

訳語彙の研究

《資料編》 続Ⅲ

—『広辞林新訂版（「昭和版」）』—

山本 いずみ

報告書 甲 第 3382 号

《資料編》 続III

—『広辞林新訂版（「昭和版」）』—

《資料編続 総目次》

《資料3》『辞林44年版（「明治版」）』に登録されたカタカナ見出し	P 1
《資料4》『辞林44年版（「明治版」）』に登録された原語付き和語・漢語見出し、 および、語釈（の一部）として外来語を用いている見出し語	P 167
《資料5》『広辞林（「大正版」）』に登録された外来語見出し	P 195
《資料6》『広辞林（「大正版」）』に登録された原語付き和語・漢語見出し、 および、語釈（の一部）として外来語を用いている見出し語	P 397
《資料7》『広辞林新訂版（「昭和版」）』に登録された外来語見出し	P 767
《資料8》『広辞林新訂版（「昭和版」）』に新たに登録された原語付き和語・漢語見出し、 および、語釈（の一部）として外来語を用いている見出し語	P1111

《資料編続Ⅲ 目次》

《資料7》『広辞林新訂版（「昭和版」）』に登録された外来語見出し	P 767
	(P1 ～ P342)
《資料8》『広辞林新訂版（「昭和版」）』に新たに登録された原語付き和語・漢語見出し、 および、語釈（の一部）として外来語を用いている見出し語	P1111
	(P1 ～ P 16)

《資料7》『広辞林新訂版（「昭和版」）』に登録された外来語見出し

『広辞林新訂版（「昭和版」）』に登録されたカタカナ書きの見出し語およびカタカナ部分を含む見出し語を登録順に列挙する。

凡例

1. 各見出し語は、親見出し・子見出しを特に区別せず、登録順に挙げる。よって、必ずしも五十音順とはならない。
2. 「見出し」は全てカタカナで表記した。語の区切りとしての「・」は、資料の見出し語表記に基づき、カタカナとカタカナの接続部分およびカタカナとひらがなの境目に付した。
ex. アイス・クリーム・サンデー → アイス・クリーム・サンデー
アカデミー・がくは → アカデミー・ガクハ
あ・しょうさん・アミール → アショウサン・アミール
3. 「漢字表記」ではそのままカタカナで表される部分は「ー」で表す。
ex. アキリス・ケン → ー鍵
アカ・ガッパ → 赤合羽
4. 「原語」は資料の原語欄に掲載されたものを用いた。語釈中に原語が示されている場合は、資料どおり語釈中に示した。
5. 「詞」は品詞を、「野」は分野を表す。この欄の記載内容も資料どおりとする。
6. 語釈はなるべく資料どおりに記載するよう務めたが、長すぎる場合は適宜省略し、旧漢字の一部は新漢字に直した。
7. 『広辞林新訂版（「昭和版」）』の凡例は以下のとおりである。

<参考>

『広辞林新訂版（「昭和版」）』凡例

- 一、語詞の排列は五十音順に従ひ、促音は「ツ」の部に、撥音「ン」は最後即ち「ワ」行の後に置きたり。
- 一、純粹の國語は歴史的假名遣に據れること勿論なれども、尚ほ其直下に細注を施して寫音的假字をも挿入せり。
- 一、英・佛・獨・露・西・蘭並びに羅甸・希臘等の古代及び近世歐洲語は總て寫音的假名遣を用ひ、且つこれを表はすに片假字を以てせり。
- 一、本書の語彙中に出でたる漢字音は古今を通じて總て寫音的假字遣に據れり、これ本書の一大特色にして、其理由とするところは、現代の社會に於て字音假字の實用は極めて稀なるのみならず、若しこれに従ふときは語辭の檢出甚しく不便にして、辭書の天職は半ばこれを没却すべき弊あればなり、されどなほこの古假字遣をも一々其下に 符を冠してこれを注記し、一舉兩得の便法を採り、語釋中に出でたる漢字も亦總て正確なる字音假名遣に據れり。
- 一、國語中假名遣の誤り易きものは特に其寫音假字を掲げてこれを語辭の列中に加へたれば、本書には發音索引の一綱を除き、難訓・字音の兩索引を添附せり。
(中略)
- 一、本書中に使用せる寫音的假字遣は大體に於て文部省假字遣改正案に従ふ。字音の「ジ」・「ヂ」は悉く「ジ」、「ズ」・「ヅ」は悉く「ズ」、「シャウ」・「セウ」・「セフ」・「ショウ」は悉く「ショウ」としたる類にして、國語に於ては「ハ」行・「ワ」行・「ア」行音の相混同したるものなど、總て其發音に準じてこれを表はせり。
- 一、語原に關する事項は著者自ら所見ありて、古來の所説概ね採るところなし、本書に載するものは其量に於て微々たりといへども、著者年來比較研究の結果に出づるもの多し、庶幾は學界に若干の生氣を加ふるを得んか。
- 一、本書の編纂に關しては足助直次郎氏終始予を助け拮据精勵三十年一日の如く、克く其業を完からしめたり、茲に特記して謝意を表す。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
アイアン		Iron	名 1. 鉄。鉄器。2. 「ゴルフ」にて、全部鉄よりなる杖、「ボール」を打つに用ふ。
アイアン・ロー		Iron-law	名 1. 鉄則。2. (Iron-law, of, wages, の略) 【経】賃金鉄則。
アイ・エフ・テー・ユー		I.F.T.U.	名 社 国際労働組織連盟、第二「インターナショナル」系労働組合の国際的連合体にして、社会民主主義を標榜し、赤色労働組合「インターナショナル」に對立す、一に黄色労働組合「インターナショナル」或は「アムステルダム・インターナショナル」と称す。
アイコノクラズム		Iconoclasm	名 偶像破壊。
アイシール		Idyll	名 田園の風物・事件等を叙したる一種の短詩。牧歌。田園詩。
アイシングラス		Isinglass	名 魚類の浮囊の内側より製したる純白無臭の膠。
アイス		Ice	名 1. こほり(氷)。2. (「アイスクリーム」の略、其意譯の氷菓子をもちりていふ) 高利貸の俗称。
アイス・ボックス		Ice-box	名 冷蔵庫。冷蔵蔵。
アイス・クリーム		Ice-cream	名 一種の食品、牛乳に砂糖を加へて煮沸し、これに鶏卵の黄身をませ、製氷器に入れて氷結せしめたるもの。氷菓子。
アイス・クリーム・サンデー		Ice-cream sundae	名 「アイスクリーム」の上に、果物の汁及切片をかけたる一種の飲料。
アイス・クリーム・ソーダ		Ice-cream soda	名 「アイスクリーム」を「ソーダ」水にて割りたる一種の清涼飲料水。
アイ・タフ・ワーカーズ・ワールド		I.W.W.	名 社 (Industrial, Workers, of, the, World, の略) 「アメリカ」合衆國に於ける一種の社会革命的労働團體、西暦一九〇五年頃に起こりしもの、労働問題の勃興に従ひて発展せり。
アイデア		Idea	名 1. 理想。2. 意見。3. 【哲】觀念。
アイデアライズ		Idealize	名 理想的にすること。理想化。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
アイデ°アリスト		Idealist	名 1.理想家。理想主義。2.【哲】唯心論者。観念論者。
アイデ°アリス°ム		Idealism	名 1.理想主義。2.【哲】観念論。唯心論。
アイデ°アル		Ideal	名 1.理想的。2.空想的。3.典型的。
アイドル		Idol	名 1.偶像。2.誤謬。妄想。3.秘蔵物。
アイド°ル・システム		Idle-system	名 社 工場経営に於ける一種の失業救済的便法、経営者が生産を減ずることを目的とし、職工・従業員等の解雇を行はずして、労働時間の一部を廃棄し、以て賃金の低下を計るもの。
アイボ°リー		Ivory	名 厚くて光沢ある一種の西洋紙、名刺等を作るに用ふ。
アイボ°リー・ブラック		Ivory-black	名 黒色にして光沢ある一種の油絵具。
アイリス		Iris	名 写真にて、映像を拡大し又は縮小せしむる装置。
アイリス・アウト		Iris out	名 映画にて、「スクリーン」上の全体が、或一点に向ひて徐々に暗くなること。
アイリス・イン		Iris in	名 映画にて、「スクリーン」上に於ける一点が、次第に周囲に拡大して、画面全体の明るくなること。
アイロニー		Irony	名 あてこすり。反語。
アイロン		Iron	名 1.【化】鉄。2.鉄製の西洋形火のし。3.理髪用のこて。
アインフュールンク°		Einfuhlung	名 心 或対象によりて起こりたる感情が、自己の主観的感情と合一する作用。感情移入。
アウエル・トウ	一 燈	Auer's lamp	名 白熱燈。
アウト		out	名 1.そと。外方。2.「ローンテニス」にて、球を場外に打出して敵に一点を得らるゝこと。3.「ベースボール」・「クリケット」にて、競技者が技術を誤りて戲伴を退くこと。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
アウト・オブ°・デ°ート		out-of-date	名 時代後（オク）れ。陳腐。舊式。
アウト・オブ°・ファシヨ°ン		Out-of-fashion	名 流行後れ。旧式。
アウト・オブ°・ワーク		Out-of-work	名 仕事を失うこと。失業。
アウト・カーブ°		Outcurve	名 野球にて、魔球の一種、本塁近くなりて急に右打者なれば左方に、左打者なれば右方に曲がる投球。
アウト・ト°ア°セット		Outdoor set	名 映画にて、屋外舞台装置、即ち野外に舞台を設けたる一種の撮影場。
アウト・ト°ロップ°		Outdrop	名 野球にて、魔球の一種、本塁近くにて急に右打者なれば左方に、左打者なれば右方に曲がりながら落下せしむる投球。
アウト・フィールド°		Outfield	名 野球にて、外野即ち左翼手・中堅手・右翼手によりて占められたる地域。
アウト・フォーカス		Out focus	名 映画にて、焦点を故意に外したる一種の撮影技巧。
アウト・プレーヤー		Outplayer	名 庭球にて、守備側。
アウト・ライン		Outline	名 1.梗概。概要。2.輪郭。3.庭球にて、「テニス・コート」の外劃線。
アウト・ルック		Outlook	名 1.看視。見張。2.展望。眺望。
アウト・サイト°		Outside	名 外部。外面。外側。
アウト・サイト°・キック		Outside kick	名 蹴球にて、足の外側を用ひて球を蹴ること。
アウロラ		Aurora	名 地 極光。
アカ・カ°ッパ°	赤合羽		名 紅がら色の桐油紙にて製したる合羽、徳川時代に下人おもに着用したり。
アカ・ケ°ット	赤毛布		名 1.赤色の毛布。2.都会見物に出でたる田舎もの。其赤毛布をまとふよりいふ。
アカシア		Acacia	名 植 豆科の灌木、「オーストラリア」の原産、樹高二丈に達す、葉腋に花枝を抽き、枝端に白き繖形の小花を開く、樹幹は材木とし、又樹幹より「アラビアゴム」を採取す。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
アカデミー		Academy	名 西洋諸国の高等学校又は学士会院。
アカデミー・ガウハ	ー 学派	Academic school	名 「ギリシア」の哲学者「プラトン」の学説を祖述する学派。
アカ・テロ	赤 ー	Redterror	名 暗殺又は爆弾等の手段によりて、社会革命を遂行せんとする「テロル」。
アカンサス		Acanthus	名 一種の多年生植物の有する鋸歯状の葉を、建築上に応用したる模様。
アギトカ		Agitka	名 社 扇動を目的とする一種の新劇。
アギリス・ケン	ー 腱		名 生 踵の筋肉に連結する繊維様結締組織の索條。
アクション		Action	名 動作。作用。
アーク・ス・カメラ		Argus-camera	名 小型写真器の一種、形は望遠鏡の如く、側面に「レンズ」あり、他人の気付かざるうちに撮影し得るを特徴とす。探偵「カメラ」。
アクスチコン		Acousticon	名 耳の遠き人が、音を明確に聴き取るため用ふる一種の聴音器。助聴器。
アクセント		Accent	名 発音の調子。
アクター		Actor	名 1.俳優。役者。2.【法】弁護士。原告。
アクチフ		Active	名 能動的。積極的。
アクト		Act	名 1.行為。所業。2.法令。3.戯曲にて、幕。
アーク・トウ	ー 燈	Arc lamp	名 弧燈。
アクトレス		Actress	名 女優。女役者。
アグレマン		Agreement	名 法 外交上にて、友邦に大・公使を派遣する場合に、相手側の承認を求むる文書。
アクロバチック・ダンス		Acrobatic dance	名 演劇にて、奇術要素を取入れたる大衆用の「ダンス」。曲芸「ダンス」。
アクロレイン		Acrolein	名 化 「グリセリン」を強熱するときに生ずる液体、無色にして不快なる刺激性の臭氣を有す。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
アーケード		Arcade	名 屋根に置ある商店街。仲店通。
アジ			名 「アジテーション」の略。
ア・シキ・シュウキユウ	ー 式蹴球		名 「フットボール」の一種、各組を十一人づつに分ち、円形の球を用ひ、球に手の触るゝことを禁じて動作するもの。
アジテーション		Agitation	名 社 社会運動にて、大衆の不平・不満・憤激等を煽り、闘争に駆り立つること。扇動。
アジテーター		Agitator	名 社 扇動者。
アジト		Agitation point	名 社 社会運動にて、宣伝・扇動等の根拠地として、使用する集会所又は台宿所等の称、其移動するものを、特に移動本部といふ。
アジ・フロ			名 社 (Agitation, and, propagandaの略) 扇動宣伝。
アディュー		Adieu	感 決別の辞、特に再会の機なき場合に多く用ふ。さやうなら。
アショウサン・アミール	亜硝酸亜密爾	Amyl nitrite	名 化 揮発可燃性なる黄色透明の液体、果実様の臭氣と灼熱様の味とあり、医薬として用ふ。
アショウサン・アンモニウム	亜硝酸ー	Ammonium nitrite	名 化 潮解し易く分解し易き結晶状の塊、窒素の製法に使用せらる。
アショウサン・カリウム	亜硝酸加(人+留)母	Potassium nitrite	名 化 水に溶解し易き淡黄色の鹽、普通には棒状に製す、人工色素を製するに用ひらる。
アショウサン・ソーダ	亜硝酸曹達	Sodium nitrite	名 化 水に溶解し易き淡黄色の結晶體、其水溶液は弱「アルカリ」性の反應を呈す、硝酸「ナトリウム」を鉛と共に熱して製し、亜硝酸製法の原料とす。
アジール	ー る		動 (「アジテーション」を國語の動詞にいひなしたる語) 煽動する。あふる。
アース		Earth	名 1.地球。土地。2.【理】電気機械・電線等を地面に継ぐこと。地絡。接地。
アース・セン	ー 線		名 理 「ラヂオ」又は「テレビジョン」等にて、「アンテナ」と地面との間にて蓄電の作用をなす電線。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
アスパラガス		Asparagus	名 植 「オランダ」きじかくし。
アスファルト		Asphalt	名 化 どれきせい。
アスファルト・ホトウ	舗道		名 土瀝青にて塗り固めたる道路。
アスベスト		Asbestos	名 鉱 いしわた。
アスリート		Athlete	名 運動家。競技家。
アセ・シユハン	汗襦袢		名 衣服に汗の染みざるために、肌に著る襦袢。
アセ・ゴロウ	畦呉服		名 あぜおりの呉服。
アセチレン		Acetylene	名 化 無色の気体、特殊の臭気あり、点火し易く、光沢ある焰をあげて燃ゆ、石炭瓦斯の不十分なる燃焼によりて生ず、炭化「カルシウム」に水を加へて製す。
アセト・アニリド		Acetanilide	名 化 アンチヘブリン。
アセトン		Acetone	名 化 無色の液体、一種の香気あり、木材を乾溜するとき、「メチルアルコール」と共に生ず、其少量は尿中にあり、溶剤として用ひらる。
アゾ・カコウフツ	化合物	Azo-compound	名 化 「ニトロ」化合物と「アミド」化合物との中間に位すべき化合物。
アゾ・センリョウ	染料	Azo-dyes	名 「アゾ」化合物の染料。
アダギョ		Adagio	名 音楽にて、楽曲の進行の緩じよなることを示す記号。
アダギョ・アライ		Adagioassai	名 音楽にて、楽曲の進行最も緩じよなることを示す記号。
アタック		Attack	名 1. 攻撃。襲撃。2. 「ホッケー」競技にて、「チーム」の最前列にゐる五人。
アダルト		Adult	名 成年者。大人。成人。
アダルト・エジュケーション		Adult-education	名 教 夙に実社会に入りしため研学の便を欠ける者に対し、其実務の余暇を利用して與ふる教育。成人教育。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
アーチ		Arch	名 1. 石或は煉瓦を材料として、出入口・道路上などすべて開放せる場所の上部を覆ふ曲線形の構造。追持（セリモチ）。2. 杉・松等の緑葉を以て包みたる弓形の門。多く祝賀のときなどに建つるもの。緑門。
アーチャー		Archy	名 航空機射撃砲。高射砲。
アーティスト		Artist	名 美術家。芸術家。
アーチフィシャル		Artificial	名 1. 人工的。技巧的。2. 不自然なるもの。
アックス・ガラス	圧搾		名 種々の形又は模様を刻みたる型に、溶融せる硝子をおしつけて、其形又は模様を写したる硝子。
アックス・クウキ・ポンプ	圧搾空気唧筒	Condensing pump	名 空気若しくは他の気体を圧搾して濃縮ならしむるに用ふる唧筒。
アッシュ		Ash	名 1. 【植】とねりこ。2. トネリコにて製した「ステッキ」。
アッシュ・ポンプ	圧縮唧筒		あっさくくうきポンプ。
アッシング・マシン		Adding-machine	名 合計の金額を算出する一種の機械。加算器。
アッセシズム		Asceticism	名 倫 禁慾主義。制慾主義。
アッセッサー		Assessor	名 1. 課税評価人。2. 陪席判事。3. 輔佐員。
アッソシエーション・シキ・シュウキウ	一式蹴球		名 「ア」しきしうきう。
アッテンダント		Attendant	名 1. 従者。随行者。附添人。2. 出席者。3. 劇場・「ホテル」等にての案内人。
アトリビュート		Attribute	名 哲 属性。
アップ・カット		Uppercut	名 1. 拳闘にて、敵の胸部以上を下よりすくひ上ぐる手勢にて衝くこと。2. 転じて、急所に打撃を加ふること。
アップ・トゥ・デート		Up-to-date	名 現代的。最新式。
アッペンディックス		Appendix	名 付録。補遺。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
アツ・マ・コート	東外套		名 婦人用の被服、形は被布に似、表衣の上に著け長さ裾に及ぶ、羅紗又は「セル」などにて仕立つ。
アデノイド		Adenoid	名 病 扁桃腺腫脹し咽頭後壁の淋巴腺の腫大なるため、鼻つまり口ひらき、種々の神経症状のあらはるゝ小児病。
アート		Art	名 芸術。技巧。美術。
アート			名 「アドレス」の略。
アートタイプ		Artotype	名 膠と重「クロム」酸との混合物の感光性を利用せる一種の写真版。
アート・ペーパー		Art-paper	名 鉛分に富みて光沢あり、写真銅版等の精巧なる絵画に用ふる一種の印刷用紙。
アドバイザー		Adviser	名 忠告者。助言者。
アドタイザー		Advertiser	名 通知者。披露主。
アドバンス		Advance	名 1. 進行。2. 前金。立替金。
アトモスフィア		Atmosphere	名 1. 雰囲気。2. 気分。
アトラクション		Attraction	名 1. 【理】引力。吸引力。2. 人目をひくこと。魅力。
アトラクティブ		Attractive	名 1. 引力あること。吸引力あること。2. 魅力あること。愛嬌あること。
アトラクト		Attract	名 人目をひくこと。魅力。
アトラス		Atlas	名 地図。
アトラント		Atlante	名 支柱の代りに用ひたる装飾用の立像又は跪像。
アトリエ		Atelier	名 画家・彫刻家等の製作場。画室。彫刻室。
アトロピン		Atropine	名 化 ハシリドロコ。マンダラゲ等の茄科植物中に存在する「アルカロイド」、白色絹糸様の光沢ある針状の結晶体にして、一種不快の苦味を有す、眼に注入すれば瞳孔を拡大す。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
アドレス		Address	名 1. 演説。2. 充名。所書。
アドレス・ブック		Address book	名 宿所姓名簿。住所氏名帳。
アナ			名 「アナキスト」の略。
アナウンサー		Announcer	名 1. 通知者。告知者。2. 「ラヂオ」放送に於て、「ラヂオ」番組又は「ニュース」若しくは天気予報等を通知する人。
アウンス		Announce	名 1. 通告。告示。2. 「ラヂオ」の放送。
アナキスト		Anarchist	名 社 無政府主義者。
アナキズム		Anarchism	名 社 無政府主義。
アナクロニズム		Anachronism	名 時代錯誤。
アナコリスム		Anachorism	名 土地錯誤。
アナナス	鳳梨	Ananas	名 植 鳳梨科の常緑草本、廣く熱帯地方にて栽培する、茎は短小、葉は細長く、葉の縁には鋭い鋸歯を有す、葉の裏面に多数の毛生ずる。食用に似て、食料に用ひらる。
アナロジー		Analogy	名 1. 類似。比喩。2. 【論】類推。
アニス・oil	ー油	Anise oil	名 ダイウイキョウの種子より採取したる無色又は淡黄色の芳香液、飲料・医薬用とす。
アニマルズム		Animalism	名 獣慾主義。
アニミズム		Animism	名 哲 万有は人類に同様に生氣あり活動せるものといふ一説、等しき靈魂を説明せんとせり。万有靈魂説。
アニリン	亜ニ林	Aniline	名 化 無色にして石炭酸の縮合生成物。水に可溶性。乾燥し、炭化し、芳香を有す。染料として用ひらる。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
アニリン・エン	亜尼林鹽		名 化 「アニリン」の塩化物、片上の結晶体にして、空気に触るれば緑色となり、木綿繊維の黒色染料に用ひらる。
アニリン・センリョウ	亜尼林染料		名 「コールタール」せんれう。
アネモネ		Anemone	名 植 おきなぐさ。
アネロイド・セイウケイ	ー晴雨計	Aneroid-barometer	名 理 水銀を用ふることなく、主要部は金属製の袋より成り、携帯に便利なる一種の晴雨計、袋の表面は翅状をなし、外気を除去したるもの、外気の圧力大なりときは表面を張り、外気の圧力弱なりときは表面を弛し、…
アノード		Anode	名 理 陽極。積極。
アハセ・カッパ	拾合羽		名 裏を著けたる合羽。
アハセ・シユハシ	拾襦袢		名 裏を著けたる襦袢。
アハ・ウシ		Apache	名 「フランス」國「バリー」にて、一種の無頼漢。
アハ・ウシ・ダンス		Apache-dance	名 「バリー」の下層社会にて行はるゝ低級なる一種の「ダンス」、男女二人にて踊り、男性が女性を乱暴に取扱ふを特徴とす。
アハート			名 「アパートメント」又「アパートメント・ハウス」。
アハートメント		Apartment	名 1. 部屋。貸間。2. アパートメント・ハウス。
アハートメント・ハウス		Apartment house	名 一棟の建物の中を、多くの部屋に仕切り、各部屋にて独立に生活し得るやう設備せるもの。
アハ・ンガルト		Avantgarde	名 1. 前衛。2. 「フランス」に起これる一種の新興映画、非商業的を標榜し、映画の価値を芸術の絶対境に推し進めんとするもの。前衛映画。
アハ・ンチュール		Aventure	名 1. 偶発事件。2. 冒険。
アヒサン・カリ・エキ	亜砒酸加里液		名 化 透明又は稍濁れる帯赤黄色の液、芳香性の香気あり、医薬用に供せらる。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
アビリティ		Ability	名 1. 能力。2. 才能。技量。
アフオリズム		Aphorism	名 処世上の要諦を簡潔に言ひ表はしたる句。格言。処世訓。
アフ・サン		Absinthe	名 「にがよもぎ」のしぼり液を酒精に混和して製したる洋酒、緑色にして酒味強烈なり、或派の文士等の愛飲せるもの。
アフ・ストラクト		Abstract	名 抽象。抽象的。
アフ・セント		Absent	名 欠席。留守。
アフ・ソルバント		Absorbent	名 1. 吸収剤。収斂剤。2. 油絵にて、油を吸収し光沢を消すやうに作られたる画布。
アフター	阿布答	Aphthae	名 病 三歳前後までの小児に発する病、舌・唇・歯根等に白色の小斑を生じ、蔓延して潰瘍を起こす。
アフ・ト・シキ・テツトウ	ー式鉄道	Abt rack-railway	名 汽車の岐路を上下するに設くる鉄道、二條の軌鉄の間に、更に歯のある一條の軌鉄を敷設し、其歯と機関車の車軸の中央部に装置せる歯車の歯とくひあひて進行す。
アフ・ノーマル		Abnormal	名 異状。病的。
アフ・ラ・ガス	油瓦斯		名 石油に高熱を與へて発生せしめたる瓦斯、燈用瓦斯に混じて、其光力を増加するに用ふ。
アフ・リオリ		a priori	名 先天的。演繹的。
アフ・リシエーション		Appreciation	名 鑑賞。賞賛。
アヘック		Aved	名 同伴。特に、婦人の同伴。
アヘ・ニュー		Avenue	名 並木路。大通り。
アヘ・マリア		Ave Maria	名 宗 「キリスト」教にて、聖母「マリヤ」に捧ぐる祈禱。
アヘン・タバコ	阿片煙草		名 阿片を加へたる煙草。
アヘ・ント		Abend	名 1. 夕暮。夕。2. あつまり。集会。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
アボ [°] アルシ [°] ユホ [°] イス "・ゴウ	ー 衡	Avoirdupois	名 「イギリス」國及「アメリカ」合衆國にて普通に用ふる衡量、七千「グレイン」を一「ポンド」となす。
アボ [°] ス			名 (原語不明) 吸出の膏葉。
アボ [°] ステリオリ		a posteriori	名 後天的。帰納的。
アボ [°] ストロフィー		Apostrophe	名 英語等を綴る際に、語を約することを示す符号及所有格を表はす符号、即ち「'」。
アボ [°] ロ		Apollo	名 「ギリシア」神話中の主なる神、太陽・音楽・詩歌・医療・予言等の表現とせらる。
アマ	亜麻	Amania	名 植 亜麻科の栽培草本、茎の高さ二尺乃至四尺、細き葉と帯紫色の花を有す、茎より麻芋を採り、種子より亜麻仁油を搾る、用途多し。
アマ・イト	亜麻糸		名 亜麻の繊維を採りて紡ぎたる糸。
アマ・ガ [°] ッパ [°]	雨合羽		名 雨をふせぐために衣服の上に着るもの、多くは油紙にてつくる。
アマ・シ [°] ヨロウ	亜麻女郎		名 動 燈蛾(ヒトリムシ)の一種、前翅は赤褐、後翅は赤色にして黒紋あり、幼蟲は褐色の毛蟲にして、亜麻及苧科植物の害蟲なり。
アマター		Amateur	名 アマチュア。
アマ・タ [°] フシ	亜麻艶		名 植 旋花(ヒルガホ)科の寄生植物、亜麻の幼莖に寄生して縷につき、遂にこれを艶(タフ)す。
アマチュア		Amateur	名 ものずき。好事家。
アマ・ニ・ユ	亜麻仁油		名 亜麻の実より製したる油、黄色又は褐黄色を帯び、一種の臭気を有す、下剤とし、又「ペンキ」・印肉等を製するに用ひらる。蓖麻子油。
アマ・ニン・ユ	亜麻仁油		名 アマにゆ。
アマルガム		Amalgam	名 化 水銀と他の金属との合金。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
アマルガム・ホウ	ー 法		名 化 「アマルガム」より水銀を蒸留し去りて、金属を析出すること。
アミ		Ami	名 1. 友人。朋友。2. 愛人。恋人。
アミ・シャツ	網襦衣		名 網目に作りたる「シャツ」。
アミ・シ [°] ユバン	網襦袢		名 網目に作りたる襦袢。
アミト [°]		Amido	名 化 「アンモニア」中の水素を酸基にて置き換へて得たる化合物。
アミーバ [°]		Amoeba	名 動 原生動物の一、極めて微細なるものにして、池沼などに棲息す、体軀簡單、ただに原形質の一塊に過ぎず、其体表より自在に突起を出没して、移行又は捕食を営む。
アミル・アルコール		Amulic alcohol	名 化 糖分の発酵に際し、「エチルアルコール」に伴ひて発生する流動し易き無色の液体、一種不快の臭味を有す。
アミン		Amine	名 化 「アンモニア」中の水素を炭水基を以て置き換へて得たる化合物。
アームストロング [°] ・ホウ ー 砲		Armstrong gun	名 「イギリス」國「アームストロング」会社にて製造する速射砲及鋼線砲、「サー・ウィリアム・アームストロング」が、一八五四年に創案せし後装束砲に基いて、漸次諸種の改良を加へたるもの。
アムール		Amour	名 愛情。恋愛。
アミーバ [°]			名 動 アミーバ。
アメリカ・ナデ [°] シコ	亜米利加撫子		名 植 石竹(セキチク)科の多年生草本、「ヨ一ロッパ」の原産、我國に移植せらる、茎高一尺許、葉は卵状披針形にして尖頭、葉脈五條、花頗る美麗。
アメリカニズム		Americanism	名 1. 金銭を尊重し、金銭によりて万事を解決せんとし、無遠慮にして輕便を尚び、一且何事に於ても世界第一を目的とする一種の物質主義。2. 趣味は低級淺薄にして、万事に派手好みなるもの。
アメリカ・ホ [°] ウフウ	亜米利加防風		名 植 (米+散)形科の栽培草本、茎の高さ二尺、葉は羽状複葉にして、二乃至五の小葉より成る、秋下種し、翌夏、黄色の繖形花を開く、食用に供す、一「アメリカ」人参と称せらる。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
アメリカ・マツ	亜米利加松		名 植 北「アメリカ」の西部に産する松、木理正直にして節穴なさを特長とし、船材又は建築材として賞用せらる。
アメン		Amen	感 宗 「キリスト」教徒が、祈禱の終りに唱ふる辞、もと「ヘブライ」語にて、「実に」の意を表はし、心願如是の義に用ふ。
アメントウ		Amendoa	名 植 イバラ科の落葉喬木、各地に培養せらる、高さ二丈余に達す、葉は披針形に開く、縁に鋸歯あり、葉の出す前に淡紅色にして、花は大形に肉硬く、熟すれば裂開して核を現はす、其仁は薬用に供せらる。…からしも。
アヤ・ゴロ	綾呉緒		名 綾織の葛布。
アヤ・ラジャ	綾羅紗		名 綾織の羅紗。
アラー		Allah	名 宗 「ムハメット」教徒の崇信する絶対唯一の神。
ア・ラ・カルト		a la carte	名 洋食にて、選択自由なる一品料理。
アラキ	阿刺吉	Arak	名 古昔、和蘭より舶来したる「アルコール」性の飲料、もと南方亜細亜にてナツメヤシの蜜を発酵して製したるもの、埃及・印度地方にて常用せらる。
アラビ・ア・ウマ	亜刺比亞馬		名 動 「アラビア」産の馬、馬匹中最も優秀な体格を具へたるものにして、頭小さく額廣く、丈一五〇乃至一五五、最も乗用に適す、成長稍遅緩なれど、長寿を保つ。
アラビ・ア・ゴム	亜刺比亞護膜	Gum Arabic	名 「ゴム」の一種、おもに「アラビア」乃東印度等に産する「アカシヤ」属の植物、より採取したる白色乃至赤褐色の固体、冷水・温水に容易に溶解して粘状となる、種々の用に供せらる。
アラビ・ア・スウシ	亜刺比亞数字	Arabic figures	名 数 1・2・3・4・5・6・7・8・9・0の数字、「アラビア」に始まりし故に此名あり。
アラビン		Arabine	名 化 無色硝子様の化合物、「アラビアゴム」の主成分なり。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
アラブ		Arab	名 1.「アラビア」古来の住民。2.「アラビア」うま。
アラベスク		Arabesque	名 装飾用紋様の一種、「アラビア」民族の創意に起こり、直線・動物及唐草等を取りあはせたるもの。
ア・ラ・モート		a la mode	名 最新流行型。
アリウス・ハ	一派	Arianism	名 宗 「キリスト」教の一派、「アレクサンドリア」の僧「アリウス」の創始する、神に類似せる性質を有するものなりと主張せしもの。
アリザリン		Alizarin	名 化 茜草（アカネ）の根より採取したる赤色の結晶体、水に溶解せず、水酸化「アルカリ」に溶解し、金属酸化物と化合して不溶性物質を作る、染色の原料に用ひらる。
アリストクラシー		Aristocracy	名 政 貴族社会。貴族政治。
アリバイ		Alibi	名 法 刑事上にて、嫌疑者が犯罪の現場に居らざりしことの証明。現場不在証明。
アリヘイ			名 アルヘイ。
アリウサン・カス	亜硫酸瓦斯		名 化 硫黄を燃焼して生ずる瓦斯、漂白に用ひ、又、消毒にも用ひらる。
アリル		Allyl	名 化 蒺（ニラ）・芥子（カラシ）などの中に存在せる炭水化合物、多くは劇臭を有す。
アール		Are	名 「フランス」国の地積の単位、一〇〇平方「メートル」、即ち我国の三十坪二合五勺。
アルカリ	亜爾加里	Alkali	名 化 金属又は「アンモニウム」の水酸化物、「アルカリ」性反応を呈し、酸と作用して塩類をつくり、水に溶解し易し、水酸化「ナトリウム」・水酸化「カリウム」等これなり。
アルカリ・キンソク	亜爾加里金属		名 化 軟かくして軽き白色の金属、「ナトリウム」・「カリウム」・「リチウム」・「セシウム」・「ルビジウム」等これなり、其水酸化物は最も強き「アルカリ」性を有し、安定なる塩類を作る。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
アルカリ・セイ・ハンノウ	亜爾加里性 反応		名 化 赤色「リトマス」溶液又はこれに類似せる植物色素を、青色に変ずる作用。
アルカリ・トルイ・キン リク	亜爾加里土 類金属		名 化 「カリウム」又は「アルミニウム」に類似する金属、其水酸化物は「アルカリ」少くも「カバリウム」等これなり。
アルカロイト		Alkaloid	名 化 植物中に存在する窒素化合物、塩基の作用をなす、種類甚だ多し、多くは劇毒物にして、又、有用なる薬剤なり。
アルキル		Alkyl	名 化 炭素と水素とよりなる「アルコール」基の総称、「メチル」、「エチル」等これなり。
アルコール	亜爾箇保兒	Alcohol	名 化 酒類の主成分にして、炭化水素の一部が、水酸基によりて置きかへられ、その味、香気、無色の液体にして、一種の芳香を有し、燃焼し、有す、種々の有機物を溶解する、…酒精。
アルコール・インリョウ	亜爾箇保兒 飲料		名 「アルコール」を含める飲料。
アルコール・カンタツンケ イ	亜爾箇保兒 寒暖計		名 理 水銀の代りに「アルコール」を用ひたる寒暖計、其精密なるものは烈しき寒気を計るに適し、最低寒暖計等に用ふ。
アルコール・クイ	亜爾箇保兒 計		名 液体中に含める「アルコール」の濃度を計るに用ふる比重計、これを液中に浮かして、液面に対する、管上の目盛りにより、其百分比を知る。
アルコール・チュウトク	亜爾箇保兒 中毒		名 病 「アルコール」の毒に中りて発する病、急性は眩暈・耳鳴・嘔吐等を催し、慢性は麻痺を起し、心臓増強、慢性は飲酒せざれば心臓を呈す。
アルコール・ランフ	亜爾箇保兒 洋燈	Alcohol lamp	名 油の代りに「アルコール」を用ふる「ランプ」、理化学の実験に用ふるもの。
アルゴン		Argon, A=39.7	名 化 大気中に少量に存在する気体元素、無色無味にして他の物質と化合し難し、摂氏零下186度にて液化す。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
アルス		Ars	名 芸術。美術。
アルター			名 植 (「ラテン」語 Altheae,) 錦葵(ゼニアオイ)科の多年生草本、「ヨロップ」に及「シベリヤ」等毎年宿根より生ず、葉は対生して、高さ二尺、毛茸密生、花は薬用に供せらる。
アルチメータム		Ultimatum	名 法 最後通牒。
アル・チュウ			名 「アルコール」中毒の略称。
アルデハイド		Aldehyde	名 化 揮発し易く刺激性の臭気を有する一種の液体、「アルコール」の不完全な酸化によりて生ず、還元性甚だ強し。
アルト		Alto	名 女子及小児の最低音。音楽にて、次中音。
アルトルイズム		Altruism	名 倫 他愛主義。他利主義。
アルニカ	亜爾尼加		名 植 (「ラテン」語 Arnica) 菊科の多年生草本、「ヨロップ」の原産、茎は通常単一にして、高さ一尺許、葉は長倒卵形に全縁、梢頭に黄色美麗の小頭花を開く、花及根茎は薬用に供せらる。
アール・ヌーヴォー		Art nouveau	名 二十世紀の初、「フランス」に流行したる建築工芸の様式、構成は曲線を主とし、色彩線條凡て軽快なるを特徴とするもの。
アルバイト		Arbeit	名 1. 労働。2. 作業。3. 論文。
アルパカ		Alpaca	名 1. 【動】有蹄類の反すう獣、南「アメリカ」の「ペルー」、「チリ」等の高峯には産す、形綿羊に似て、頸更に長し、やらかき黒色の毛あり、これを採取し、紡績して糸となし、織物に用ふ。2. 「アルパカ」の毛を混じりたる布、「ショール」裏地等に用ふ。
アルファベット		Alphabet	名 現今欧米各国に用ひらるゝ一種の音標文字、もと「フェニキヤ」の文字を改造したるものにして、a b c …の如く一定の順序に配列す。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
アルバム		Album	名 写真・絵葉書などをさしはさむ帖。
アルピニスト		Alpinist	名 「アルプス」登山家。転じて、高山登山家。
アルファ		Alpha=α	名 1.希臘文字の最初の字。2.物の最初。第一。
アルハイ	有平		名 アルヘイル。
アルハイ・サイク	有平細工		名 「アルヘイル」にて種々の形に拵へたる菓子。
アルハイ・トウ	有平糖		名 前條に同じ。
アルヘイル			名 (「ポルトガル」Alfelo,) 語砂糖を煎じつめ、練りて飴のやうに固めたる物質。氷糸糖。
アルペン・ストック		Alpenstock	名 鶴嘴状の金具を先端に着けたる登山用の杖。
アルボース		Arbos	名 医 消毒剤の一種、帯黄白色なる固体状の物質にして、樟腦様の臭気あり、水に溶け易し、皮膚病及寄生虫駆除薬に用ふ。
アルマナック			名 (Almanac, の説) 曆書。
アルミ		Aluminium bronze	名 化 銅九分と「アルミニウム」一分とより成る合金、質堅く空気中にて変色せず、金色の光沢を放つ、装飾品に用ひらる。
アルミ・トウ	銅		名 化 前條に同じ。
アルミニウム		Aluminium, Al=27.1	名 化 青白色の金属、天然には長石・雲母・銅玉等の中に存在し、又、粘土の主成分を成す、質軟かくして延性・展性に富み、又軽くして空気中にて光沢を失はず、器物を製するに用ひらる。
アルミニウム・バン	板		名 一種の印刷版、「アルミニウム」の板に文字・図画を写し、燐酸と「アラビア」護膜とより成れる液を以て腐食して製版し、石版に代用するもの。
アレクサンドリア・カウハ	学派	Alexandria n school	名 哲 西紀二・三世紀頃より「エジプト」の「アレキサンドリア」より起りし哲学の一派、「ユダヤ」の神祕的思想と「ギリシア」の哲学的思想との調和して発生せしもの。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
アレグレット		Allegretto	名 音楽にて、楽曲の進行速さを示す記号。
アレグロ		Allegro	名 音楽にて、「アレグレット」よりも楽曲の進行速さを示す記号。
アレゴリー		Allegory	名 比喻。寓話。
アンイーシター		Uneasy	名 1.落ちつかざりこと。不安。2.金融逼迫。
アンカー		Anchor	名 船の碇。いかり。
アンカット		Uncut	名 1.新聞・書籍類にて、折畳めるまま綴ちられて、未だ頁の切られざるもの。2.映画にて、検査官に未だ映み取られざる「フィルム」。無映映画。
アングリカン・キョウカ	教会	Anglican Church	名 宗 「イギリス」の「キリスト」教会、教義は「カルビン」派に近く、儀式は「カトリック」派に近し、組織は監督政治にして、君主を主領とし、国会を最高立法部とす。
アンクル		Uncle	名 をぢ。叔父。伯父。
アンクル		Anchor	名 錨形逃止(ニガシドメ)装置のある懐中時計。
アンクル・サム		Uncle Sam	名 「アメリカ」合衆国政府。代表的なる「アメリカ」合衆国民。
アングロ・サクソン		Anglo-Saxon	名 西紀第五世紀の頃に、「ドイツ」の西北部より「イギリス」の地に渡り、今の「イギリス」人の主なる祖先となりし種族。
アンコール		Encore	名 一旦退場せる演奏者又は歌手に、拍手して再登場を促し望むこと。
アンシツ・ランブ	暗室洋燈		名 暗室内にて写真の乾板を処理するとき用ふる「ランブ」全体を「ブリキ」等にて製し、赤色「ガラス」・黄色「ガラス」にて光線を覆ひたるもの。
アンシツ・アベル			名 植 (語原不詳、或は「オランダ」語Anjer、なりといふ)ヨロツバ(セキナ)科の多年生草本、「ヨロツバ」南部に多く枝を分岐の高さ、一尺乃至三尺、上につく、葉は長さ約五寸、下部葉を多くして庭園に栽培せらる。オランダでよく。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
アンセ ^ン ・ピ ^ン	安全ー		名 長楕円形に曲げ尖端を覆ひかくしたる留針。
アンセ ^ン ・マッチ	安全燐寸		名 燐寸の一種、普通使用せらるゝものにして、薬品中に黄燐を加へず、其薬品を塗れる軸頭を、箱の横側に塗れる薬品にあてて摩擦するにあらざれば、発火せざるもの。
アンソロジー		Anthology	名 1. 佳句集。詞花集。名曲集。2. 花を収集すること。
アンダー・グラウンド		Underground	名 社 当局の目を眩なしつつ非合法的に行ふ運動。潜行運動。
アンダースタンディング		Understanding	名 1. 理解。理解力。2. 和解。協定。
アンダーセル		Undersell	名 販売者が競争的に、他店よりも安価に売出すこと。特価大安売。
アンダーライン		Underline	名 洋書の要所・要点に、赤「インキ」・赤鉛筆等にて、注意線を引くこと。又、其注意線。
アンダルシヤン		Andalusian	名 動 鶏の一品種、「イスパニア」の「アンダルシア」の原産、羽毛青灰色にして、白黒の覆輪あり、卵用として飼育せらる。
アンダンチノ		Andantino	名 音楽にて、楽曲の進行やや緩やかなるを示す記号。
アンダンテ		Andante	名 音楽にて、楽曲の進行の緩やかなるを示す記号。
アントント		Entente	名 法 協商。協約。
アンチ・クライマックス		Anticlimax	名 1. 龍頭蛇尾。2. 修辭法にて、強き調子又は意味を次第に弱くする句法。
アンチ・テーゼ		Antithese	名 哲 弁証法に於ける一要素、仮定に反対する主張・立言をいふ。反仮定。反提説。
アンチピリン	安知必林	Antipyrin	名 化 白色結晶の粉末、無色無臭にして苦味を帯び、水・「アルコール」に溶解易し、鎮痛・解熱剤に用ひらる、多量に用ふれば危険。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
アンチヘブリン	安知歇貌林	Antifebrine	名 化 無色片状の結晶、温湯・「アルコール」等に溶解す、解熱・鎮痛の作用あれど、多量に用ふれば、貧血を生じて危険。
アンチモニー	安質母尼	Antimony	名 化 アンチモン。
アンチモン		Antimon, Sb =12.3	名 化 青白色の光沢を有する脆き金属、天然には輝安砒として産す、鉛との合金は活字を作るに用ひらる。
アンチモン・ジュ	ー朱	Antimony red	名 化 赤色の粉末、成分は硫化「アンチモン」、「ゴム」、「ペンキ」の着色料とす。
アンテナ		Antenna	名 1. 【動】昆虫の触角。2. 【理】無線電信・無線電話にて、発信又は受信のために張りたる架空線。
アンデパンダン		Independant	名 1. 独立不羈。無関係。2. (Le Salon, des Independants, の略) 一八八四年「バリー」にて新派の画家が、「アカデミー」派展覧会に対抗して組織したる絵画展覧界、無鑑査且民衆的なるを特徴とす。
アンテレクトュエル		Intellectuelle	名 1. 智者。賢者。2. (哲) 智能。英智。
アントニム		Antonym	名 反意語。
アントラセン		Anthracene	名 化 「コールタール」中より分溜して得る無色板状の結晶、美麗なる藍色の蛍光を有す、「ベンゼン」には溶解し、「アルコール」、「エーテル」には少しく溶解し、水には溶解せず、「アリザリン」を製するに用いふ。
アンパイア		Umpire	名 「ベースボール」・「ローンテニス」・「フットボール」等の競技を審判するもの。
アンビギュアス		Ambiguous	名 曖昧。不明瞭。
アンビション		Ambition	名 野心。功名心。
アンプロンプチュ		Impromptu	名 即興詩。
アンペア		Ampere	名 理 電流の単位、一秒につき「クーロン」の電気の量を送る電流、即ち、「ボルト」の起電力にて、電気抵抗「オーム」の電路を流るゝ電流の強さ。

見出し	漢字表記	原語	詞野語釈
アンペア・クイ	-計	Ampere-meter	名理 電流計の一種、「アンペア」を目盛の単位となすもの。
アンモニア	暗謨尼亜	Ammonia	名化 特種刺戟性臭氣を有する無色の液体、て灰溶な植物尿の際高圧に分解する熱を奪ひ去る…
アンモニア・スイ	暗謨尼亜水	Aqua ammoniae	名化 「アンモニア」の水溶液、「アルカリ」性強く、医薬及化学上多用せらる。
アンモニア・ソーダ ^{ホウ}	暗謨尼亜曹達法		名化 工業的に炭酸曹達を燃焼して、濃厚なる食塩水を重炭酸に沈澱せしめる。
アンモニウム		Ammonium	名化 窒素化合物。一分子に硫酸根を含む。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
イオン		Ion	名 化 溶液中に存在し、各々独立して特殊の性質を有する。陽イオンは正電荷、陰イオンは負電荷を帯び、電流を導く。物質の性質を決定する重要な因子。化学的性質の異なる物質の集合。電解質の分解。電解質の分解。電解質の分解。
イ・カタル	胃加答兒		名 病 胃壁に其粘膜の炎症、一に胃炎ともいふ、急性と慢性とあり。
イキ ^レ リス・キョウカイ	英吉利教会		名 宗 「アングリカン」教会。
イキ ^レ リス・ヒョウ	英吉利病		名 病 くるびやう。
イキ ^レ リス・マキ	英吉利巻		名 女の髪を結ぶ方、後より巻き上げて左右に輪をつくりたる束髪。
イク ^ラ ノランス		Ignorance	名 無知。無学。愚昧。
イクタ ^ラ ・クハ ^ラ コ	池田煙草		名 阿波國三好郡池田地方に産出する煙草。
イコール		Equal	名 1. 等しきこと。2. 【数】等号。即ち「＝」。
イサチン		Isatin	名 化 「インジゴ」を硝酸にて酸化して得る帯黄赤色稜柱状の結晶体。
イーシ ^ヤ ー		Easy	名 容易なること。たやすきこと。
イーシ ^ヤ ー・ゴー・インク		Easy-going	名 容易なる道のみを選ぶこと。陽気なること。
イーシ ^ヤ ー・チェア		Easy chair	名 安楽椅子。
イシ ^ヤ オム		Idiom	名 熟語。成語。慣用語。
イースター		Easter	名 復活祭。
ーイス ^ム		-ism	主義。主張。流派。説。
イスラム		Islam	名 宗 (い)「ムハメット」教にて天国とせる処。(ろ)「ムハメット」教。
イスラント ^ラ ・コ ^ク ケ	乙斯蘭苦		名 植 地衣類の一、高山に産す、体は扁平帯状にして分岐し、硬靱平滑にして褐色、薬用に供せらる。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
イーゼル		Easel	名 絵を描くとき、画板・画布等を懸くる台。画架。
イタ・ガラス	板硝子		名 表面の平かなる硝子、鏡を作り又は窓に嵌むる等、種々の用に供せらる。
イタ・ゴム	板護謄		名 板状に製したる「ゴム」。
イタリック		Italics	名 欧文活字体の一、少しく右方に傾斜せる形のもの。
イチノエネルギー	位置の -	Potential energy	句 或特殊の位置におかれたる物体の有する「エネルギー」、例へば弓の弦を引き張れば、矢を遠きに発ち得るが如く、又は時計の「ぜんまい」を捲けば、時計の運転を起こすが如きこれなり。
イット		It	名 (「エリナ・グリーン」原作「クララ・ボウ」主演の映画の題名に出づ) 女性の肉感的魅力。性的魅力。
イット・ガール		It-girl	名 性的魅力に富む娘。色気たっぷりの娘。
イット・ドラマ		Ich drama	名 世界大戦後台頭せる独逸表現派戯曲の特有性にして、主観を極端に尊重するもの。
イデオロギー		Ideologie	名 哲 各自の思想の立前。観念形態。
イートン・ボップ		Eton bob	名 女子の断髪にて、男子の頭髪の如く周囲を短く刈り上げたもの。
イニシアチフ		Initiative	名 発案。提案。発議権。
イニシャル		Initial	名 頭文字。首字。
イハ・タバコ	岩煙草・苦苣苔		名 植 苦苣苔科の多年生草本、山谷陰湿の岩壁に多く着生す、葉は根生にして煙草の葉に似る、夏日、花茎を抽き、分岐して数箇の花を開く、花は淡紫色を呈す、(朔+草)果を結ぶ。
イチチオール		Ichthyol	名 化 水に溶解する褐色油状の液体、竅透性臭味を有し、外用薬として効あり。
イーブニング		Evening	名 1. 夕暮。夕方。2. 日暮より催す会。夜会。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
イーブニング・スター		Evening star	名 宵の明星。
イーブニング・ドレス		Evening dress	名 夜会服。
イーブニング・ペーパー		Evening paper	名 夕刊新聞。
イマジネーション		Emagination	名 想像。空想。妄想。
イマジン		Imagine	名 想像すること。考ふること。
イミテーション		Imitation	名 1. 模倣。模造。2. 模造品。偽物。
イモン・デント	慰問 -		名 出征軍人を慰問するため、戦地の随所に「テント」を張り、中に娯楽又は便宜の設備をおくるもの。
イヤー・ブック		Year-book	名 年鑑。年報。
イラショナル		Irrational	名 1. 不合理なること、非合理的。2. 【数】無理数。不尽根数。
イラストレーション		Illustration	名 説明、図解、挿図。
イリジウム		Iridium, Ir =193.0	名 化 白金属の一元素、灰白色を呈し、硬度高く、溶融し難し、常に白金に伴ひて天然に産す、普通に白金と混じたるままにて使用せらる。
イルリュージョニスム		Illusionism	名 哲 (い) 一切の価値は唯外観的にして、人生は真に価値あるものにあらずといふ説。迷妄論。(ろ) 現実によらず、想念より生ずるものに従ひて製作する主体。
イルリュージョン		Illusion	名 妄想。幻想。錯覚。
イルマン			名 宗 (「ポルトガル」語 Irmao、兄弟の義) 「キリスト」教の教義にて、伴天連の次位にあるもの。
イルミネーション		Illumination	名 多くの灯火を點じて装飾となすこと。
イルリカ・ートル		Irrigator	名 医 創傷其他の患部を洗淨するに用ふる医療機械、洗淨用の薬液を盛る容器と、其下端の小孔より流出する薬液を導く護膜管と、其護膜管の先端に嵌入せる硝子管とより成る。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
イロ・ガラス	色硝子		名 各種の色をつけたる硝子、金属類の細粉を硝子の原料と共に溶かして製す。
イロ・グシ・レンズ	色消ー	Achromatic lens	名 理 色収差のなき「レンズ」。
イロ・チョーク			名 バステル。
イロハ・カルタ	伊呂波骨牌		名 骨牌の一種、一枚ごとに、伊呂波短歌一首づつの趣を置き、これひ首字をしるし、都合四十七枚あり、歌に合はせて取る。
イン・イオン	陰ー	Anion	名 理 陰電気を担ふ「イオン」。
インカーネーション		Incarnation	名 1. 権化。化身。2. 肉体化すること。3. 【医】肉芽発生。
インカーブ		Incurve	名 野球にて、曲球の一種、投手の投げたる球の、本塁の近くにて急に打者の側に曲折するもの。
インカム		Income	名 収入。所得。
インキ		Ink	名 西洋諸国にて専ら用ひらるゝ、手書用又は印刷用の有色なる液体。(洋墨)。
インキ・ツボ	ー 壺		名 「インキ」をいれおく壺。
インク		Ink	名 インキ。
インクイジション		Inquisition	名 「ヨーロッパ」の中世紀末に行はれし残酷なる宗教裁判。
インクスタンド		Inkstand	名 「インキ」壺。
インクライン		Inclined plane	名 工 傾斜面に鉄軌を敷設し、或動力によりて、船舶・荷物等を台架の上に載せて昇降せしむる装置。
インクリネーション		Inclination	名 1. 傾斜。2. 傾向。3. 性癖。嗜好。
インディア・ペーパー		India paper	名 紙質密にして強靱、且極めて薄き西洋紙、多く辞書等に用ひらる。印度紙。
インディアン		Indian	名 1. 印度人。2. 「アメリカ」土人。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
インディアン・レッド		Indian red	名 紫色を帯びたる一種の赤色顔料。
インジウム		Indium, In=114	名 化 純白色の稀有なる金属、元素、天然には閃亜鉛鉱に伴ひて生ず、鉛より稍軟かく、通常温度にては、空気中にて変化せざれど、赤熱すれば気体となる。
インジゴ	藍(青+定)・洋藍	Indigo	名 化 藍其他二三の植物より採取せる青色染料、専ら舶来のものを称す。
インディビジュアルイズム		Individualism	名 個人主義者。
インディビジュアルイズム		Individualism	名 個人主義。
インディビデュアリチ		Individuality	名 1. 個性。特性。2. 人格。人品。
インスティテュション		Institution	名 1. 制度。規定。2. 学会。学院。協会。
インстинクト		Instinct	名 本性。天性。
インスパイア		Inspire	名 1. 息を吸込むこと。2. 天来の霊想を感得すること。3. 新聞紙などの政府より撃刺せらるゝこと。
インスピリット		Inspirit	名 元気を引き立たしむること。
インスピレーション		Inspiration	名 神の霊を吹きこまれたるが如くに感ずること。精神興奮して悲壮となること。(神来、感激)。
インダクション		Induction	名 1. 【論】帰納法。2. 誘導。推理。
インダストリアルイズム		Industrialism	名 産業主義。工業主義。
インターナショナルイズム		Internationalism	名 国際主義。世界主義。
インターナショナル		International	名 1. 国際的。世界的。2. 【社】国際社会主義同盟。
インタービュー		Interview	名 1. 会見。面会。2. 新聞記者が種取りのためになす訪問。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
インターフォン		Interphone 名	自動交換式の小型室内電話機。
インタロゲーション		Interrogat 名 ion	疑問。
インタロゲーション・マーク		Interrogat 名 ion mark	疑問符、即ち「？」。
インチ	吋	Inch 名	「イギリス」國にて用ふる長さの単位、一「フート」の十二分一、我約八分、三八一。
インデックス		Index 名	索引。見出。
インデペンデント		Independen 名 ts	宗 「キリスト」教の一派、政治上及宗教上の権力に対して、独立自由を唱へ、ただ基督にのみ服従し、聖書を唯一の進行源泉とするもの。
インテリゲンチヤ		intelligen 名 tsiya	1. 知識階級。2. 「ロシア」の或一部の志士及其団体。
インテレクチュアル		Intellectu 名 al	1. 智者。賢者。2. 【哲】知能的。
インテレクト		Intellect 名	智能。智性。理解力。
インテレスト		Intellect 名	1. 利子。利益。2. 趣味。興味。
インテンシティー		Intensity 名	強さ。強度。
インド・アキ	印度藍		名 インジゴ。
イントウ・カクル	咽頭加答兒		名 病 咽頭に於ける粘膜の炎症。
インド・キョウ	印度教	Hinduism 名 宗	仏教の興隆以後、反動として起こりたる印度の多神教、印度人の間に盛んに行はる、破壊の神たる（シバ）と保存の神たる（ビシユヌ）と最も信仰せられ、シバ派とビシユヌ派との二大派に分かる、…其改善を起せんとするもの少なからず。
インドラ	因陀羅	Indra 名 宗	印度の吠陀（ベグ）教にて説かれたる天雷地の主神、威徳極めて盛大にして光と雷とを司り、風雨の如き神を従属せりとくいふ、婆羅門教に至りて其崇拝の度漸く衰へ、仏教に至りて其階級更に降り、いはゆる天釈天となれり。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
イントロスペクション		Introspect 名 ion	内観。反省。自省。
イントロダクション		Introducti 名 on	1. 引合。紹介。2. 緒言。序論。3. 手引。入門。4. 序曲。前奏。
インナー・ライフ		Inner life 名	内面的生活。精神生活。
インニング		Inning 名	野球にて、試合の回数。
インパスト		Impasto 名	洋画にて、画布の面へ絵具を厚く盛り上げて描く一種の描法。
インバネス		Inverness 名	外套の一種、形二重廻に似て袖狭く丈短きもの。
インパルス		Impulse 名	心 衝動。
インハルト		Inhalt 名	1. 内容。2. 目次。
イン・フィールド		Infield 名	野球にて、本塁・一塁・二塁・三塁の四點を結び合せたる線の内側。内野。
インフルエンザ		Influenza 名	病 伝染性の感冒、悪寒悪熱を生じて身体の違和を感じるもの、激甚なるものは急性肺炎を惹起し、頗る危険なり。流行性感冒。
インフルエンス		Influence 名	1. 影響。感化。所為（セキ）。2. 權威。勢力。名声。
インフレーション	— 景氣		名 商 「インフレーション」による活景氣。
インフレーション		Inflation 名	経 通貨の膨張。
インプレッシフ		Impressive 名	印象的。
インプレッションニスム		Impression 名 ism	印象主義。
インプレッション		Impression 名	印象。感銘。
インペリアルニスム		Imperialis 名 m	政 帝国主義。
インボイス		Invoice 名	商 商品の送状又は仕切状。
インポッシブル		Impossible 名	途方もなきこと。不可能なること。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
インモータリチー		immortalit y	名 不滅。不朽。
インモータル		Immortal	名 不滅なること。不朽的。
インモラル		Immoral	名 不徳義。不道德。不品行。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ウィークリー		Weekly	名 週刊新聞。週報。
ウィケット		Wicket	名 1.くぐり。小門。2.窓口。3.放水門。4. 「クリケット」にて、木製の小さき三 脚門。
ウィスキー		Whisky	名 「ブランデー」の一種、穀類を原料とし て発酵せしめ、これを蒸留して精製した る飲料、多量の酒精分を含む。
ウィット		Wit	名 機知。頓智。洒落。
ウィッセンシャフト		Wissenscha ft	名 科学。学術。
ウィル		Will	名 意志。意向。
ウィンク		Wink	名 人に合図する際、片眼をつぶりて瞬きす ること。
ウィング		Wing	名 1.翼。翼面。2.舞台の両側。
ウィンター		Winter	名 1.冬。霜枯れ時。2.晩年。老年。
ウィンター・スポーツ		Winter sports	名 「スキー」・「スケート」など、冬期に 行ふ運動競技。
ウィンチ		Whinch	名 まきあげき。
ウィンドー		Window	名 1.窓。窓口。2.陳列窓。
ウィンドー・ガラス		Window-gla ss	名 窓硝子。
ウィンドー・トリミング		Window-tri mming	名 店頭装飾。店頭広告。
ウィント・ミル		Windmill	名 風力を利用する発動機、翼を取付けたる 輻（ヤ）を有する車を、高き建設物に装 置し、車の風を受けて運動を起こし、曲 柄（クランク）又は歯車などによりて、 其運動を諸機械に伝ふるもの。
ウェイスト		Waist	名 1.腰部。中部。2.胴着。「チョッキ」。 3.中部甲板。
ウェーター		Waiter	名 給仕人。「ボーイ」。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ウェーティング・ルーム	Waiting-room	名	待合室。応接室。
ウェッジング	Wedding	名	婚礼。婚儀。
ウェッジング・デナー	Wedding-dinner	名	結婚披露式。
ウェイトレス	Waitress	名	女給仕人。女給。
ウェーブ	Wave	名	1. 波。波濤。2. 頭髪を鋸（コテ）にてうねらすこと。
ウェーファー	Wafer	名	煎餅に似たる一種の西洋菓子。
ウエルカム	Welcome	名	歓迎。
ウォーク	Walk	名	1. 歩行。散歩。2. 歩道。人道。
ウォーター	Water	名	水。
ウォーター・クローゼット	Water closet	名	便所。
ウォーター・シュート	Water-shoot	名	高き傾斜台の上より、船に乗りて水上へすべり落つる遊戯。
ウォーター・プレーン	Water-plane	名	水上飛行機。
ウォーター・ポロ	Water polo	名	水上にて行ふ一種の団体競技、各組を七人づつに分ち、片手にて「ボール」を敵の「ゴール」に入れ合ふもの。水球。
ウオッカ	Vodka	名	蜀黍（タウモロコシ）を原料として発酵せしめ、これを蒸留して製したる洋酒、酒精分多く味強烈なり、おもに「ロシア」に産す。
ウォッシュ・スタンド	Wash-stand	名	洗面臺。手洗臺。
ウォッチ	Watch	名	1. たもとどけい。2. 見張。警戒。
ウォッチ・カメラ	Watch-camera	名	時計型小写真機。
ウォッチ・ワード	Watch word	名	1. 合言葉。2. 標語。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ウォーミング・アップ		Warming up	名 運動競技にて、競技前に行ふ軽き準備運動。
ウォーム・カラー		Warm colours	名 赤・橙・黄の如く、視覚に暖き感じを與ふる色。暖色。
ウォルフラム		Wolfram, W=184	名 化 稀有なる金属元素の一、鋼色の光沢強き結晶にして、質硬く溶解し難し、鋼の硬度を増す添加物として用ひらる。タングステン。
ウォルフラム・コウ	— 鋼	Wolfram steel	名 「ウォルフラム」を添加したる鋼。
ウォルフラム・テッコウ	— 鐵鑛	Wolframite	名 鑛 「ウォルフラム」の主要鉱物、金剛光を有し、不透明、褐黒色又は赤褐色、顔料製造用とす。
ウキ・ドック	浮船渠	Floating dock	名 船渠の一種、船体を載せ水上に浮（水＋乏）して作業することを得る装置のもの、形状・種類甚だ多し。
ウクレレ		Ukulele	名 提琴の一種、「ギター」に似たる四絃楽器にして、「ハワイ」土人間に用ひらる。
ウタ・ガール	歌骨牌		名 骨牌の一種、歌の上の句と下の句とを分かちて、二枚の札に書きたるもの、下の句の札を撒（マ）き、上の句を讀むにしが、数人にて其下の句を拾ひ取り、取りたる数の多寡によりて勝負を決す、其歌は多くは小倉百人一首なり。
ウット・ガス		Wood-gas	名 木材を乾溜するとき発生する瓦斯、燈用に供せらる。
ウット・タール		Wood-tar	名 木材を乾溜するとき生ずる「タール」、黒色若しくは褐色の粘稠液のして、防腐の効あるのみならず、種々の有用物を製出する材料に供せらる。
ウナ・テン	— 電		名 至急電報の公定略号なる「ウナ」としるしたる電報、即ち至急電報。
ウニウ			名 動 （「あいぬ」語Uneu）おっとせい。
ウニコール		Unicorn	名 動 いっかく（一角）。

ページ番号 34
10/28/95

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ウー・ボート		U-boat	名 「ドイツ」の大型潜水艦。
ウーマン		Woman	名 をんな。女子。
ウラー			感 (「ロシア」語 Ura,) 「ロシア」にて、物事を祝するに呼ぶ語、我国の万歳といふに同じ。
ウラニウム		Uranium	名 化 ウラン。
ウラニウム・ガラス	一硝子	Uranium-glass	名 化 「ウラニウム」の塩類を混じたる「ガラス」、黄色を帯びよく燐光を放つを以て、「ガイスレル」管を製するに用ふ。
ウラン		Uranium, U=239.5	名 化 「クロム」族の金属元素、甚だ稀有なるものにして、主なる鉱石は「ウラン」鐵なり、黄色の酸化物は、美麗なる黄色の燐光を放ち、黒色の酸化物は、磁気の着色料に用ひらる。
ウーラン		Ulan	名 「ヨーロッパ」諸国にて、槍を持てる軽装の騎兵。
ウール		Wool	名 1.羊毛。2.地質の羊毛なる一種の羅紗。
ウール・キャップ		Wool-cap	名 地質の羊毛製なる帽子。
ウルトラマリン		Ultramarine	名 紺青。青色顔料。
ウルトラ		Ultra	接 或語に冠して、極端又は超越を意味する語。
ウルトラ・モダン		Ultra-modern	名 極端に現代的なること。
ウルトラ・リンク		Ultra-link	名 社 社会主義にて、最も左翼的なるもの。極左翼。
ウルマン			名 イルマン。
ウンシャン		Unschon	名 容貌美ならざる女。
ウンショウ・ガラス	量色硝子		名 光線を種々に反射して、量色を映出する硝子。
ウンテル		Unter	名 地下鉄道。

ページ番号 35
10/28/95

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ウントウ・シャツ	運動褌衣		名 うんどうふく。
ウントウ・エネルギー	運動の	Kinetic energy	句 理 物体が運動するとき有する「エネルギー」、質量と速度との相乗積の平方を半を以てこれを測る。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
エア		Ea	名 宗 「バビロニア」人の崇拝せし最高の神。
エア		Air	名 空気。
エア・ウーマン		Air-woman	名 女流飛行家。
エア・ガール		Air-girl	名 旅客航空機上にて乗客を接待する女給仕。
エア・カレント		Air-curren t	名 地 気流。
エア・キャッスル		Air-castle	名 空想。幻想。空中樓閣。
エア・シック		Air-sick	名 航空のためにおこる病氣。
エア・シップ		Air-ship	名 飛行船。
エア・ステーション		Air-statio n	名 航空機の発着所。
エア・トロム		Airdrome	名 飛行場。
エア・バルーン		Air-ballon	名 気球。風船。
エア・プレーン		Air-plane	名 飛行機。
エア・ペーシェント		Air-pagean t	名 空中飛行演技。
エア・ベース		Air-base	名 空軍根拠地。
エア・ポケット		Air-pocket	名 気流が垂直に流れ又は真空現象を呈して、飛行機を支持し得ざる気象状態。氣孔。
エア・マン		Airman	名 飛行家。
エア・メール		Air-mail	名 飛行郵便。
エア・クラフト		Aircraft	名 1. 飛行機。2. 航空術。
エア・クラフト・キャリア		Aircraft carrier	名 航空母艦。
エウヘメリズム		Euhemerism	名 哲 神とは畢竟きようするに死者の靈魂ひして、宗教は精霊崇拝なりとする説、古代「ギリシヤ」の哲学者「エウエメロス」の説に基づく。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
イオシン	洋真	Eosine	名 化 酸性染料の名、絹・毛等を桃色に染むるに用ふ。
エーカー		Acre	名 英国の地積の単位、我国の約四段二十歩。
エキサイト		Excite	名 躍起となること。興奮。
エキジステンス		Existence	名 1. 存在。2. 生存。
エキス	越幾斯	Extract	名 1. 薬物又は食物を溶液に浸して其有効成分の溶出したる汁を蒸発濃厚ならしめたるもの、其蒸発の度によりて、流動せるものと乾燥せるものとあり。2. きっする。精体。3. かきぬき。抜粋。
エキスクラメーション		Exclamatio n	名 1. 叫喚。絶叫。2. 感嘆。詠嘆。
エキスクラメーション・マーク		Exclamatio n mark	名 感嘆符、即ち「！」。
エキストラ		Extra	名 1. 余分。別物。2. 演劇・映画等にて、臨時雇入の素人役者。
エキスパート		Expert	名 老練家。熟練家。
エキスパンションニスム		Expansioni sm	名 帝国主義的思想のもとに、領土の拡張を主張する主義。
エキスプレッションニスム		Expression ism	名 表現主義。
エキスプレッション		Expression	名 表現。表情。
エキスプレス		Express	名 1. 言ひあらはすこと。表現。2. 特別配達。速達便。3. エクスプレストレーン。
エキスプレス・トレイン		Express train	名 急行列車。
エキスペンシブ		Expensive	名 費用を多額に要すること。高価なること。ぜいたくになること。
エキスペンス		Expense	名 費用。入費。
エキセプション		Exception	名 例外。除外。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
エキゾチック		Exotic	名 異国情調のあること。異国的。
エクスタシス		Ecstasis	名 精神を一観念に集注して、我を忘れたる状態。
エクセントリック		Eccentric	名 風変わり。奇矯。偏屈。
エゴ		Ego	名 我。自我。
エゴイスト		Egoist	名 利己主義者。
エゴイスム		Egoism	名 倫 利己主義。
エコー		Echo	名 こだま。反響。山彦。
エコノミスト		Economist	名 1.経済学者。理財学者。2.節約家。経済家。
エコノミクス		Economics	名 経 経済学。理財学。
エージェント		Agent	名 代理人。代理店。
エディター		Editor	名 主筆。記者。
エシックス		Ethics	名 倫 倫理学。
エジプト・モシ	埃及文字		名 古代「エジプト」人の使用せし文字、世界最古の文字にして、頗る素朴の象形文字なり。
エデュケーション		Education	名 教 教育。
エス・イム・ユー		S.M.U.	名 (Salary, Men's, Unionの頭文字を採りて名づく) 我国に於ける俸給生活者の利益を拡張し、其生活の向上を企図することを目的となす一団体、大正八年に組織せらる。
エス・オー・イス		S.O.S	名 1.【法】万国無線電信会議に於て定められたる船舶の危険信号。2.転じて、危険の切迫。
エスカレーター		Escalator	名 自動的に回転して、乗客を階上又は階下に運ぶ装置の階段。
エスキモー		Eskimo	名 北アメリカの極北地方に住する民族、普通に体軀の短嬌を以て知れる。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
エスケープ		Escape	名 1.逃亡。脱出。2.学生間の通語にて、自己の嫌なる時間を懶けて休むこと。
エステシズム		Estheticism	名 耽美主義。耽美派。
エステチクス		Esthetics	名 美学。審美学。
エステル		Ester	名 化 炭水基と酸根との化合物。
エスノグラフィ		Ethnography	名 人種学。
エスプリ		Esprit	名 靈魂。精神。
エスペラント		Esperanto	名 (希望ある人の義、其發明者が、始めて雑誌にこれを発表せしときの匿名に出づ) 一種の万国共通語、「ポーランド」の医師「ザーメンホフ」の創意に出で、「フランス」國人「ポーロン」の修正を試みしもの、近時盛んに行はる。
エターナル		Eternal	名 永遠なること。永劫なること。
エターナル・ライフ		Eternal life	名 永遠不滅の生命。
エターニティー		Eternity	名 永遠。無窮。不滅。
エータン		Ethane	名 化 炭化水素の一、無色無臭の瓦斯にして、石油を産する地方より石油と共に発出し、淡き焰を挙げて燃ゆ。
エチュード		Etude	名 音楽にて、楽器の練習に資する楽曲。練習曲。
エチル・アルコール		Ethyl alcohol	名 化 通俗に「アルコール」又は酒精と称するもの、普通に澱粉若しくは蔗糖より製造す。
エチル・エーテル		Ethyl ether	名 エーテル(二)。
エチレン		Ethylene	名 化 「アルコール」と硫酸とを熱して生ずる無色の気体、燃ゆるときは光輝著し、「ハロゲン」と化合して油の如き物質を作る、一に生油氣といふ。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
イフェクティブ		Effective	名 効果的。有効的。
イフェクト		Effect	名 結果。効果。
イフ°リル		April	名 四月。
イフ°リル・フール		April fool	名 毎年四月一日に、知人の互に虚言もてかつぎあふ欧米の習慣。四月馬鹿。
イフ°ロン		Apron	名 西洋風の前掛。
イホ°ック		Epoch	名 時代。時期。
イホ°ック・メーカー		Epoch-making	名 新紀元を開くこと。新時代を創すること。劃期的。
イホ°ック・メーカー		Epoch-maker	名 新時代を創する人。劃期的人物。
イホ°ナイト	硬化護謨	Ebonite	名 化 弾性「ゴム」に高き温度に於て多量の硫黄を吸収せしめたるもの、弾性を失ひて黒色の角の如し、電気の絶縁体として、電気器機に用ひられ、又、種々の製作に用ひらる。
イホハ°		Jehovah	名 宗 上帝。天帝。
イホ°リュウシニズム		Evolutionism	名 進化論。
イホ°リュウシオン		Evolution	名 進化。
イホ°レット		Epaulette	名 1. けんしょう(肩章)。2. 婦人用洋服の肩上に着くる装飾。
イマナチオン		Emanation	名 化 「ラジウム」より分解放射する一種の気体、しばしば医療上に使用せらる。
イマネーション		Emanation	名 宗 「キリスト」教にて、天地万有は神の創造にあらずして、神より出顯したるものなりとなす説。
イミグ°レーション		Emigration	名 出稼。移民。
イミュー		Emu	名 動 走禽類の鳥、形駝鳥に類し、身長五尺以上に達す、嘴短くして偏平、頸長く脚強し、両翼短小にして飛翔の用をなさず、「オーストラリア」に産す。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
イム		M	名 (Money, の頭字) 金銭の隠語。
イメラルト°		Emerald	名 鑽 緑柱玉の一種、特に深緑色にして光輝美麗なる宝石。
イメラルト°・リョク	ー 緑	Emerald green	名 化 醋酸銅と亞硫酸銅とより成る緑色の顔料。
イメリー		Emery	名 鑽 鋼玉石の一種、硬度の金剛石に次ぐを以て、粉末となして研磨用に供せらる。
イメリー・ペーパー		Emery paper	名 やすりがみ。
イモーション		Emotion	名 感動。感情。情緒。
エラー		Error	名 1. 失錯。誤謬。2. 野球にて、過失。
エル		Ell	名 布匹を測る尺度の単位、各国異同あり、「イギリス」のは我三尺七寸余、「フランス」のは我三尺二寸余。
エール			名 1. [Ale,] 麥酒の一種、淡色なるもの。2. [Yell] 声援。応援歌。
エルク°		Erg	名 理 「ダイン」の力が、物体に作用して、これを「サンチメートル」だけ動かす仕事。
エルミン		Ermine	名 動 食肉類の小獣、「アジア」、「ヨーロッパ」、「アメリカ」の北部寒温両地方に産す、形状鼯鼠(イタチ)に類し、身長約一尺、尾端黒く腹部白し、背部は冬に白色となり夏に赤褐色に変ず、陸上に常棲し、時には水中に入る、毛皮高価なり。
エレガント		Elegant	名 優美。優雅。
イレキ			名 エレキテル。
イレキテル			名 理 (「オランダ」語Electriciteit,) 電気。
エレクトリック・カー		Electric car	名 電車。
エレクトリック・ライト		Electric light	名 電灯。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
エレクトリック・レールウェイ		Electric railway	名 電気鉄道。
エレクトロン		Electron	名 理 電子。
エレジー		Elegy	名 悲歌。哀詩。挽歌。
エレベーター		Elevator	名 電力・汽力又は水力によりて、人又は貨物を上下に運搬する機械。(昇降機)。
エレベーター・ガール		Elevator-girl	名 エレベーターの婦人運転手。
エレメンタリー		Elementary	名 1. 初歩。2. 基礎。
エレメンタリー・スクール		Elementary school	名 教 小学校。
エレメンタリズム		Elementalism	名 事物の根本的形態をのみ認めて描く美術の一派。元素派。
エレメント		Element	名 1. 要素。成分。2. 【化】元素。
エロ			名 (Eroticの略) 性的刺激のあること。色っぽいこと。
エロキューション		Elocution	名 演説・朗読又は演劇などに、其発音・音声在意義・思想の如何によりて抑揚活殺し、聴者に深き感動を與ふる表情術。
エロクイント		Eloquent	名 雄弁なること。能弁なること。
エロチック		Erotic	名 恋愛の。色情的。性慾的。
エロチック・シーン		Erotic scene	名 男女愛情の濃厚なる場面。
エロチスム		Eroticism	名 色情を本位とする主義。愛慾主義。
エロトマニア		Erotomania	名 色情狂。恋愛病患者。
エロプレーン		Aeroplane	名 飛行機。
エンカ・アンモニウム	塩化アンモニウム	Ammonium chloride	名 化 白色の固体、「アンモニア」と塩化水素との等容積を混じて製す、水に溶解し易く、其溶液は中性の反応を呈す。(石鹼) 砂。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
エンカ・カリウム	塩化加(人+留)誤	Kalium chloride	名 化 白色立方体の結晶物、水に溶解易く、加里石塩として天然に産す。
エンカ・カルシウム	塩化加爾叟誤	Calcium chloride	名 化 諸種の化学製造の副産物として得らる、甚だ水に溶解易き無色の「カルシウム」塩、寒剤として使用せらる。
エンカ・ナトリウム	塩化那篤(人+留)誤	Natrium chloride	名 化 しほ。食塩。
エンカ・マグネシウム	塩化 -	Magnesium chloride	名 化 苦味を有する潮解性の結晶体、粗製の食塩の潮解し易きは、これを含むによる。
エンゲージ		Engage	名 1. 約束。2. 婚約。
エンゲージ・リング			名 (Engagement-ring, の略) 婚約の指環。
インサイクロペディア		Encyclopaedia	名 百科辞典。
インサン・カリ	塩酸加里	Kalium chlorate	名 化 えんそさん「カリウム」。
インジャー		Engineer	名 技師。技術者。機関師。
インジョイ		Enjoy	名 愉悅。悦楽。享楽。
インジン		Engine	名 機関。機械。
インゼル		Angel	名 宗 天使。
インソサン・カリウム	塩素酸加(人+留)誤	Kalium chlorate	名 化 水酸化「カリウム」の溶液を沸騰して塩素を通ずるとき生ずる無色板状の結晶体、然すれば分解して酸素を遊離するを以て、可燃物に混ぜればこれを点火し易からしむ、医薬・燐寸(マツチ)・花火又は爆発物等に用ふ。
イン・タク	圓 -		名 市内一圓均一の「タクシー」。
イント		End	名 をはり。はし。最後。
インピリシズム		Empiricism	名 哲 経験論。経験主義。
インファサイズ		Emphasize	名 語勢を強むること。強調すること。
インブレース		Embrace	名 いだきあふこと。抱擁。

見出し 漢字表記 原語 詞 野 語 釈

エンベロープ Envelope 名 封筒。状袋。

見出し 漢字表記 原語 詞 野 語 釈

オアシス Oasis 名 地 砂漠中の膏地。

オイスター Oyster 名 動 牡蠣。

オイル Oil 名 化 石油。

オイル・エンジン Oil engine 名 石油発動機。

オイル・ヒーター Oil-heater 名 石油暖炉。

オイル・ペインティング Oil-painting 名 油絵。

オー・エス O.S. 名 (Old, style, の略) 時代おくれ。野暮。

アウトツ・レンズ 凹凸ー Convexo-concave lens 名 理 一方凹にして他方凸なる球面を有する「レンズ」。

オウリン・マッチ 黄燐燐寸 Yellow phosphorus 名 軸木の頭薬に黄燐・鉛丹・硝子粉を配合したる燐寸、如何なる物面にすりつくと発火す。

オウ・レンズ 凹ー Concave lens 名 理 中央薄く周縁に至るに従ひて厚き「レンズ」、物体より出づる光線が此「レンズ」を通過するときは、発散して実像を作ることなし。

オカリナ Ocarina 名 土製又は金属製の小さき吹奏楽器、形は鷺鳥の卵に似る、全体に十孔を穿ち、一端に突出せる吹孔あり、其吹孔を口にふくみて氣息を吹き入れ、両手の指にて十孔を開閉して吹奏す。

オキサミン・センリョウ ー染料 Oxamine dyes 名 化 直接染料の一種。種類多し。

オキザリス Oxalis 名 植 酢漿草(カタバミ)科の多年生草本、茎葉を叢生し、淡紅色又は白色の小花を多く結ぶ、花期は極めて長く冬期より春期に亘り、鑑賞用として栽培せらる。

オキシヘラー Oxyhealer 名 医 電磁器によりて身体中の酸素の働きを活発ならしむる医療器械。

オーク Oak 名 植 かし。

オークション Auction 名 せりうり。競売。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
オクタント		Octant	名 物の角度を測るに用ふる器、三百六十度の圓を八分したるもの。(八圓儀)。
オクターブ		Octave	名 理 或振動数を有する音に対し、其二倍の振動数を有する音の称。原音の対。
オーケー		O.K.	感 (All, correct, の略) よろしい。完了。完済。
オーケストラ		Orchestra	名 洋楽にて、数種類の楽器を用ひて楽曲を合奏すること。管弦楽。
オーサー		Author	名 著述家。作者。
オサシキ・バー	御座敷酒場		名 酒を供し女を侍(ハベ)らし三味線を引きて遊興をなさしむる安直の待合らしき場所。
オシアケ・ポンプ	押揚唧筒	Force pump	名 理 水を押し揚げて低所より高所へ送る「ポンプ」、圓筒の側壁より出でたる管あり、其管に内方に開く弁あり、圓筒の底に上方に開く弁あるが故に、圓筒内に水を引き上げるときは、水は圓筒内に入り来り、これを押し下ぐるときは、...
オーシアトリウム		Auditorium	名 1. 観客席。聴衆席。2. 公会堂。
オシ・ボタン	押釦	Push-button	名 理 押して電鈴などを鳴らすための釦。
オストラシズム		Ostracism	名 1. 古代「ギリシア」にて、危険人物・異端者等を牡蛎の殻にしろしたる公衆の投票によりて国外に追放せしこと。2. 転じて、絶交又は放逐。
オスミウム		Osmium, Os=191	名 化 白金族の元素、通例白金族中に存在し、青白色の金属光沢ある結晶をなす、硝子よりも難く、殆ど溶融し難じ。
オスミウム・ランプ	電灯	Osmium lamp	名 理 「オスミウム」の鐵條を用ひたる白熱電灯、使用電力甚だ少なく大いに有利なれど、価高くして寿命も亦永からず。
オスラム・ランプ		Osram lamp	名 「オスミウム」と「タングステン」との合金「オスラム」を発光線としたる電球。
オーソドックス・ハ	派	Orthodox school	名 経 「イギリス」国の経済学者「アダム・スミス」の学説を奉ずる学派。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
オーソリチー		Authority	名 1. 権威。2. 大家。
オゾン		Ozone	名 化 無色にして僅かに塩素の如き臭ある気体、放電の際殊に雷鳴のときよく発生す、酸素の変質したるものにして、酸化作用甚だ強し。
オ・タバコ・ボン	御煙草盆		名 1. 煙草盆の敬称。2. 七八歳許の少女の髪結び方、左右に分けたる髪を双方より併せて結ぶもの。3. でしゃばりもの。ですぎもの。
オーダー・メード		Order-made	名 注文の製品。
オッポチュニティー		Opportunity	名 機会。
オート・カー		Auto-car	名 自動車。
オートクラシー		Autocracy	名 政 専制政治。独裁政治。
オートジ・アイロ		Autogiro	名 飛行機の種類、普通の飛行機の「スクルー」の代りに風車を取附けたるもの、離着陸滑走距離の少なくして事足の特長とす。
オート・バイ		Auto-bicycle	名 自動自転車。
オートバイオグラフィ		Autobiography	名 自叙伝。
オートピアノ		Autopiano	名 自動「ピアノ」。
オート・フル		Hors d'oeuvre	名 西洋料理にて、食前に出す簡單なる小料理。前菜。
オートマチック		Automatic	名 自動装置。
オートマチック・テレフォン		Automatic telephone	名 自動電話機。
オートミール		Oatmeal	名 食品の名、燕麥の穀皮を去り、乾燥せしめて碾(ヒ)き割りたるもの。
オートメーター		Odometer	名 車に装置し車の進行するにつれて、其経過せる距離を測定する器械。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
オートモビル		Automobile	名 自動車。
オーナーシステム		Owner system	名 教 自治の精神を鼓吹する一種の教育法。
オナニズム		Onanism	名 自洩。手淫。
オーバー		Over	名 1.「オーバーコート」又は「オーバーシューズ」の略。2.「オーバードラフト」又は「オーバータイム」の略。
オーバーコート		Overcoat	名 外套。
オーバーシューズ		overshoe	名 上靴。
オーバー・セーター		Over-sweater	名 毛糸にて編める上「シャツ」。
オーバー・タイム		overtime	名 社 定時間以外の労働時間。
オーバー・チュア		Overture	名 1.申込。提案。2.歌劇にて、開幕前に弦楽楽団の奏する前奏曲。序曲。
オーバー・ドラフト		Overdraft	名 商 銀行の当座貸越。
オーバー・ラップ		Overlap	名 映画にて、一つの画面の未だ消えざる中に、次の画面の重なりて映写せらるゝこと。
オパール		Opal	名 鑑 蛋白石。
オピニオン		Opinion	名 意見。見解。
オフィス		Office	名 1.事務。職務。2.事務所。役所。
オフィス・ガール		Office girl	名 女事務員。
オフサイド		Off-side	名 「ラグビー」にて、球を持てる味方の競技者より敵陣寄りの側。
オブザーバー		Observer	名 1.注目者。注意者。2.視察者。観察者。
オブジェクト		Object	名 1.目的。2.【哲】対象。
オプション・トリヒキ	ー取引	Option	名 商 定期取引の一種、売方又は買方が、相場の変動より起こる危険の負担を欲せざるため、其相手方に一定の打歩を支払えば、其契約を解除し得る特権を予約すること。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
オフセット		Offset	名 石版面の描写又は彫刻を、「ゴム」版に転写して、製作したる印刷版。
オプティミズム		Optimism	名 楽観主義。楽天観。
オブレート		Oblate	名 澱粉などにて製したる薄き煎餅、呑みにくき粉薬などを包みて。燕下するに用ふるもの。
オブレート・インセツ	ー演説		名 他人の思想又は草案を丸呑みにして其まなす演説、「オブレート」を丸呑するに譬へていふ。
オープン		Open	名 1.開放。公開。2.露天。戸外。3.「オープン・エア」・「オープン・カー」・「オープン・ハーテッド」の略。
オープン・カー		Open car	名 幌型自動車。
オープン・ハーテッド		Open-hearted	名 率直なること。天真爛漫。
オープン・エア		Open-air	名 戸外。露天。
オープン・エア・スクール		Open-air school	名 教 野外学校。林間学校。
オペラ		Opera	名 劇詩と音楽とを合はせ、これに身振を加へて演ずる西洋の演劇。
オペラ・グラス		Opera-glasses	名 「オペラ」見物に専用せらるゝ小形の双眼鏡。
オペラ・コミック		Opera comique	名 喜歌劇。
オペラ・バッグ		Opera-bag	名 「オペラ」見物に携へ行く手提。転じて、婦人用の小形手提。
オペラ・バンド		Opera-band	名 歌劇の楽隊。
オペラ・ブーフ		Opera-bouffé	名 滑稽の歌劇。
オペリスク		Oberisk	名 太古「エジプト」にて、神殿の門前に一対づつ建立せし方形の石柱、上端は方尖をなし、下部に至るに従ひて其大きさを増し、台上に安置す、柱の面には寄進者の姓名又は功績なちを勒せり。方尖塔。

見出し	漢字表記	原語	詞 野	語 釈
オペレッタ		Operetta	名	「オペラ」の卑俗なるもの。
オーボエ		Oboe	名	洋楽の木製管楽器、長さ二十時、下端は漏斗の状に、管の口を金管全体に三枚取り外し得る。
オポチュニスト		Opportunis t	名	自己の都合に応じてその態度を豹変して恥ぢざる者。日和見主義者。御都合主義者。
オポチュニズム		Opportunis m	名	形勢を觀望し、自己の都合よき方に味方する便宜主義。日和見主義。
オミット		Omit	名	1.省略。2.除外。
オーム		Ohm	名 理	(オームの法則)の発見者「オーム」に電力の抵抗を「オーム」の単位で表す。抵抗の抵抗を「オーム」の単位で表す。
オーム・ワイ	ー 計	Ohmmeter	名 理	導線に於ける抵抗の「オーム」数を直接に計り得る器械。
オームノホウリク	ー の 法 則	Ohm's law	句 理	電流の強さに関する法律、「オーム」の強さは、其導線の両端の電位に比例し、抵抗に逆比例する。
オムニバス		Omnibus	名	乗合用の自動車又は馬車。
オムレツ		Omelet	名	西洋料理の名、玉子と牛乳、若しくはそれに肉片を混じたるものに、胡椒を加へて脂にて焼きたるもの。
オムレット			名	オムレツ。
オメガ		Omega=ω	名	1.希臘文字の最終字。2.物事の最後。
オーライ		All right	感	よし。よろし。
オークル		Oracle	名	神のお告げ。神託。
オーラミン		Aulamine	名 化	塩基性の黄色染料、温湯及酒精に溶解し、黄色を呈す。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
オランダ・イチゴ	和 蘭 莓		名 植 薔薇（バラ）科の多年生草。本圃小間には花大に葉卵をしいて、倒梗を剪る。葉は形抽て、葉柄をしいて、葉を紅く熟し、味は甘く、香気あり。
オランダ・キシ・カクシ	和 蘭 雄 匱 ・ 石 刀 柏		名 植 百合（ユリ）科の多年生草。本圃小間には花大に葉卵をしいて、倒梗を剪る。葉は形抽て、葉柄をしいて、葉を紅く熟し、味は甘く、香気あり。
オランダ・キョウハ・イボウ	和 蘭 競 売 法	Dutch auction	名 商 売手より最高値を呼ぶ上を、買手が出づ競売法。
オランダ・ケ・ンケ	和 蘭 蓮 華		名 植 荳（マメ）科の多年生草。本圃小間には花大に葉卵をしいて、倒梗を剪る。葉は形抽て、葉柄をしいて、葉を紅く熟し、味は甘く、香気あり。
オランダ・セキチク	和 蘭 石 竹		名 植 アンジャベル。
オランダ・ミツハ	和 蘭 三 葉		名 植 繖形科の二年生草。本圃小間には花大に葉卵をしいて、倒梗を剪る。葉は形抽て、葉柄をしいて、葉を紅く熟し、味は甘く、香気あり。
オランダ・ヤキ	和 蘭 焼 ・ 紅 毛 焼		名 料理の名、魚類の白肉に塩を撒き、乾燥し、これを張り付けて炙りたるもの。
オリエンタル		Oriental	名 東洋的。東洋風。
オリエント		Orient	名 東方。東洋。
オリオン		Orion	名 天 赤道の両側に跨れる美しい星座、冬季最も明かに見ゆ、俗に「オリオン」は其中にあり。
オリオン・セイウン	一 星 雲	Orion nebula	名 天 「オリオン」星座に圓形に拡がれる星雲得、月なき清夜には肉眼にて見ることを得。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
オリジナルチー		Originality	名 独創。創意。新機軸。
オリジナル		Original	名 独創的。新機軸。
オリジーン		Origin	名 起原。本原。
オリーブ	阿列布	Olive	名 植 木犀（モクセイ）科の常緑喬木、地中海沿岸地方に分布し、廣く温帯各地に栽培せらる、枝條繁茂し、往々大木となる、葉は対生し、…其肉より「オリーブ」油を採るべし、此樹の枝は、欧州にて古来平和と充実との表象として用ひらる。
オリーブ・イロ	阿列布色		名 「オリーブ」の葉の如き黄味を帯びたる緑色。
オリーブ・ユ	阿列布油		名 「オリーブ」の果肉より採取したる脂肪性植物油、食用・薬用に供し、又、石鹸の材料に用ひらる。
オリンピック・キョウキ - 競技		Olympic games	名 1. 古代「ギリシア」人が、「オリンピア」神殿の前庭にて催しし、四年一回の全「ギリシア」国の競技。2. 転じて、一八九六年以後、四年毎に地を選びて催さる、国際的競技。
オール		Oar	名 かい（櫂）。
オルガニザター		Organizer	名 社 社会運動にて、未だ何等の組織をも有せざる無産者の集団に加はりて、これに一定の組織を與ふる前衛分子又は指導者。
オルガニゼーション		Organization	名 組織。機関。
オルガン		Organ	名 1. 有機体の有する器官。2. 管楽器を集合して組織したる鍵盤楽器、…「クリスト」教会にて、賛美歌を唱るとき用ひらるものは、「アメリカ、オルガン」と称するものにして、音舌を管に代ふ。ふうきん。オルゴン。
オルケストラ		Orchestra	名 1. 数多の楽器を用ひて重音の器楽曲を合奏する洋楽、其中管楽器及撃楽器を添ふ。2. 劇場又は公会堂などに設けたる音楽演奏の席。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
オルゴール			名 (「オランダ」語Orgel,) 1. オルガン。2. 西洋楽器の名、函中に長短相並列して音階を作れる鐵櫛と多数の刺（トゲ）を有する圓筒とを装置す、圓筒は「ぜんまい」装置にして、…隨時に奏樂す。自鳴琴。
オール・コンクール		Hors concours=H. C.	名 美術展覧会等にて、無審査出品。
オール・スター・キャスト		All star cast	名 活動写真にて、幹部俳優総出演の配役。
オルソドックス		Orthodox	名 宗 正統派。
オルチル		Orchill	名 地衣より得る赤紫色の染料。
オール・トーク		All talkies	名 映画にて、俳優の台詞・音楽及總ての擬音の入れるもの。全発声映画。
オールド・ミス		Old miss	名 独身生活の年配婦人。老嬢。
オールド・ボス			名 (「オールドミス」に対し、これを持ちりていふ) 独身生活の年配男。
オール・バック		All back	名 髪容の様式、男子にては延びたる髪を分けずに後方に梳きあげたるもの、女子にては逆毛を立つるか或は梳毛を入れて前髪をふくらまし、全部の髪を後方に梳きて髷をつけたるもの。
オール・マイチー		Almighty	名 宗 全智全能。
オレオレジン		Oleoresins	名 化 樹脂と揮発油との混合物質、種々の樹木より分泌して軟塊をなす、分かちて「テレピン」及「バルサム」の二類となす。
オレトリ		Lratory	名 1. 雄弁術。2. 礼拝堂。
オレフ	阿列布		名 植 オリーブ。
オレンジ		Orange	名 1. 【植】だいたい。2. だいたい色。3. だいたい色を染むるに用ふる酸性染料。
オーロラ		Aurora	名 アウロラ。
オン・ザ・マーク		On the mark	感 競技にて、「位置につけ」の号令。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
オンス		オンス=Dunce	名 「イギリス」及「アメリカ」兩國に於ける衡量の単位「ポンド」の十分の一、又「トロイ」の十二分の一に当たる。
オン・パレード		On parade	名 總出演。
オンリー		Only	副 わづかに。單獨に。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
カー		Car	名 車。汽車。
カイキ・チフス	回帰窓扶斯		名 病 くわいきねつ。
ガイッスレル・カン	ー 管	Geissler's tube	名 理 甚だ稀薄なる瓦斯を充(ミ)たして密閉し、其両端に電極を附したる玻璃管、これを感應「コイル」に絡(ツナ)ぎて「ドイツ」人「ガイッスレル」初めて此実験をなししにより此名あり、管内に蛍光を放つ物体を入れ、或は管を「ウラニウムガラス」に…
カイゼール		Kaiser	名 (「ローマ」の英雄Caesarの名に淵源す)「ドイツ」皇帝の称号。
カイゼール・ヒゲ	ー 髭		名 前「ドイツ」皇帝「ウイヘルム」二世の如く、上髭の末端のはね上りたるもの。
カイチュウ・ガッパ	懐中合羽		名 たたみて懐中するやうに仕立てたる合羽。
ガイット		Guide	名 1.手引。案内。2.通弁。通事。
ガイット・ブック		Guide-book	名 案内書。
ガイット・ポスト		Guide-post	名 道路標。
カウカシアン		Caucasian	名 世界五大人種の一、骨格最も優秀、皮膚白く、紅色の毛髪は柔軟にして巻曲し、額廣く鼻高し、「ヨーロッパ」人はこれに属す。(高加索人種)。
カウ・ボーイ		Cowboy	名 牧童。牧丁。
カウリ・ゴム	ー 護 膜	Kauri gum	名 「カウリ」松より採取したる樹脂、質は琥珀に似、新製のものは白色なり、「ワニス」製造の用に供せらる。
カウリ・マツ	ー 松	Kauri pine	名 植 松柏科の喬木、「オークランド」地方の特産、幹は偉大にして表面滑沢、頂上に密生の鎮葉を冠す、材は白色にして木理堅密、船材として最も有用なり。
ガウン		Gown	名 1.婦人の上衣。2.僧侶・教授・法官などの制服。
カウンシル		Council	名 会議。評議会。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
カウンター		Counter	名 1. 計算器。2. 帳場。勘定台。3. 計算係。 4. 拳闘にて、敵の突き来たるを、身をか はして避けると同時に、敵に衝撃を加ふ ること。
カウント		Count	名 1. 計算。勘定。2. 伯爵。
カオリン		Kaolin	名 かうれいど（高嶺土）。
カカオ	加加阿	Cacao	名 植 梧桐（アラギリ）科の喬木、熱帯植物に して「アメリカ」の原産、今は廣く熱帯 地方に栽培せらる、高さ一丈余に達す、 葉は長楕圓形鋭尖頭にして…此種子を採 取して「ココア」・「チョコレート」を 製す。
カカオ・シ	加加阿脂		名 加加阿の種子を圧搾して採取したる脂肪 、色白く特有の香味を有し、医薬に供せ らる。
カカ・ウ・ホ・テンシャル	化学ー	Chemical potential	名 化 化学的变化の親和力。
カーキ		Khaki	名 （泥土の義）黄褐を帯びたる土色、遠望 すれば地物と区別し難きが故に、近時お もに陸軍の軍服に用ひらる。
カキ・タハコ	喫煙草	Snuff tobacco	名 香を嗅ぐための粉煙草、葉煙草又は屑煙 草を粉碎して製造したるもの。
カキン・コレラ	家禽虎列刺		名 家禽の伝染病の一、特異の病菌に原因し 、急劇なる下痢を起こし、数時間にして 倒れる。
カキン・シ・フテリア	家禽実布的 里		名 家禽の伝染病の一、病菌に原因するもの と、蟻虫に原因するものとあり、前者は最 初より口腔・咽頭の粘膜を侵し、後者は 頭部の皮膚を侵して後に口腔に及ぶ、共 に慢性、前者に危険多し。
カウ・ケーブル	架空ー	Aerial cable	名 工 電柱に架け渡せる「ケーブル」。
カクシ・ホ・タン	隠鉤		名 表面にあらはれざるやうにつけたる「ボ タン」。
カクテル		cocktail	名 コクテール。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
カサ・カッパ	風合羽		名 木綿にて仕立つる雨具用の合羽、徳川時 代に商人の旅行に用ひしもの。
カサ・リ・ホ・タン	飾鉤		名 かざりに附くる鉤。
カサンカ・ソーダ	過酸化曹達	Sodium peroxide	名 化 黄灰色の粉末、水に溶解すれば、一部こ れと作用して過酸化水素と「アルカリ」 とを生ず、織物の漂白等に酸化剤として 使用せらる。
カサンカ・ハ・リウム	過酸化ー	Barium peroxide	名 化 白色の粉末、強き熱度を加ふれば酸化「 バリウム」を生ず、酸化・漂白剤として 用ひらる。
カシ・ハ・ン	菓子麴麴		名 麴麴の一種、中に餡（アン）を入れて菓 子の如く製したるもの。
カシノ		Casino	名 倶楽部。娯楽所。
カシノ・カタ	ー型		名 （もと浅草公園に、「カシノフオリー」 と称する「レビュー」團ありしに出づ） 「ナンセンス」にして「エロチック」な る人。
カシュミア		Cashmere	名 （印度西北部の「カシュミア」地方より 産する故にいふ）「カシュミア」糸を用 ひて斜子（ナナコ）の組織に織りたる布 帛、地質強く光沢多く、婦人用の袴地に 用ひらる。
カシュミア・イト	ー糸	Cashmere yarns	名 「カシュミア」地方に産する山羊の毛を 紡ぎて製したる糸。
カシュミア・ショール		Cashmere shawl	名 「カシュミア」地方に産する山羊の毛と 細毛とを用ひて織りたる肩掛。
ガス	瓦斯	Gas	名 1. 【理】（い）流動し易くして且一定の 体積を有せざる物質、即ち空気・水素・ 酸素等の如き気体。（ろ）せきたん「ガ ス」。2. 「ガス」とう。3. 「ガス」とい 。又、「ガス」とい。
カス・エキ	瓦斯液	Gus liquor	名 化 石炭瓦斯又は骸炭を製造する際、石炭中 に含有する窒素の一部が、水素と化合し て「アンモニア」となり、更に酸類と洗 合して「アンモニア」塩類を生じ、洗 液中に溶解したるもの、「アンモニア」 水などの製造に供せらる。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ガス・エンジン	瓦斯ー	gas engine	名 機 「ガス」きくわん。
ガス・オリ	瓦斯織		名 「ガス」いとおり。
ガス・カイキ	瓦斯海氣		名 瓦斯糸を経(タテ)・緯(ヨコ)にし海氣に模して織りたる織物。
ガス・カナキン	瓦斯金巾		名 瓦斯糸を経(タテ)・緯(ヨコ)として織りたる金巾。
ガス・カーボン	瓦斯ー	Gus carbon	名 化 石炭瓦斯を製造する際に、瓦斯の一部が石炭のために分解して、「レトルト」即ち石炭を入れて密閉せる器の内面に固着せるもの、綫(ホトン)ど純粹の炭素なり。
ガス・カン	瓦斯管		名 瓦斯を導き通ずる管。
ガス・カンタンゲイ	瓦斯寒暖計	Gas thermometer	名 理 瓦斯の膨張又は圧力の変化によりて温度を計る装置の寒暖計、空氣又は水素等を用ふ。
ガス・キカン	瓦斯機関	Gas engine	名 機 活塞を具へたる円筒内に石炭瓦斯を導き、これに点火して爆発せしめ、其爆発力により活塞を動かして動力を生ぜしむる装置の原動機。ガスエンジン。
ガス・ケイリョウキ	瓦斯計量器		名 理 ガスメートル。
ガス・コークス	瓦斯ー	Gas coke	名 化 石炭瓦斯製造の際に副産物として得らる「コークス」。
ガス・シマ	瓦斯綿		名 瓦斯糸織の綿物。
ガス・ストーブ	瓦斯ー	Gas stove	名 瓦斯暖炉。
ガス・タイ	瓦斯体		名 理 氣體。
ガス・タメ	瓦斯溜	Gas-holder	名 機 瓦斯を貯へ隨時所要の量だけ供給する器、水槽中に浮べたる鐵製の円筒にして、瓦斯の入るときは円筒上り、出づるときは、下るやうに装置したるもの。
ガス・タンク	瓦斯ー	Gus-tank	名 理 「ガス」だめ。
ガス・タンロ	瓦斯暖炉	Gus stove	名 機 石炭瓦斯を導管にて導き、これに点火して室内を暖むる装置の器具。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ガス・チリメン	瓦斯縮緬		名 瓦斯糸を用ひて織りたる綿縮緬。
ガス・テンカキ	瓦斯点火器	Gus ignitor	名 化 瓦斯に点火する用具、普通に長き柄の先端に金屬製の円筒管を附し、其中に白金海綿を吊したるもの、白金海綿は瓦斯に触るればこれを吸収して熱を生じ、其瓦斯に点火するに至る。
ガス・デレンチ	瓦斯電池	Gus battery	名 機 電氣分解によりて発生したる瓦斯の再び化合する際に、電流を起こす装置の電池。
ガス・ストウ	瓦斯燈	Gus burner	名 理 石炭瓦斯を導管にて通じ、これに点火する装置の燈。
ガス・ネンリョウ	瓦斯燃料		名 化 瓦斯状の燃料、点火し易く発煙せず、又餅塊を生ぜざる便あり。
ガス・ハツドウキ	瓦斯発動機	Gus engine	名 機 「ガス」きくわん。
ガス・ハフダヘ	瓦斯羽二重		名 上等なる瓦斯金巾。
ガス・フウツウ	瓦斯風通		名 瓦斯糸を経(タテ)・緯(ヨコ)として織製したる風通まがひの織物。
ガス・フクロ	瓦斯囊	Gus bag	名 真鍮製の振口(ネジクチ)を具へたる護膜張麻布の囊、石炭瓦斯・水素瓦斯などを入れ、化学実験などに用ふるもの。
ガス・フクロ	瓦斯二子		名 瓦斯糸を経(タテ)・緯(ヨコ)として織製したる二子綿。
ガス・フンセキ	瓦斯分析	Gus analysis	名 化 諸種の瓦斯の混合物を分析して各成分の容量を測定する、理化学・衛生殊に工業に使用せらる。
ガス・ベンシツ	瓦斯変質	Pneumatolytic alteration	名 鐵 瓦斯の作用により、岩石の変質して諸鉱物を新生すること。
ガス・マントル	瓦斯ー	Gas mantle	名 理 瓦斯燈の点火口にかぐする具、綿糸又は人造絹糸等を網状に編み、薬品を吸収せしめて製したるもの、これをかぶせて点火すれば、瓦斯の光力を数倍増加せしむる効あり。
ガス・メートル	瓦斯ー	Gas-meter	名 機 石炭瓦斯の産出高又は消費高を測る一種の器械。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ガス・ヤキ	瓦斯焼		名 工 糸又は織物の表面にある龜(ケバ)を、瓦斯の火焰にかけて焼くこと。
ガス・リンス	瓦斯綸子		名 瓦斯糸織の綿綸子。
ガス・ロ	瓦斯炉	Gas furnace	名 機 化学実験又は試金術等にて、石炭瓦斯を燃焼して高熱を発生せしめ、坩堝其他を灼熱するに用ぐる炉。
ガス・イト	瓦斯糸		名 綿糸を瓦斯の焰にかけて細毛を焼き、表面を滑かにして光沢を生ぜしめたるもの、主に「エジプト」産の綿より紡績せられたるものを用ふ。
ガス・イト・オリ	瓦斯糸織		名 「ガス」糸を経(タテ)・緯(ヨコ)にしておりたる織物。
カスタン		Castanets	名 木実を二つに割りたる如き形したる撃楽木、堅材又は象牙にて作る、柄あるとなきものあり、柄あるは、柄を持ちて振り鳴らす、柄なきは、其紐を指に掛け、掌と指との間に挿み、相撃ちて鳴らす。
カスチンク		Casting	名 活字を鑄造する器械、鑄型及母型等を台上に据え付け、把軸を回転して、鑄口より溶解せる地金を鑄型及母型に注入して活字を作る。
カステイラ	粕底羅		名 (「ポルトガル」語Castella、西班牙「カステラ」の菓子の義)菓子の名、鶏卵と砂糖とを小麦粉にまぜ、鍋にて蒸焼きにしたるもの。(卵糖)。
カステラ			名 前條に同じ。
カストム		Custom	名 習慣。風習。
ガスライト・ペーパー		Gas-light paper	名 写真用印画紙、感光度強くして、「ガス」の光にて焼付け得べきもの。
ガーゼ		Gaze	名 消毒したる極めて粗き木綿、外科療用のもの。
カセイ・アルカリ	苛性亞爾加里	Caustic alkali	名 化 水酸化物の一類、水に溶(ト)け易く、苛性を有し、赤色「リトマス」を青変するもの、「アルカリ」金属の水酸化物の如きこれなり。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
カセイ・アルコール	苛性亞爾菌保兒	Caustic alcohol	名 化 無水酒精の中に金属「ナトリウム」を投じて生ずる白色の固形体、腐食薬に供せらる。
カセイ・カリ	苛性加里	Caustic potash	名 化 水酸化「カリウム」。
カセイ・ソーダ	苛性曹達	Caustic soda	名 化 水酸化「ナトリウム」。
カセイ・クロフ	仮性格魯布		名 病 喉頭の小児病、喉頭の狭窄を来せども、義膜を形成することなし。
カセイタ	橙(米+羔)		名 (外来語なるべけれど、原語明かなりず)菓子の名、梨に砂糖を混じて製したるもの。
カsein		Casein	名 乾酪素。
ガゼット		Gazette	名 官報。公報。
ガソアル			名 動 (「ポルトガル」語Casuarの訛、「イギリス」語Cassowary,)ひくひどり。
ガソリン		Gasoline	名 化 石油の揮発成分をなす無色の液体、発動機の燃料に供せられ、又、布帛類の汚点抜き(シミヌキ)にも使用せらる。
ガソリン・ガール		Gasoline girl	名 自動車に「ガソリン」を供給するため、「ガソリンスタンド」にて働く女。
ガソリン・スタント		Gasoline stand	名 直接に自動車に供給し得るやう設備したる街頭の「ガソリン」販売所。
ガーター		Garter	名 靴下どめ。
カタ・ガラス	片硝子		名 懐中時計の一方の外蓋に、硝子を用ふるもの。
ガーター・クンショウ	一勲章	Order of the Garter	名 「イギリス」国の最高勲章、西紀一三四八年頃「エドワード」三世の制定といふ。
カタストロフ		Catastrophe	名 1.災禍。2.終局。
カタ・パン	堅麴包		名 固焼の麴包。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
カタル	加答兒	Catarrh	名 病 粘膜の表層の炎症。「腸-」。「胃-」。
カタル・セイ・ハイエン	加答兒性肺炎		名 病 きくわんしはいえん。
カタロク		Catalogue	名 商品目録。営業案内。
カタン・イト	- 糸		名 (「カタン」は英語Cotton) もと舶来したる綿糸、もろよりにして光沢よし。
カ ^ニ チャカ ^ニ チャ ^ニ クハ ^ニ コ	が ち ゃ が ち や 煙 草		名 明和の頃に、江戸市中を薬味草の如き筒にわらびでの鑽つきたる引出を附け、中に刻煙草をふたかには並べ入れ、がちやがちと音立てて売りあるきしもの。又、其売りあるきし刻煙草。
カッショウ・シャツタイ	褐色 - 隊	Sturm-abteilung	名 (一に嵐の分隊と義譯せらる)「ドイツ」にて「ヒットラー」の一派に属し、国家社会党の前衛分子より成れる半軍隊的団体、団員は常に褐色「シャツ」の制服を着用す。
カッター		Cutter	名 1.一本櫓の小形なる船。2.十挺又は十二挺の櫓(カイ)を用ふる艇尾の方形なる端艇。
カット		cut	名 1.きること。切断。2.簡單なる小形の挿絵。
カット・グラス		Cut glass	名 切子硝子。
カット・バック		Cut-back	名 1.映画にて、場面のきりかへし。
カ ^ニ ットリング ^ニ ・ホウ	- 砲		名 「ガトリング」はう。
カッパ	合羽		名 (「スペイン」語Capaより出づ) 1.雨天の外出に用ふる外套、「スペイン」人の外套を模して製したるに始まりたるものといふ、綿布・毛布・桐油紙などにて製し、袖を附く、種類多し。(雨衣)。2.荷物又は駕籠などの雨被に用ふる桐油紙。
カッパ ^ニ ・カコ ^ニ	合羽籠		名 徳川時代に、大名の行列の最後に昇(カ)き行きし籠、供運の雨具を納めたるもの。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
カッパ ^ニ ・サル	合羽箆		名 合羽かご。
カッパ ^ニ ・クハ ^ニ コイル	合羽煙草入		名 桐油紙にて製したる煙草入。
カッパ ^ニ ・スタン		Capstan	名 工 錨鎖又は他の繩索と捲き緊むるため、甲板上に装置せる堅軸の機軸。
カッパ ^ニ ・リ			名 西洋こがたなの類。
カッパ ^ニ ・ル		Couple	名 1.一対。2.夫婦。
カッパ ^ニ ・ル			名 (「オランダ」語Kachel) ストープ。
カツレツ			名 (英語Cutletの誤読) 西洋料理の名、牛肉などに麩粉をつけ、「ヘット」にて揚げたるもの。
カテゴリー		Category	名 哲 範疇。
カテテル		Katheter	名 医 食道・尿道又は胃・子宮などに使用する医療器械、金属製又は護膜製の細管にして、使用する部位に応じて多少湾曲し、其先端及側壁に孔あるもの。
カテル		Cartel	名 簡略なる国際間の約束。
カーテン		Curtain	名 まどかけ。とばり。
カ ^ニ ーデン		Garden	名 庭。庭園。
カ ^ニ ーデン・シチ	花園都市	Garden city	名 全区域を庭園の如き配置にして、光線及空気の流通に注意したる家屋を建築し、住者をして都会生活と田園生活との利益を兼受せしめんと目的に出でたる都市、「イギリス」に始まる。
カーテン・レーザー		Curtain raiser	名 演劇にて、観客の出揃ふまでの時間つなぎに行ふ簡單なる演芸。
カード		Card	名 1.厚紙の小片。ふだ。紙票。2.かるた。骨牌。3.葉書。4.招待状。
カード ^ニ ・カイキウ	- 階級	Card class	名 社 都市にて、貧民調査の「カード」に書き入れたる貧乏人。貧民階級。
カード ^ニ ・ケース		Card-case	名 1.「カード」函。2.名刺入。
カード ^ニ ・シキ	- 式		名 カードシステム。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
カード・システム		Card system	名 簿記の方式、綴合したる帳簿に代へて紙票を用ひ、「カード」一枚を一口座とし、必要に応じて自由に移動し得るもの。
ガード			名 1. [Girder] (Girder, bridge, の略説) 通路上に高架せる鉄道橋。2. [Guard.] (い) 護衛。衛兵。(ろ) 鉄道の専務車掌。
ガード・ナカト	ー 長屋		名 高架鉄道の「ガード」下を利用してつくりたる貧乏長屋。
カドミウム		Cadmium, Cd =112.4	名 化 亜鉛に類似せる金属元素、主に亜鉛原鉱に少量づつ含まれて産出す、青白色の光沢を帯び、亜鉛より稍重く錫より稍堅く、延性及展性に富む。
カドミウム・コウ	ー 黄	Cadmium yellow	名 化 黄色顔料の一種、組成は硫化「カドミウム」にして、色の美麗にして質の堅牢なるを以て賞用せらる。
カトリック・キョウカイ	加 特 力 教 会	Catholic Church	名 宗 もと全「キリスト」教を統合したる正統教会の称、後「プロテスタント」教会其他の起こるに及びて、「ローマ」法王管下の教会の称。
ガトリング・ホウ	ー 砲	Gatling gun	名 「アメリカ」合衆国人「ガトリング」の一八六二年頃発明せし機関砲、中軸ありて砲身其周囲を繞回し、回転しつつ発射し填装し得る装置にして、一分間に数百発を発射し得。
カナキヌ	金 巾		名 「カナキン」の転。
カナキン	金 巾		名 (「ボルトガル」語Canequinより出づ) 一種の綿布、堅く縫(ヨ)りたる綿糸を縫(タテ)・緯(ヌキ)として、目を堅く細かく薄地に織り成したるもの、幅廣くして普通の木綿幅に倍す。
カナリア	金糸雀・時辰雀		名 動 (大西洋中「カナリヤ」(Canaria,) 諸島の原産なるを以て名づく) 燕雀類の鳥、形は雀より小さく、嘴は圓錐形にして、体色は普通に黄なり、声高く愛すべし、中古以来、「ヨーロッパ」諸国に籠鳥として盛んに飼養せられし...

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
カナリア・イロ	金糸雀色		名 金糸雀の羽毛の如き黄色。
カナリン		Canarin	名 染料の名、橙黄色の粉末。
カナル		Canal	名 運河。堀割。
カーニバル		Carnival	名 宗 謝肉祭。
カーネギー・メダル		Carnegie medal	名 「アメリカ」合衆国の富豪「カーネギー」が学界の功労者に頒表として贈呈せし記念章。
カナキン	金 巾		名 カナキン。
カーネーション		Carnation	名 植 アンジャベル。
ガーネット		Garnet	名 1. 【鑑】石榴石。2. 暗紅色。
カノン		Canon	名 1. 典型。準繩。2. 「カノン」砲。
カノン・ホウ	加 農 砲	Cannon	名 強き装薬を用ひて平射を行ふ火砲、砲身長く、弾丸はよく遠距離に達す。
カバー		Cover	名 1. 上置ひ。蓋。2. 靴・足袋の上置ひ。3. 書物の表紙を包む上包み。
カーバイド		Carbide	名 たんくわ「カルシウム」。
ガバナー		Governor	名 1. 統治者。知事。総裁。2. 【機】機関の回転する運動によりて生ずる遠心力を利用し、其回転の速さを加減する装置のもの。調整器。
カバン	鞆		名 「ズック」・革などにて外面を包みたる携帯用又は旅行用の匣又は行李。
カバン・ショウニン	鞆 商 人		名 鞆の中にまやかしの安物を入れ、戸別訪問して時には強談的に売り歩く商人。
ガバシメント		Government	名 政府。内閣。
カピタリズム		Capitalism	名 経 資本主義。
カピタン	加 比 丹		名 (「ボルトガル」語Capitao,) 徳川時代には、年々長崎港に來りし西洋船の船長。其齊(モタラ)しし綿織物。
カビネ		Cabinet	名 写真の乾板の横四吋(インチ)四分三にして縦六吋二分一なるもの。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
カーブ		Curve	名 1. まがり。屈曲。2. 野球にて、投手の投げし球が、打手の前にて不意の方向に転ずること。
カフェー		Cafe	名 珈琲店。軽便西洋料理店。
カフェイン		Caffeine	名 化 絹糸様の光沢ある無色針状結晶の物質、弱き苦味を有す、珈琲・茶等の興奮作用は、主としてこれが存在による。
カフェテリア		Cafeteria	名 自己の欲する食物を、自ら卓に運び得る洋食店。
カフス		Cuffs	名 洋服の手首の下に着くる装飾、布にて作り、蠟引又は護膜引にしたるもの、「ホワイトシャツ」の手首にも附く、色はおもに白を用ふ。
カフス・ボタン		Cuffs buttons	名 「カフス」に着くる装飾用の「ボタン」。
カプセル		Kapsel	名 服用し難き薬品を包みて、容易に燕下せしむるために用ふる膠製の小囊。
カーペット		Carpet	名 絨毯。毛氈。
カボチャ	南瓜		名 1. (印度支那のCambodiaより伝来せしが故に此名あり。)【植】葫蘆(ヘウタン)科の一年生草本、廣く各地に栽培せらる、茎は蔓生にして巻鬚を有し、葉と共に刺毛あり、…2. 「カボチャ」やらう。
カボチャ・男	南瓜野郎		名 みにくき男子を罵りていふ称。
カボチャ・メハナ	南瓜に目鼻		句 圓顔にしてみにくきにいふ。
カボチャ・ノ・アタリト・シ	南瓜のあたり年		句 みめ好からざる女の多く縁づく年。
カーボランダム		Carborundum	名 化 通常緑色乃至褐黒色の結晶塊、砂と「コークス」とを混じり少許の鋸屑乃食塩を加へ、電気炉中に強熱して製す、硬度は金剛石に次ぐを以て、砥石の材料に供せらる。
カーボン		Carbon	名 1. 【化】炭素。2. (Carbon, paperの略) 炭素紙。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
カーボン・シャシ	写真	Carbon process	名 炭素紙を処理して焼附及現像したる写真印画、温雅にして不変色なるが故に、美術写真画として賞用せらる。
カーボン・ペーパー		Carbon-paper	名 複写用炭素紙。
カミ・カッパ	紙合羽		名 桐油紙にて造りたる合羽、雨を防ぐために、物を被らせ又は身にまとふもの。
カミ・タバコ	嚼煙草		名 嚼みて香味をあちはふ特製の煙草。
カミツレ			名 植 「カミルレ」の訛。
カミ・ナブキン	紙一	Paper napkin	名 西洋料理の食卓にて、布製「ナブキン」に代用する紙、美麗なる花紋などを印刷し、縮緬状のしわをよせたもの。
カミマキ・タバコ	紙巻煙草		名 「ライスペーパー」にて巻きたる巻煙草。葉巻煙草の対。
カミルレ	加密爾列		名 (「オランダ」語Kamille,) 1. 【植】菊科の一年生草本、外国の原産、普く各地に培養せらる、茎の高さ一二尺、平滑にして直立し多く枝を分かち、葉は互性して香氣を有し、再出羽状複葉をなし、…2. 「カミルレ」くわ。
カミルレ・カ	加密爾列花		名 加密爾列の花を摘みて乾燥したるもの、特異の香氣と苦味を有し、鎮痙劑及発汗劑に供せらる。
カミルレ・ユ	加密爾列油		名 加密爾列花の含有する揮発油。
カーミン		Carmine	名 化 藤脂虫を温浸して採取したる美麗なる紅色の染料。
カーミン・サン	一酸	Carminic acid	名 藤脂虫の具有せる紅色素、普通品は紫赤色を呈し、晶状末をなす、水・酒精に溶解す。
カーミン・レーキ		Carmine-lake	名 化 「カーミン」酸を原料として製したる紅色の顔料。(洋紅)。
カムフラージュ		Camouflage	名 1. 配色又は外觀によりて、敵の眼を眩ましめしむる方法。2. 主義者などが、当局の目をくらまして平常人の如く装ふこと。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
カメ			名 動 (「イギリス」語にて、Come(来い)と犬を呼べるを聞き説りたるに出づ) 西洋種の犬の総称。洋犬。
カメオ		Cameo	名 色を異にせる層より成れる宝石に浮彫を施せるもの。
カメラ		Camera	名 1. あんばこ。2. 写真機。
カメラ・マン		Cameraman	名 1. 写真愛好者。2. 新聞雑誌の写真班。3. 映画の撮影技師。
カメラ・ワーク		Camera work	名 撮影の技師。
カメラリスト		Cameralistics	名 くわんばうがく(官房学)。
カメリア		Camellia	名 植 椿。
カメレオン		Chameleon	名 動 蜥蜴類の爬虫、形「やもり」に以る、体調一尺許、眼大きくして頭上にとつきあり、…「アフリカ」の北方海岸に棲息し、ときどき其色を変ずる奇性あり。
カラー		Collar	名 洋服の付属品、「シャツ」の襟さきに現はして頸に纏ふ一種の装飾、通常白色なり。えり。
カラー		Colour	名 1. 色彩。2. 絵具。
カラクン・チョウ	唐国鳥		名 動 (「オランダ」語Kalkoen,) しちめんてう。
ガラス	硝子	Glass	名 化 堅く脆(モロ)く透明なる物質にして、複珪酸塩を融合したる無定形の塊、通常これを「ソーダ、ガラス」一名「クラウン、ガラス」と鉛「ガラス」一名「フリント、ガラス」との二種に分かつ、…藍色には「コバルト」、紫色には酸化「マンガン」…
ガラス・イタ	硝子板		名 硝子の平面なる板。
ガラス・ウツシ	硝子写		名 写真を硝子板にうつすこと。又、其写真。紙写の対。
ガラス・カガミ	硝子鏡		名 板硝子にて作り、裏面に水銀などを塗りたる鏡。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ガラス・キリ	硝子切		名 硝子を切る用具、「ペン」軸形の端に鐵を嵌(ハ)め、これに小さき金剛石を取付けたるもの。
ガラス・ショウシ	硝子障子		名 紙を張るかはりに、硝子板をはめこみたる障子。
ガラス・ト	硝子戸		名 「ガラス」しゃうじ。
ガラス・マト	硝子窓		名 硝子板を張り又は硝子障子をたてたる窓。
カラット		Carat	名 1. 【化】合金中に含む金の割合、純金を二十四「カラット」とす、十八「カラット」又は十二「カラット」は、二十四分中に十八分又は十二分の金を含むものにして、2. 【鑑】宝石の重さの単位、二〇五「ミリグラム」に当たる。
ガラハニ			名 「ガルバニ」でんき。
カラハル・マメ	加刺抜兒豆		名 植 荳科の多年生草本、「アフリカ」の原産、茎は木質にして、他物に攀援す、葉は三小葉より成る複葉をなし、各小葉は闊大にして小葉柄を具へ、葉豆(インゲンマメ)の葉に類す、花も亦菜豆の花に似て、紫紅色を帯び総状花序をなす、…
グラム			名 「グラム」の説。
カラメル		Caramel	名 砂糖を摂氏約二二〇度にて熱するとき生ずる甘味はき褐色の物質、酒類及肉汁製造の着色料として用ひらる。
カラーリスト		Colourist	名 洋画にて、誇張したる色彩によりて美的価値を大ならしめんとする一派。
カリ	加里		名 化 水酸化「カリウム」。
カリウム	加(人+留)母	Kalium, k=39.10	名 化 銀色の脆(モロ)き金属元素、水に遭(ア)へば水を遊離して水酸化「カリウム」となり、其際発する熱により、音を発し紫焰をあげて燃焼す、酸化し易きを以て、石油或は揮発油に入れて貯ふ、…ボタシウム。
ガリウム		Gallium, Ga=69.9	名 化 稀有なる金属元素の一、或種類の閃亜鉛鑛中に存在す、稍硬くして灰白色光沢あり。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
カリエス		Caries	名 病 多くは結核などに原因し、骨質が其石灰塩分を消失し、膿液を漏らし出す疾患。
カリカチュア		Caricature	名 戯画。漫画。
カリ・ガラス	加里硝子	Potash glass	名 化 おもに「カルシウム」及「カリウム」の硫酸塩より成る硝子、硝子中最も融解し難く且水及酸類の作用を受くること最も少なきを以て、多く化学用器具製作に用ひらる。
カリ・コウキョウ	加里工業	Potash industry	名 工 「カリウム」塩類の製造工業。
カリ・セッケン	加里石鹸		名 化 亞麻仁油・菜種油・魚油などを原料とし、苛性加里の溶液を加へて製したる石鹸、透明帯黄褐色にして軟かなり、洗濯用の外薬用に供せらる。曹達石鹸の対。
カリ・チョウセキ	加里長石		名 鑑 正長石。
カリ・ヒリョウ	加里肥料		名 農 加里の成分を多量に含有する肥料。
カリロン		Carillon	名 一種の楽器、大小形状を異にして各音階を作れる鐘を吊し、これを手又は機械によりて相互に打ち鳴らして奏するもの。
ガール		Girl	名 少女。娘。
カルカ			名 (外来語なるべけれど原語不詳) こみや。(木+朔)杖)。
カルケット		Calcuit	名 「カルシウム」を含む「ビスケット」。
カルコ			名 「カルカ」。
カルサイ	加留佐以		名 (「ポルトガル」語Carisea,の転) 羅紗の一種、地合稍薄きもの。
カルサン	軽衫		名 (「ポルトガル」語Calcao) 袴の一種、主として紺木綿又は絹織物を用ひ、甚だせまき仕立のもの、男女共にこれを着く、多く寒国にて用ひらる。「カルサン」ばかま。
カルサン・ハカマ	軽衫袴		名 「カルサン」。
カルシウム	加爾叟母	Calcium, Ca = 40.09	名 化 銀白色の金属元素、延性及展性を有し、ば錫よりは硬(カタ)し、空気に触るれば、水酸化化合物及炭酸塩に変ず、自然に遊離して産することなく、石灰石・大理石・白堊。燐化石等の成分中に多量に存在し、其他種々の化合物となりて、生物体の構造中にも存在...

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
カルシウム・セッケン	加爾叟母石鹸		名 普通の石鹸と石灰質との化合によりて生ずる白色不溶性の石鹸、通常硬水にて石鹸を用ふる場合に生ず。
カルシナル		Cardinal	名 政 羅馬法王の枢機に参し其顧問となる最上級の高僧團、即ち羅馬法王の内閣員、羅馬法王の選挙に就き、選挙権及被選挙権を有す。
カルスト		Karst	名 地 石灰岩・白雲岩より成る荒地、其露出せる表面に瀧(ソソ)げる雨水が、次第に細條となりて伝はり流るゝ間に、次第に侵食して凹凸を生じ、種々奇怪なる地形を呈す、我國にて「カルスト」地形なりとす。
ガルソン		Garçon	名 1. 少年。2. 給仕。ボーイ。
カルタ(ヒラカナ)		骨牌	名 (「かりうち」の板の轉ともいひ、「ポルトガル」語Carta,の轉ともいふ) 1. 遊戯又は博奕に用ふる具、長方形の厚き札に、種々の形象又は詞句を書き、其同種のもの多数揃へて... 2. うたがるた。いろはがるた。
カルタ・アソビ(ヒラカナ)	骨牌遊ナ)		名 数人相集まり、骨牌を所定の方法によりて、合はせ取りて勝負を争ふ遊戯。
カルタ・カイ(ヒラカナ)	骨牌會)		名 かるたあそびの集会。
カルタ・セイ(ヒラカナ)	骨牌税ナ)		名 経 伊呂波骨牌・歌骨牌及政府の認許を得たる骨牌以外の骨牌一組毎に賦課する租税、骨牌の包裹に印紙を貼用してこれを納付するものとす。
カルタ・トリ(ヒラカナ)	骨牌取)		名 かるたあそび。
カルタ・ハコ(ヒラカナ)	骨牌箱ナ)		名 1. 骨牌を入れる箱。2. 徳川時代に、両替屋の店先に並べし箱、小だしの金銭を入れる料に供せしもの。
カルタ・ムスビ(ヒラカナ)	骨牌結ナ)		名 徳川時代に行はれし帯の結び方、結びたる形の骨牌に似たるよりいふ。
カルチャ		Culture	名 1. 教養。2. 文化。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
カルテル		Kartell	名 商 同業者が相互の競争を避けて利益を増進する目的より、共同的行動を取る商業上の同盟。
カルトン		Carton	名 1.「ボール」紙。2.釣銭を載する盆。
ガルバニ・デ・ンキ	ー 電気	Galvanic electricit y	名 理 (「イタリア」人「ガルバニ」の発見にかかるより名づく)電池の両極を二つの金属に結ぐとき、其両金属に現はるゝ電気。又、電池の両極を一つの導線にて結ぐときに通ずる電流。
カルビン・キョウ	加爾維尼教	Calvinism	名 宗 「キリスト」教の一派、「フランス」の神学者「カルビン」の唱道にかかると、個人によりては教はるゝもの否と、其少数の教ひに選ばれたるもののみを「キリスト」の贖罪の恩澤に浴せざるを得ずとなす…
カルボイ		Carboy	名 大形の硝子壺を籠又は筐に入れて保護し、併せて取扱に便ならしめたる装置。
カルボナリ		Carbonari	名 (炭焼人の義)十九世紀の初年に、「イタリア」に起こりたる愛国志士の秘密結社、「オーストリア」人を放逐し国民の自由を拡張することを主旨とす、党員の炭焼人を装ひ、山中に入りて秘密会議をなししよりいふ。
カルボラランドム		Carborandum	名 カーボラランドム。
カルメラ			名 カルメル。
カルメル			名 (「ポルトガル」語Caramelo)菓子の名、粗目(ザラメ)砂糖を煮て泡立たせ、そのまま凝らせたもの。(浮石糖、泡糖)。
カルルス・センエン	ー 泉鹽	Karlsbadmi neral salt	名 薬 薬品の名、天然のものは、「オーストリア」の「カルルス」温泉を蒸発結晶せしめたるもの、人工のものは、硫酸「ナトリウム」を粉碎し、重曹・食塩・硫酸を和して製したる白色粉末。
カルルス・センペイ	ー 煎餅		名 「カルルス」泉塩を主たる原料として製したる煎餅。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ガルレー		Galley	名 活版植字に於て、活字を一頁に達するまで組むに用ふる台板。
ガルロン		Gallon	名 「イギリス」国の量目我国の二升五合一勺強。
カレー		Curry	名 胡椒・生薑などを混和したる粉末、辛辣にして西洋料理の香味料に供す。
ガレー		Galley	名 船 古昔、地中海沿岸に用ひし一種の船、左右両舷側の上下二列に櫓(カイ)を出だし、主に奴隸又は罪人に漕がしめたるもの、平時は通商に使用し、戦時には武装して兵船に使用せり。
カレッジ		College	名 高等専門学校。分科大学。
カレッジ		Courage	名 勇気。
ガレージ		Garage	名 場者・自動車の車庫。
ガレリー		Gallery	名 1.美術展覧会。2.陳列館。
カレンシー・シュキ	ー 主義	Currency plinciple	名 経 銀行券の発行は、これと同額の正貨準備を要すとなす主義。銀行主義の対。
カレンター		Calendar	名 柱暦。絵暦。はがし暦。
カレンダー		Calender	名 機 織物又は紙を平滑にし光沢を出す機械、二箇又は数箇の「ロール」より成る。
カレント		Current	名 1.潮流。2.思潮。
カレント・トピックス		Current topics	名 時勢の話題。時事問題。
カロメル	甘汞	Calomel	名 化 かんこう。
カロリー		Calorie	名 理 熱量の単位、一瓦(グラム)の水を摂氏の零度より一度まで暖むるに要する熱量。
ガロン		Gallon	名 ガルロン。
カンガルー		Kangaroo	名 動 有袋類の獣、南洋諸島の原野に産す、巨なるものは、起坐するとき高さは六尺に達す、前肢は甚だ小形なれど、後肢は長大に長たし、これによりて跳躍する、其の速さは、一瞬にして、これを食す。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
カンスイ・ホンプ	海水唧筒	Bilge pump	名 船倉内に溜る海水を、船外に排出するに用ふる唧筒。
カンセツ・リュウマチス	関節腫麻質		名 病 関節の疾病、壮年者に多し、概ね感冒によりて誘起せられ、関節の疼痛・腫起・運動障礙等の症状を發す、急性と慢性とあり。
カンソウ・エキス	乾燥越幾斯		名 「エキス」を乾燥して固結せしめたるもの。
カンソウ・シストマ・ヒョウ	肝臓一病	Distomiasis	名 病 「ジストマ」の肝臓に寄生するに依りて起こる病、諸種の障害を続発し、衰弱によりて死亡す。
カンタリス	羯答利	Cantharis	名 薬 薬品の名、葛上亭長(マメハンメウ)又は芫菁(ハンメウ)と称する甲虫を乾燥したるもの、顔る劇毒を含む。げんせい。
カンタリス・チンキ	羯答利丁		名 薬 薬品の名、一に芫菁丁幾ともいふ、「カンタリス」の粉末を酒精に浸出して製したる黄色の丁幾、劇薬なり。
カンタルーフ		Cantaloup	名 植 (舌+甘)瓜(マクハウリ)の一種。
カンテラ			名 カンテラ。
カンテラ			名 (「ポルトガル」語Candeia,提燈の義)鐵葉又は銅板にてつくり、石油を盛り糸を心として、火を點じ闇を照す要具。
カンテラ・キョウレツ	一行列		名 多人数のもの、火を點じたる「カンテラ」を携帯して、夜間ねあるく行列、祝意を表すためなどに行ふ。
カンデラブルーム		Candelabrum	名 大燭台。多燈架。
カン・ドック	乾船渠	Dry dock	名 工 「ドック」の一種、船体の修理及掃除等の目的を以て、乾涸・浸水共に自在なる設備を有するもの、通常陸地を開鑿してこれを築設し、稀には水中に築造して後、周辺を埋めたるもあり、其大小形状は船舶に準じ、……俗に「ドック」といふはこれなり。
カンナ		Canna	名 植 だんどく。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
カンニング		Cunning	名 学生が試験の際に、教員の目をぬすみてなす狡猾なる行為。
カンノウ・コイル	感応一	Induction coil	名 理 強き感応電流を起こす機械、其構造は太き銅線数十條にて作りたる「コイル」を心とし、細き銅線にて作りたる「コイル」といひ、太き銅線のものを第一「コイル」といふ、第一「コイル」は電流器及び電池に…
カンパ			名 「カンパニア」の略。
カンパス		Canvas	名 油絵用の画布。
カンパニーション		Conversations	名 会話。談話。
カンパニー		Company	名 会社。商会。
カンパニア		Kampaniya	名 社 共産党指導部の指令に基く計画的大衆闘争。
カンパリスム	頑張一		名 (頑張にismを加へたる語)頑張りとはす主義。
カンブリア・ケイ	寒武利亞系	Cambrian system	名 地 古生界中最古の成層、粘板岩・硬砂岩等を主とし、下等海藻又は三葉類等の化石を存留す。
カンフル	羯布羅	Camphor	名 樟腦。樟腦液。
カンフル・チュウシャ	羯布羅注射		名 医 重病患者の心臓麻痺の近づく際、血行促進のために行ふ「カンフルチンキ」の注射。
カンフル・チンキ	羯布羅丁幾	Tincture of camphor	名 薬 薬品の名、無色透明の液体にして、樟腦一分を酒精七分水二分に溶解したるもの。
カンボージ		Gamboge	名 藤黄色。
ガンマ・セン	γ線		名 理 「ラジウム」其他放射物質より發する一種の放射線、波長の短くして物質を貫通する性能の大なるもの。
ガンリウ・ゴム	含硫護謨		名 化 だんせい「ゴム」。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
キー	鍵	Key	名 1. 風琴の諸管の栓を開くための槓杆…2. 電信・電話にて、電鍵の…3. 機械の回転軸に接統し…電鍵の…4. キーノート。
キカイ・テキ・エナジー	機械的 -	Mechanical energy	名 理 物体の運動及位置の「エネルギー」、飛行する弾丸又は落下する水流などの有する「エネルギー」の如きはこれなり。
キ・ガス	木瓦斯		名 化 ウッドガス。
キ・ガナキン	生金巾		名 晒さざる生地のコットン。
キカン・シ・カウル	器官支加答兒		名 病 前條に同じ。
ギグ		Gig	名 船 端艇の一種、軍艦・商船等に搭載せらるゝ長さ一八「フィート」乃至三二「フィート」のもの、「オール」を舷側に装し、人力にて漕ぐ、帆走するは、四角形の帆二つを前後の櫓に掲ぐるを常とす。
キ・コバルトコウ	輝 - 鎳	Cobaltite	名 鎳 帯赤白色のして金属光沢ある「コバルト」の鉱石、青色の顔料を製するに用ひらる。
キサミ・タバコ	刻煙草		名 煙草の葉を細かく刻みたるもの、煙管につめて吸ふ。
キシャ・クラブ	記者倶楽部		名 官庁方面を受持つ新聞雑誌記者の仲間が、共通の記事取材に便するため設けたる倶楽部。
キシウ・ネル	紀州 -		名 (我が国にては紀伊国にて始めて製出せしよりいふ) 綿「フランネル」。
キシロホン		Xylophone	名 撃つ楽器の一、清楽用の木琴に類似したるものにして、藁の台の上に質堅き木材を排列し、其長短厚薄によりて音階を作り、撞木にて排列せる木材を撃ち又は擦(ス)りて鳴らすもの。
キスメット		Kismet	名 運命。宿縁。
キセル	煙管		名 (伝来不詳の外国語) 刻煙草をつめて火を点じ、其くゆる煙を吸ふ用具、金属・牙・骨又は陶器などに造り、「がんくび」「ひざら」「すひくち」等の名所あり。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
キセル・カビ	煙管貝		名 動 腹足類の貝、介殻は細長くして螺旋状をなし、殻口は卵形を呈す、形宛も煙管に類す、陸棲にして、朽木・腐葉の間に産す。
キセル・ツツ	煙管筒		名 煙草入の付属具にして、煙管を入れるための筒。
キセル・ノリ	煙管乗		名 1. 送迎人に対し虚栄を張るため、発着駅の近所だけ、一等車に乗りかえ、改札の中間は三等車に乗りかえ、改札の着駅を過ぎた後、中間をただ乗りすること。
キセル・フクロ	煙管袋		名 煙管を入れる袋。
キセル・ヤキ	煙管焼		名 煙管に煙草を詰め、火を点じて炙の如く肌を焼くこと、元禄の頃、男女の誓約をかたむけるために行ひたりといふ。
キセン・トロール・キョウ	汽船 - 漁業		名 漁 汽船を用ふる「トロール」漁業。
ギター		Guitar	名 西洋楽器の名、六絃の琵琶に似たる絃楽器、膝上に横たへ左手にて指板を支へ右手の五指にて弾奏す。
キッチン		Kitchen	名 台所。庖厨。
キック		Kick	名 蹴ること。
キック・オフ		Kick off	名 蹴球にて、蹴り始め。
キス		Kiss	名 1. 西洋の禮式にて、他人の唇又は體に我吻を接して親愛の意を致すこと。(接吻)。2. 球突にて、一度当たりたる球と再び相触るゝこと。
キッド		Kid	名 小き山羊(ヤギ)の皮をなめしたる革。
キノ	規那	Quina	名 植 茜草(アカネ)科の常緑喬木、南「アメリカ」「アンデス」地方の原産、株々八丈立して生じ、幹の全長は三、四丈あり、葉は対生し、単葉、全縁、白色、花は小形に供せらる。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
キノ・エキス	規那越幾斯		名 薬 規那皮を製して乾燥越幾斯としたるもの、苦味あり、強壯剤として用ひらる。
キノ・エン	規那塩	Quina chloride	名 化 「キニン」を塩酸に化合せしめて製したる白色針状の結晶体、其溶液は間欠熱に効あり。
キノ・チンキ	規那丁幾		名 薬 規那皮を酒精に浸して製したる透明赤褐色の液、苦味あり、健胃強壯剤として用ひらる。
キノ・ヒ	規那皮		名 薬 規那の樹皮、数種の「アルカロイド」類を含有し、解熱剤及健胃強壯剤として賞用せらる、「キニン」はこれを精製したるもの。
キニック・カクハ	ニ 学 派	Cynics	名 哲 「シニック」がくは。
キニーネ		Quinine	名 薬 キニン。
キニン		Quinine	名 薬 規那の樹皮中にある「アルカロイド」を精製したる苦味ある結晶体にして、解熱剤若しくは健胃強壯剤として用ひらる。キニーネ。
キヌ・ゴロ	絹呉 紹		名 絹糸にて呉紹の如く織りたる織物。
キヌ・モスリヤ	絹毛 斯 綸		名 極めて地薄に織りたる一種の絹織物。
キネト・カメラ		Kinetocamera	名 活動写真撮影機。
キネトホン		Kinetophon	名 発声活動写真。発声映画。
キネマ		Kinema	名 活動写真。映画。
キネマ・カラー		Kinema-color	名 天然の色彩を表現する活動写真。色彩映画。
キネマ・ショー		Kinema show	名 活動写真館。映画館。
キネマ・ニュース		Kinema news	名 活動写真画報。
キネマ・ファン		Kinema fan	名 活動写真の愛好者。映画狂。
キー・ノート		Key-note	名 主調音。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
キノドラマ		Kino-drama	名 映画劇。
ギフト		Gift	名 1. 贈物。2. 天稟。3. 能力。
キム		Kim	名 社 破壊を目的とする国際青年共産党。
ギムナシウム		Gymnasium	名 獨逸（ドイツ）にて、文科の高等中学校。
ギア		Gear	名 歯車。連動機。
ギャザー		Gather	名 1. 蒐収。2. 洋服の裁縫にて、襷（ヒダ）をとること。
キャディー		Caddie	名 「ゴルフ」にて、球拾いの少年。走童。
キャスティング・ボート		Casting-vote	名 1. 【政】議会にて、甲乙二政党が同一票数なる場合に、議長の加はる投票、其投票の加はる政党は勝つ。2. 両者相争へる勝敗の決を定むる第三者の投票。
キャスト		Cast	名 役割。配役。
ギャグ		Gag	名 1. 場当たりせりふ。2. おどけ。洒落。
キャッシュ		Cash	名 現金。正金。
キャッシュ・ブック		Cash-book	名 現金出納帳。
キャッシュ・レジスター		Cash-regis-ter	名 金銭登録器。
キャッチ		Catch	名 とること。捕ふること。
キャッチ・フレーズ		Catch-phrase	名 殊更人の注意を惹くために用ふる誇張的広告文。
キャッチ・ボール		Catch ball	名 野球にて、投捕球の練習。球投。
キャッチ・ワード		Catchword	名 殊更人の注意を惹くために用ふる誇張せる言葉。
キャッチャー		Catcher	名 野球にて、捕手。
ギャップ			名 「キャプテン」の略。
ギャップ		Gap	名 間隙。裂目。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
キャノン		Cannon	名 1. カノン。2. 撞球にて、突手が手球を目的球二つに続けて当てること。
キャバレー		Cabaret	名 1. 酒場。2. 「カフェー」・喫茶店等にて、飲食中に上映又は上演する映画・「ダンス」等。
キャピタリスト		Capitalist	名 1. 資本家。投資家。2. 資本主義論者。
キャピタルイズム		Capitalism	名 経 資本主義。
キャピタル		Capital	名 1. 資本金。2. 欧文の花文字。
キャビネ		Cabinet	名 写真の型の一種、横四吋（インチ）四分三にして縦六吋五なるもの。
キャビン		Cabin	名 船室。
キャビン・ボーイ		Cabin-boy	名 船室附きの給仕。
キャプスタン		Capstan	名 揚錨機。車地（シヤチ）。
キャプテン		Captain	名 1. 船長。艦長。2. 組長。級長。3. 「スポーツ、チーム」の主将。4. 【社】共産党の班の責任者。
キャブマン		Cabman	名 駄者。
キャベージ		Cabbage	名 植 はばたん。
キャベツ			名 植 「キャベージ」の訛。
キャベツ・マキ	一 ま き		名 「キャベツ」の葉にたたき肉をつつみ、蒸煮にしたる西洋料理。
キヤマン			名 （「オランダ」語Diamont,の訛）1. 金剛石。2. ガラス。
キヤマン・セキ	一 せ き		名 金剛石。
キャラ(ヒラカナ)	伽羅		名 1. (梵語Kalāguruの略、黒と訳す) 香料の名、にほひ強く、……(奇楠香、奇藍香)。2. 【植】ちんかう(沈香)。3. うるはしきもの。よきもの。4. きゃらいろ。5. 江戸の遊廓にて、金銭の隠語。
キャラ・イロ(ヒラカナ)	伽羅色		名 濃き茶色。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
キャラ・サ・イク(ヒラカナ)	伽羅細工		名 名木を用ひたる細工。
キャラ・タ・イ(ヒラカナ)	伽羅代		名 江戸の遊廓にて、嫖客より遊女に與ふる金銭。
キャラ・ノ・アブラ(ヒラカナ)	伽羅油		名 婦人の髪を結(ユ)ふに用ふる一種のねり油。
キャラ・ノ・オンカタ(ヒラカナ)	伽羅御方		名 本妻の異称。
キャラ・フ・キ(ヒラカナ)	伽羅蒔		名 料理の名、「ふき」の茎を醤油にて黒くなるまで煮つめたるもの。
キャラ・フ・シ(ヒラカナ)	伽羅節		名 うるはしき歌の節。「匂ひある声やー詠ひ初め」。
キャラ・ホ・ク(ヒラカナ)	伽羅木		名 植 一位科の常緑喬木、庭園に栽培せらる、概形は一位に似て、幹の直立するものと傾臥するものとあり、春日、花を開く、花は単性にして雌雄異株。(土蘇木)。
キャラ・マクラ(ヒラカナ)	伽羅枕		名 引出ありて其中にて香をたくべき装置の枕。
キャラ・モノ(ヒラカナ)	伽羅者		名 せじもの。
キャラクター	Character		名 品性。性格。
キャラコ	Calico		名 織地細かく光沢多き金巾(カナキン)。
キャラバン	Caravan		名 砂漠を通行する隊商。
キャラメル	Caramel		名 1. カラメル。2. カルメル。
ギャラリー	Gallery		名 1. 棧敷。2. 廻廊。長廊下。3. 美術品陳列室。
キャラスクロ	Chiaroscuro		名 絵画にて、濃淡の配合具合。明暗法。
ギャロップ	Gallop		名 馬を疾駆せしむること。駆足。
ギャング	Gang		名 1. 奴隸・囚徒などの一群。2. おぼ仕掛の悪漢團。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
キャンデー		Candy	名 果汁と砂糖とを煮詰めて作りたる一種の飴菓子。砂糖菓子。
キャンデー・ストア		Candy store	名 主として菓子を販(アキナ)ふ一種の喫茶店。
キャントル		Candle	名 1. 蠟燭。2. 燭光。
キャンパー		Camper	名 天幕生活者。野営者。
キャンピング		Camping	名 天幕生活。野外生活。
キャンピング・スクール		Camping school	名 教 天幕学校。野外学校。林間学校。
キャンピング・テント		Camping-tent	名 「キャンピング」用の天幕。
キャンプ		Camp	名 1. 野営。2. キャンピング。
キャンプ・サイト		Camp-side	名 「キャンプ」を設くるに相当なる場所。
キャンプ・セイカツ	ー 生活		名 キャンピング。
キャンプ・ベッド		Camp-bed	名 折畳式の携帯用寝台。
キャンプ・ムラ	ー 村		名 「キャンプ」の聚落。
キャンペーン		Campaign	名 1. 戦争。2. 選挙運動。
キュー		Cue	名 玉突に用ふる棒。
キュービ			名 (「キュービット」の転訛)「キュービット」を滑稽化したる愛らしき笑顔の西洋風裸体人形。
キュービズム		Cubism	名 りったいは(立体派)。
キューピット		Cupid	名 1. 「ギリシア」の神話にある愛の神、翼を有し弓矢を携ふ、其矢を胸に射中てられたるものは、恋愛に陥るといふ。2. 美少年。
キューブ		Cube	名 正六面体。正立方体。
キュラソー		Curacao	名 橙皮を加えて調味したる一種の西洋酒。
キョウゲイ・ダンス	曲芸ー	Acrobatic dance	名 アクロバチックダンス。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
キリコ・ガラス	切電硝子		名 硝子細工の一種、金剛砂を以て硝子器面に種々の彫刻・装飾を施したるもの。
ギリシア・キョウ	希臘教	Greek Church	名 宗 「キリスト」旧教の一派、西紀九世紀頃「ローマ」教会より分立して東方に伝播せるもの。「ローマ」法王を承認せず、儀式は「ローマ」教より簡単、シリア・「ギリシア」等に行はる。
ギリシア・キョウカイ	希臘教会	Greek Church	名 宗 希臘教の教会。
ギリシア・シンワ	希臘神話		名 古代希臘に於ける神話、諸国の神話中最も廣く世に知られ、「ヨーロッパ」諸国の美術文芸に影響を及ぼせること頗る著し。
クリシクン	切支丹		名 宗 (「ポルトガル」語Christaoの訛)1. 天文十九年、「ジェシュイト」派の僧侶「ザヴエル」等によりて、我国に伝播せられたる天主教、…2. 「クリシタン」の僧侶が、我国に渡来当初、布教の方便に理化学を応用して、當時の人には魔術と思はるゝ…魔術の称。
クリシタン・シ	切支丹寺		名 宗 切支丹の教会堂。
クリシタン・シュウ	切支丹宗		名 宗 キリシタン(一)。
クリシタン・フキョウ	切支丹奉行		名 しゅうもんあらためやく。
キリスト・キョウ	基督教	Christianity	名 宗 「ユダヤ」人「イエス・キリスト」の創始せし宗教、「キリスト」の人格と唯一なる神によるもの、世界に對んことを主旨とせし、教派多し。
キリスト・キョウ・シャカイシュキ	基督教社会主義	Christian socialism	名 社 「キリスト」教の教義に基き其普及によりて社会改良の目的を達せんとする主義、西紀一八四八年、「イギリス」人「モリス」・「キングズリ」等の主唱に始まれり、…
キリスト・キョウ・シンワ	基督教神話		名 「キリスト」教の教典たる「バイブル」に見ゆる天地創造・人類創造其他の神話。

見出し	漢字表記	原語	詞野	語釈
キリスト・キョウ・セイネンカイ	基督教青年会	Y.M.C.A.	名 宗	「キリステ人、一爾」スエイト「合ウ小世界」青年を諸教の設立に主たる波義體が及精…紀(一水せ神「一ハナリ中イハナリ心り四)とス年磨し」にし
キリスト・コウタンサン	基督降誕祭		名	クリスマス。
キリスト・ロン	基督論	Christology	名 宗	「キリスト」の人格とする目的と。神學の部門、「キリス」とその研究するところ。
キリング ^a		Killing	名	悩殺すること。恍惚とならしむること。
キール	龍骨	Keel	名 船	船舶の最下部中央線にあて、船首材とし、船尾材と結合する縦通材。
キルク	木栓	Cork	名	コルク。コロップ。
キルク・ソウリ	草履		名	「キルク」を台として表を付けたる草履。
キルク・ヌキ	抜き		名	「コロップ」ぬき。
ギルト ^a		Guild	名 社	西紀八世紀以下、政に於いて、一ロツバ」諸の民たよは 封建の共て慈善護組織えらな其…経費近代に業留者産存にの業寄せす生付合又。 の民たよは
ギルト・シャカイシュキ ^a	社会主義		名 社	ギルドソシアリズム。
ギルト・ソシアリスム ^a		Guild socialism	名 社	消費者組合代表者が決する国と家を生産者と主オ代表した西ジ 労働問題を一唱に二年始まる、せんぎ。互に「社会主義、一代表、た上西ジ の提議を二に開始する。」「の九提議を二に開始する。」「の九提議を二に開始する。」
ギルト・トップ ^a		Gilt top	名	書籍の上端の切口に、金箔を置きたる製本。天金。
キログラム	珎	Kilogramme	名	質量の単位、一六〇グラムを基準とする。重量我「もつしと等準

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
キログラム・カロリー		Kilogram calorie	名 理 熱量の単位、即ち「カロリー」。「グラム・カロリー」の対。
キログラム・メートル	𣎵米	Kilogramme tre	名 理 仕事の単位、一「キログラム」の物体を、高さ一「メートル」だけ引揚げたる仕事の量。
ギロチン		Guillotine	名 死刑執行の斬首台、上部に鋭利な斜上座の刃ある斧を懸垂し、其下に革命者をに、せしめ、…「フランス」の革命者なり、頻繁に使用せられしを以て著名なり。
キロメートル	𣎵	Kilometre	名 一「メートル」の千倍、即ち三千三百尺に相当す。
キロワット		Kilowatt	名 理 「ワット」の千倍。
キンエン・パイプ	禁煙一		名 薄荷などを装填したる「パイプ」、禁煙の無購をしのぐために口に（行金）（クハ）ふるもの。
キン・キセル	金煙管		名 黄金製の煙管。
ギン・キセル	銀煙管		名 銀製の煙管。
キング		King	名 帝王。
キン・サハラ	金更紗		名 金糸の模様ある更紗。
キンニク・リウマチス	筋肉僂麻質斯		名 病 僂麻質斯の一、筋肉に発し、一種の疼痛を生ず、或は慢性に來り或は急性に來り、或は局限し或は拡延す、氣候の交換は病勢と相關す。
キン・フアラ	金麴羅		名 天麴羅の一種、蕎麥粉を衣として鶏卵をまぜて揚げたるもの。
キン・ペン	金洋筆		名 黄金にてつくりたる「ペン」さき。
キン・ボタン	金釦		名 黄金又は金色の洋服「ボタン」。
キン・モール	金毛織		名 金織の「モール」。
ギン・モール	銀毛織		名 銀織の「モール」。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
グアッシュ		Gouache	名 胡粉を膠水に溶(ト)き、種々の顔料を混入したる一種の絵具、又それにて画きたる絵。
グアノ		Guano	名 海鳥糞。
グアヤコール		Guaiacol	名 化 無色透明にして強く光線を屈曲する油状の劇薬、「クレオソート」の主成分にして、肺結核の療法に實用せらる。
クイン		Queen	名 女王。
クウキ・ガス	空気瓦斯	Air gas	名 化 最も揮発し易き液状の炭化水素、例へば「ガソリン」の蒸気を純粋なる乾燥空気にて飽和せしめたるもの、燈火及燃料として使用せらる。
クウキ・ポンプ	空気唧筒	Air pump	名 理 空気を排除する「ポンプ」、円筒の底に筒内に向ひて開く弁あり、又、筒に密に嵌入せる活塞にも外方に向く弁あり、此他水銀を用ひたる空気「ポンプ」あり、水銀「ポンプ」といふ。
クイーカー		Quakers	名 宗 「キリスト」教の一派、西紀十七世紀の半頃「イギリス」に起り、「ジョーシ神」より直接の黙示を受け得るものと説き、これを「内心の光明」と称す、煩はして儀式は却て人を偽善に導くものとして排除し、…
クイestion		Question	名 1. 疑問。2. 質問。
クイestion・マーク		Question-mark	名 欧米文の疑問符、即ち「？」。
クオーター		Quarter	名 1. 四分一。四半分。2. 方角。方位。3. 地方。区域。
クォーテーション		Quotation	名 1. 引証。2. 引用文。引用句。
クォーテーション・マーク		Quotation-mark	名 欧米文の引用符、即ち「 ” 」。
クオリティー		Quality	名 性質。品質。
クオルテット		Quartette	名 音楽にて、四部合奏。又其曲。四重奏。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
クオンチティー		Quantity	名 分量。数量。
クー・クラック・クラン		Ku Klux Klan	名 社 「アメリカ」合衆国にて、過激なる白人主義者「アメリ」を以て「白人至上主義」を主張する白人の団体。其後
グースベリー		Gooseberry	名 植 虎耳草(ユキノシタ)科の落葉灌木、「三葉」の原産、根の微毛を著し、高さ三四尺、両面に鋭い刺を生ず、葉は緑色にして葉の縁に鋸歯を生ず、…
クスリ・シャボン	薬石鹸		名 皮膚病などの薬用にする石鹸、殺菌剤又は防腐剤を混じたるもの、「アルボス」石鹸等これなり。
クツ・ゴム	靴護膜		名 護膜を織りこみたる切地、護膜靴の左右両側に取付けて其靴の伸縮を自在にし、且足に穿くに便ならしむるもの。
クッション		Cushion	名 1. 座布団。2. 枕。
クツリ	苦蕒		名 植 薔薇(イバラ)科の喬木、「アフリカ」洲「アビニシア」の原産、幹の高さは2丈、葉は互生し、羽状複葉、葉の縁に鋭い鋸歯を生ず、葉の裏面に開き、緑色にして総状花序をなす、多(手+費)に雄同株、堅果を結ぶ。
クツリ・カ	苦蕒花		名 薬 苦蕒の雌花を乾燥したるもの、條虫を駆逐する薬用に供せらる。
グッタ・ペルカ	偏答百兒加	Gutta-percha	名 化 偏答百兒加樹幹を傷けて採取したる乳液を乾燥せしめて、…其性質の弾性、に似たるを以て、俗に「ゴム」と称す。
グッタ・ペルカ・ノ・キ	偏答百兒加樹		名 赤鐵(アカテツ)科の常緑喬木、「マラ」半島に自生し、幹は高さ六丈、葉は互生し、革質にして、表面は緑色、花は小形、形は即ち「グッタペルカ」の採取したるものなり。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
クーペ		Coupe	名 二人乗用の箱型自動車又は箱馬車。
クーデター		Coup d'etat	名 猛烈なる政略を断行すること。非常手段を加へて政略上の猛断を行ふこと。
クートバー		K.U.T.V.	名 社 東洋民族中の青年共産党員を収容し、「マルクス」主義による政治的指導者と教育者となし、養成する目的を以て、「スターリン」等により一九二一年「モスコ」に設立せられたる共産主義の大学。
クハヘ・ギセル	(行+金) 煙管		名 煙管を口にくはへながら煙草を吸(ス)ふこと。
クハヘ・タバコ	(行+金) 煙草		名 1.くはへ「ギセル」。2.巻煙草を口にくはへて吸ふこと。
クーポン		Coupon	名 1.割引付切取切符。2.利札。
クミ・チンキ	苦味丁幾		名 薬 透明黄褐色の液にして、龍膽・橙皮・莪(草ノ述)(ガジュツ)等を酒精に冷浸し、圧搾濾過して製したるもの、味苦し、健胃剤として用ひらる。
クモリ・ガラス	曇硝子		名 つやけし硝子。
クライシス		Crisis	名 危機。激変。
グライディング		Gliding	名 滑走。
グライダー		Glider	名 発動機を備へず、風力を原動力とする一種の飛行機。滑空機。
クライマックス		Climax	名 1.頂点。極度。最高層。2.修辭額にて、漸層。
クライミング		Climbing	名 登山にて、峻険なる山路を真直に攀ち登ること。
クライム		Crime	名 罪惡。犯罪。
グラインダー		Grinder	名 えんけいど。
クラウン		Crown	名 冠又は戴冠頭の印象ある西洋銀貨、「イギリス」国の「クラウン」は銀貨にして、五「シリング」相当。
クラウン・ガラス	一硝子	Crown glass	名 化 「カルシウム」、「ナトリウム」の酸塩より成る「ガラス」、「ソーダ、ガラス」ともいふ、板「ガラス」其他普通の器具を製す。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
グラウンダー		Grounder	名 野球にて、匍球。ごろ。
グラウンド		Ground	名 球技を行ふ場所。運動場。
クラーク		Clerk	名 1.番頭。手代。店員。2.演劇にて、劇場より報酬を受け、殊更に喝采を為す人。
グラジ・オラス		Gladiolus	名 植 鳶尾(イチハツ)科の多年生草本、南「アフリカ」の原産、地下茎は球状、葉は剣状に伸び、花序は穂状、花は鮮紅・黄・桃等より次第に下位より上へて開き、葉は根より花を開く、唐蒲ともいふ。
クラシズム		Classicism	名 古代「ギリシア」、「ローマ」の形式・趣向を追ふ文芸上の一派、形式・内容の一致を力め、文芸上の趣向を表現するもの、文芸復興以後に起り、…国民文学の発達を阻害せり。
クラシック		Classic	名 1.古代の典型。古代の文芸。2.文芸上の典型たるべき作品。3.典雅高潔にして古代の風格ある作品。4.古代の典型を模倣したる作品。
クラス		Class	名 等級。学級。
クラス・カイ	一 会		名 同一学級の生徒のみにて催さるゝ集会。
クラス・メート		Classmate	名 同級生。
グラス		Glass	名 1.ガラス。2.酒・水等を飲むコップ。
グラス・ステージ		Glass stage	名 映画撮影場にて、天井・周壁の總べて「ガラス」張りにて出来たる建物。
グラス・ペーパー		Glass-paper	名 織(ヤスリ)紙。
クラッチ		Crutch	名 機 動力伝達の目的を以て取付けられたる軸と軸と又は調車・歯車等とを、必要に応じて同時に相共に回転せしめ又は一方のみを回転せしめ得る装置。
クラッチ		Crutch	名 1.船尾に装置したる肘材(チウサイ)。2.短艇に取付けて櫂を支ふるもの、上端の両叉形をなすもの。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
グラデーション		Gradation	名 文芸上にて、事物の変化又は事件の推移を漸進的ならしめ、観賞者に不快の感を與ふることある急激の変転を避くこと。
クラドニー・ノースの図形 ゲイ		Chladni's figures	句 理 (「ドイツ」の物理学者「クラドニー」の発見にかゝる) 振動せる板上に砂の集まりて作る一種の図形、金属製又は硝子製の板の一点を万力にて押へて水平に保ち、乾きたる砂を其面に散布し、胡弓にて板縁を摩擦すれば、砂は振幅最少の節線上に...
グラビヤ・ハバン	板	Photogravure	名 印刷製版の一種、写真板の凹面に「インク」を充して紙面に押し、其深度によりて濃淡に印刷せらるゝもの。写真凹版。
クラブ		Club	名 1. 共通の目的によりて結合せられたる一群の人の会合。集合。組合。(倶楽部)。2. 「ゴルフ」にて、球を打つに用ふる頭部ふとき棒。
クラブ		Clover	名 西洋骨牌(カルタ)の札の名、三裂せる葉の形を黒く描(エガ)きたるもの。
グラフ		Graph	名 1. 図表。2. 画報。
グラフ・コミック		Graph-comic	名 漫画写真又は其画報。
グラブ		Glove	名 野球・拳闘等に用ふる皮製の手袋。
グラフィック		Graphic	名 1. 画報。2. 図解。
グラム	瓦	Gram	名 理 質量の単位、我国の二分六厘七毛弱。
グラム・フンシ	瓦分子		名 化 物質の一分子量を瓦(グラム)にて表はしたるもの、酸素の三十二瓦は其一瓦分子にして、水の十八瓦は其一瓦分子なるが如し。
グラム・カロリー	瓦	Gramcalorie	名 理 熱量の単位、一瓦の清水の摂氏零度より一度まで昇るに要する熱量。
クラリオン		Clarion	名 一種の洋楽器、細管の小喇叭。
クラリネット		Clarinet	名 洋楽の管楽器の一、木製にして十八孔あり、下端は喇叭状をなし、上端に尺八の歌口の如き傾斜面あり、これを口に含み縦にして吹く。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
クラレット		Claret	名 「フランス」産の赤葡萄酒。
クランク	曲柄・曲拐	Crank	名 理 動力伝達の目的を以て回転軸を回し又はこれによりて回さるる柄。
クランク・シャフト		Crank-shaft	名 「クランク」によりて回され又は「クランク」を回すべき回転軸。
グランジュー		Grandeur	名 映画にて、「フィルム」の幅の七十耗(ミリメートル)なるもの、「フィルム」の最大なるものにして、米国「フォックス」会社特有のもの。
グラント・オペラ		Grand opera	名 大歌劇。
グラント・スタンド		Grand stand	名 正面の観覧席。特別の観覧席。
グラント・ピアノ		Grand piano	名 大型「ピアノ」。
グラママー		Grammar	名 文法。文典。
クーリー	苦力	Coolie	名 支那にて、荷物運搬等に使役せらるゝ労働者。人夫。人足。
クリエーション		Creation	名 創造。創作。
クリエーター		Creator	名 宗 天地創造の神。造物主。
クリエイト		Create	名 創造すること。創作すること。
クリカバ・エキス	栗皮越幾斯		名 化 栗の樹皮を煎じ出して「エキス」としたるもの、黒色塊状なるものと褐色液状なるものとあり、いずれも染料に使用せらる。
クリーク		Creek	名 地 自然に成る小川又は支流。
グリコゲン		Glycogen	名 化 生理的重要物質たる白色無味の粉状物、は動物界に廣く存在し、牡蠣の肉の如き最も多量にこれを含み、人体にありては殊に肝臓に多く、筋肉及白血球にも少しく存在す、消化吸収したる糖質の一部の化成して肝臓に貯蔵せられたるものの如く...

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
クリスタル		Crystal	名 質 1. (い) 結晶。(ろ) 水晶。2. (理) 無線電信の受信用鉱石。
クリスタル・ゲージン 水晶凝視	水晶凝視	Crystal gazing	名 西洋諸国に行はるゝ一種の占術、結晶物又は水などを凝視して行ふ、かくして時を経れば、運命に関する予言又は紛失物の在所など、幻視となりて現はるといふ。
クリスタル・デテクター		Crystal detector	名 理 鉱石検派器。
クリスタル・レシーバー		Crystal receiver	名 理 「ラヂオ」にて、鉱石を検波器に用ひたる受信機。
クリスチャン		Christian	名 宗 「キリスト」教の信者。
クリスマス		Christmas	名 宗 「キリスト」教信者が、「キリスト」の降誕を祝するため、毎年十二月廿五日に行ふ祭事。(耶蘇降誕祭)。
クリスマス・イーヴ		Christmas eve	名 「クリスマス」の前夜又は前日。
クリスマス・カード		Christmas card	名 宗 「クリスマスプレゼント」用絵模様入の美しき賀状又は賀帖。
クリスマス・カロル		Christmas carol	名 宗 「クリスマス」の時に歌ふ賛美歌。
クリスマス・ケーキ		Christmas cake	名 宗 「クリスマス」に用ふる特製の菓子、表面に種々の飾りをなし薔薇花をも添ふ。
クリスマス・ツリー		Christmas tree	名 宗 「クリスマス」に樹つる常緑樹、其梢に蠟燭を點じ、其枝に「クリスマスプレゼント」を吊しおく。
クリスマス・フレンチ ト		Christmas present	名 宗 「クリスマス」を祝して贈る品。
クリスマス・ボックス		Christmas box	名 「クリスマスプレゼント」を盛る函。
グリセリン		Glycerine	名 化 グリセリン。
グリセリル・エステル		Glyceryl- ester	名 化 「グリセリン」と酸との化合物、脂肪・脂油は天然に存する「グリセリン・エステル」、人工品には硝酸「グリセリン・エステル」最も重要にして、「ダイナマイト」其他の爆発薬の原料に用ひらる。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
グリセリン		Glycerine	名 化 脂肪又は脂油より製出する無色の結晶體、普通販売するものは、水其他の夾雑物を含み無色の粘稠液にして甘味を有す、薬用又は工業用に広く用ひらる。
グリセロール		Glycerol	名 化 脂肪又は油脂より製出する無色の結晶体物、普通販売するものは、水其他の夾雑物を含み無色の粘稠液にして甘味を有す、薬用又は工業用に広く用ひらる。
クリチシズム		Criticism	名 批評。評論。
クリチック		Critic	名 批評家。評論家。
クリケット		Cricket	名 競技運動の一、「ベース・ボール」の母法球戯にして、平地を技場の「バット」に球を「クリケット」用「バット」で打ち、鉄線を曲げてつくりたるかすかすの、其技法に關して煩瑣なる規定あり。
グリッド		Grid	名 理 無線電信にて、三極真空管の一極、又、格子に似たる一種の蓄電池。
クリップ		Clip	名 1. 紙綴器。紙挟。2. 万年筆止。
クリート		Cleat	名 1. 陶器又は「エポナイト」にて製し、布設する電線を押ふるに用ふるもの。2. 鐵製又は木製にして、索を巻き止むるため、船の内舷又は櫓等につくるもの。
クリーニング		Cleaning	名 かんさうせんたく(乾燥洗濯)。
クリニク・ジョシ	ー 処女		名 曾ては愛人に抱擁せられしが、今は其一切を清算して何等の關係もなき、処女と称せらるべき境遇の婦人。
クリノメーター		Clinometer	名 機 地盤傾斜の度を測るに用ふる器械、二箇の木片より成り、其端を螺番にて結合したるもの、其一片を水平に保ちて他の一片を地盤に接触せしむるときは、其両片間の角度は、地盤傾斜の度を表はす。
クリーム		Cream	名 1. 【化】(い) 牛乳より製出する脂肪、新鮮なる牛乳を静かに放置するとき、…(ろ) 化粧品の一、白蠟及鯨鯨等を溶解し扁桃油・「グリセリン」・香料等を研和して煉製したるもの、…2. 【薬】軟膏の一種、多量に水を加へたる鯨鯨軟膏にして、…

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
クリーム・イロ	ー 色		名 鮮明なる淡黄色。
クリーム・ソース		Cream sauce	名 「ソース」の一種、「クリーム」に牛乳を加へたるを煮立てて味を附け、「メリケン」粉・「レモン」汁などを加へたるもの、蒸し魚肉などにかけて食す。
クリムゾン		Crimson	名 深紅色。濃紅色。
クリムゾン・レーキ		Crimson lake	名 深紅色の西洋絵具。
クリアー		Clear	名 1. 明析なること。明かなること。2. 一掃すること。
クリアリング・セール		Clearing sale	名 蔵払ひ。
グリュー		Glue	名 粉製の膠。
グリル		Grill	名 1. 焼肉。2. 焙器（アブリコ）。3. グリル・ルーム。
グリル・ルーム		Grill-room	名 注文に応じて即席に焼肉などを供する簡易なる食堂。
クルルタイ		Kuriltai	名 蒙古の勃興時代に、諸王族及諸將より組織せられし会議、大汗の推戴及軍国重要な事件を商議するために催されしもの。
グリーン		Green	名 緑色。
グリーン・ハウス		Greenhouse	名 温室。
グリーン・ルーム		Greenroom	名 劇場の楽屋。
クーリング・システム		Cooling system	名 冷却装置。
クリーン・ヒット		Clean hit	名 野球にて、安打の極めて確実なるもの。絶好の安打。
クルークス・カン	ー 管	Crookes' tube	名 理 (発明者たる「イギリス」の物理学者「クルークス」が、真空管に白金線を封入し、その両端に電圧を印加すると、白金線が光を放つ。これを「クルークス管」と呼ぶ。)

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
クルップ・ボウ	一 砲	Krupp gun	名 「ドイッ国「ク すル装鉄八ル に起ブ」、多 製ととなる砲 創まなれり。
グルッパ°		Gruppe	名 仲間。集団。群。団体。グループ。
カルチュラル		Kultur	名 文化。教養。カルチュア。
グルテン		Gluten	名 化 小麦粉を綿布の袋に入らせ、水の中たけるに於ては様残キ (モセるのみ粘質料なり。 フ) の原料。
グルデーン		Gulden	名 「オーストリア」「オランダ」「オーストラリア」等の「グーラ、 「ケルンデン」の一貨幣は「グレン」の六銭。
グループ°	格魯布	Croup	名 病 喉頭「ジ に起るが 一義膜容易異 ア」と剥にな
グループ°		Group	名 なかま。むれ。くみ。
グルミー		Gloomy	名 陰気なること。陰鬱なること。
クレアチン		Creatine	名 化 筋肉・神経・血液に存する生 質、一分子の有結晶性塩基 が苦味の塩を
グレイン		Grain	名 「アボアルジュボイズ」衡の単位、〇・ 〇六四瓦にし
クレオソート	結列阿曹篤	Creosote	名 化 (木+無)(ナ)のを樹より製せ透る選 明微黄色に油状を如液、出塞臭を薬類 有ししして灼くをがすし古炭来腐に等 と似す使医に肺其核用胃炭酸胃… 内服薬に供せられ外腸は…

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
クレオソート・チュウニウ・ホウ	結列阿曹篤 注入法	Creosoting	名 木材の腐朽を防止するため、「クレオソート」又は其混合液を注入する方法、木材防腐法中最も有効なるものの一なり、「イギリス」にて発明せられ、盛んに諸国に行はる。
クレオソート・ユ	結列阿曹篤 油	Creosote oil	名 化 石炭・木材等の乾溜によりて生ずる「タール」の分溜物中の石炭酸及其類似物質を含有する部分、防腐剤として賞用せらる。
クレオン	蠟筆	Crayon	名 画紙に模様又は文字を画用具、「カリオン」などに鉛物性を混じたるを、「テレピン」油などにて煉り、鉛筆状となして乾製したるもの。
クレカ・リナ		Gregarina	名 動 寄生原虫の一種、形は卵圓にして模ね細長、一箇の核と、この周囲に強靱なる一皮膜あり、前端は往々延長し、其末端に鉤を具へ、宿主に付着する用をなす、…
クレゴ・リウ・レキ	一 曆	Gregorian calendar	名 「ローマ」法王「グレゴリオ」十三世の制定せしもの、「ユリウス」曆に改正を加へたるもの、「ユリウス」曆にて、四百九十年間に百の閏年を置き、太陽の位置と相並ばしむる、我國現時使用の太陽曆なり。
クレジット		Credit	名 経 (い)信用。(ろ)信用貸。(は)特に、国際貸借関係にて、国内より正貨を輸送せず、外国の財団を、より貨金の融通を受けて、代用決算すること。
クレジット・トレート		Credittrade	名 商 月賦販売。
クレ・シャム・ノ・ホウ リク	一の法則	Gresham's law	句 経 悪貨は良貨を市場より駆逐すれど、良貨は悪貨を駆逐し得ずといる原則、「イギリス」にて、即ち品位を異にする貨の流通に、同一の価格を如何に流す…
クレスチンテルン		Krestinter n	名 社 一九二三年十月「モスコ」にて結成せられ、この国際農民組合、階級闘争に於ける農民指導機関として、…赤色国際農民組合と称す。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
クレゾール		Cresol	名 化 石炭「タール」及木「タール」中に於て、石炭酸に伴ひて発生する薬剤、消毒薬・防腐剤に使用せらる。
クレゾール・スイ	一 水		名 化 「クレゾール」石炭酸六分と水九四分とを混合して製したる液、治療用には蒸留水を混合し、消毒用には常水を用ふ、前者は淡黄色透明にして、後者は少しく濁濁す。
クレゾール・セクションエキ	一 石炭液		名 化 透明黄褐色の液、加里石炭一分と「クレゾール」一分とを混合加温し、溶解して製す。
クレ・チンク		Grating	名 鐵又は木の棒を縦横に組みあはせて作りたる格子板。
クレデンシヤル		Credentials	名 国書。信任状。
クレートル		Cradle	名 揺籃。
クレバ・ネット		Cleavnet	名 防水料を施したる布地。
クレ・フ		Crepe	名 「フランス」製の縮緬地又はちぢみ。
クレ・フ・シャツ		Crepe shirt	名 ちぢみ地の「シャツ」。
クレ・フ・ヘ・ハ・ハ		crepe-papier	名 縮緬紙。
クレ・モン		Cremorne bolt	名 開戸又は開障子を緊むる金具、中央に一箇のねちり把手ありて、これをねちれば上下同時に開閉す。
クレール		Claire	名 漁 牡蛎を養成するため海岸に設けたる池、水門を作りて開閉を便にし、満潮の際、この水門を開き海水を引入れ、常に三尺ほどの水深を保たしめ、沖合の種場に打ち落として成長せしむ。
クレーン		Crane	名 機 起重機。
クレ・レン・ド・ホ・テ		Grain de beauté	名 ほくろ。黒子。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
クロ			名 「グロテスク」の略。
クロ-カス		Crocus	名 植 サフラン。
クロ-ク		Cloak	名 ゆるやかなる一種の外套。
クロ-ク-ルーム		Cloak-room	名 携帯品預所。
クロ-サン	黒 棧		名 黒色の「サントメ」革。
クロ-シャツ-トウ	黒 襪 衣 党		名 1.ファシスチー。2.反動的国際主義者の団体。
クロ-ス		Gross	名 十二「ダース」。
クロ-ス		Cloth	名 (Bookbinders', clothの略) 書籍表装用の木綿布にして、特別の仕上を施したるもの、色種々にして模様あるもあり。
クロ-ス-トチ	一 綴	Cloth binding	名 「クロス」を用ひて表紙としたる製本。
クロ-ス-アップ		Close up	名 活動写真にて大写(オホウツシ)。
クロス-カンツリー-レース		Cross-country race	名 走路の制限なく原野・丘陵・森林・歩道等を横断して走る競走。山野横断競走。
クロス-ゲーム		Cross game	名 運動競技にて、勝敗の頗る接近せるもの。接戦。
クロ-スト-ショップ		Closed shop	名 社 単一の労働組合によりて、従業員の全部が組織統制せらるゝ工場。
クロス-ワ-ス-パ-ズ-ル		Cross-words puzzle	名 碁盤目に線を引きたる圏内に文字を入れ、縦から読みても横から読みても意味の通ずるやう組立つる一種の遊戯。十字語遊。
クロッキー		Croquis	名 1.「フランス」の「アカデミー」などにて、五分間づつ「モデル」に「ポーズ」を取らせ、これを写生すること。2.転じて、人の顔を瞥見しつつ描く写生。
クロケット		Croquet	名 競技運動の一、広き平地を技場とし数箇の鐵門を六尺乃至九尺の距離に立て並べ、普通八人又は十人を兩組に分ち、木槌を用ひ木球を打ち門を通達せしめて、勝負を争ふもの。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
クロス		Cross	名 1.十文字。2.十字架。3.苦難。
クロス-ベルト		Cross belt	名 機 調革を交叉したる両車が、互に反対の方向に転ずる装置。
グロテスク		Grotesque	名 奇怪なること。異形なること。
クロニクル		Chronicle	名 年代記。編年史。
クロノグラフ		Chronograph	名 機 時刻を自記する器械、時計仕掛にて一分間に一回転する圓筒あり、これに煤を塗りたる紙を巻き付け、この紙に触る針の針あり、其針は煤上に二線を描き、「クロノメータル」及電磁石に連なり、…
クロノメータル		Chronometer	名 機 携帯用の最も正確なる時計、温度変化の影響を受けずして常に一様の運動を保つべき精密なる構造を有す、専ら船艦に備へて経度測定に用ふるが故に経緯儀の名あり。
クロ-バー		Clover	名 植 「オランダ」げんげ。
クロ-ビール	黒 麦 酒		名 黒色の麦酒。
グロ-ブ		Glove	名 「グラブ」の説。
クロマチン		Chromatin	名 生 細胞核内に於て、色素に染まり得る一種の物質。染色体。
クロミウム	格魯密烏謨	Chromium	名 化 クロム。
クロム	格魯謨	Chromium, Cr=52.1	名 化 灰白色の金属元素、天然には「クロム」鐵礦となりて存在す、大氣に触れて錆(サビ)を生ぜず、塩酸及硫酸には溶解すれど、白金に比して更に融解し難し、又、硬度高くして殆ど鋼玉石に匹敵す、…
クロム-オウ	格魯謨黄	Chrome yellow	名 化 黄色の顔料、主成分は格魯謨酸鉛なり。
クロム-カ-ハ	格魯謨革		名 格魯謨鞣(ナメシ)にて製出せられたる革。
クロム-カンリョウ	格魯謨顔料		名 化 格魯謨酸鉛を主成分とせる諸種の顔料、一般に色沢美麗にして被覆力に富み、硫黄の氣に逢ひて変色するほか甚だ堅牢なり。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
クロム・コウ	格魯謨鋼		名 化 格魯謨を添加して製造せられたる鋼鉄。「クロム弾」。
クロム・サン・ナマリ	格魯謨酸鉛	Lead chromate	名 化 重格魯謨酸加里の溶液に醋酸塩を加へて得る美麗なる黄色の不溶性物質。
クロム・テッコウ	格魯謨鉄鉍	Chromite	名 鐵 鐵と格魯謨との酸化物、黒色を呈し格魯謨の原鐵なり。
クロム・ナメラ	格魯謨鞣	Chrome-tan nage.	名 格魯謨の塩類を使用して鞣皮すること、各国にて盛んに行はる。
グローリー		Glory	名 栄光。榮譽。
グロリア		Gloria	名 絹糸を経(タテ)とし梳毛糸を緯(ヨコ)として薄く織りたる交織、傘地用と婦人洋服地用とあり。
クロール・ストローク		Crawl stroke	名 抜手に似たる一種の游泳法、足は真直に伸ばして跳ね、手は側ふやふにして交互に水を掻きて進む、主として競泳に用ひらる。
クロロホルム	(口+哥) 羅(人+方) 謨	Chloroform	名 化 無色揮発性にして多少甘味を有する液体、漂白粉を以て「アルコール」を処理して製す、有機化合物の溶剤又は外科手術の麻酔剤として用ひらる。
クーロン		Coulomb	名 理 電機量の単位、即ち「アンペア」の電流が一秒時間に送る電氣の量。
クーロン・ケイ	ー けい	Coulomb meter	名 理 一定の時間内に電路を通過する「クーロン」の量を計る器械。
クーロン・ノ・ハウツク	ー の 法 則	Coulomb's law	名 理 電氣力及磁氣力に関する法則、「フランス」の物理学者「クーロン」の創設なり、其一は、電氣を帯びたる二つの小さな球体の相互作用は、各電氣量の相乗積に比例し、二球の中心間の距離は自乗に逆比例すといふこと、其二は、二つの磁極の作用は…
クンスト		Kunst	名 1. 技巧。2. 芸術。
クント・カン	ー 管	Kundt's tube	名 理 固体内の音波の速度及空氣中にあつる他の氣體内の音波の速度を測定する装置、管内に「ドイツ」の物理学者「クント」の管内に「コルク」の粉を散布したるものに「棒」の一端に…

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ケイ・アルデヒド	桂 ー	Cinnamic aldehyde	名 化 桂皮油の主成分をなし、桂皮の芳香を帯ぶる無色油状の液。
ケイサン・アルカリ	硅 酸 ー	Silicic acid	名 化 硅素と共に融解して生ずる硝子状の物質、水に溶解すれば水鉛の如き粘液を生ず、これを器具の表面に塗りて防火用とし、又、種々の工業に使用せらる。
ケイサン・ソーダ	硅 酸 曹 達	Sodium silicate	名 化 みづ「ガラス」。
ケイニッケル・コウ	硅 ー 鐵	Garmierite	名 鐵 「ニッケル」の貴重なる鉍石、「ニッケル」・「マグネシア」及硅酸より成り、纖維質無晶形、緑色の塊状又は顆粒状を呈す。
ケーキ		Cake	名 「ケーキ」の訛。
ケーキ・クレーン		Cake-crane	名 機 一銭を投げて「ハンドル」をまはせば、「キャラメル」・「チョコレート」などが、飛び出す装置の機械。
ケキラス・ヒローード	毛 不 切 天 鷲 絨		名 織りたるままにて毛を切らざる「ピロード」。
ケーク		Cake	名 菓子。西洋菓子。
ケーガル・レキ	ー 層		名 「ユリウス」層。
ゲージ		Gauge	名 1. きかん(軌間)。2. ゲージグラス。3. 金属にて造れる線の径又は板の厚さ等を量定する器械。
ゲージ・グラス		Gauge-glasses	名 けんすみき(験水器)。
ゲージ・コック		Gauge-cock	名 けんすみしし(験水嘴子)。
グシ・ゴム	消 護 謨		名 鉛筆などにて書きたる筆跡を、すり消すに用ふる護謨。「ゴム」けし。
グショウ・ギセル	化粧煙管		名 うつくしき絵模様を施せる煙管。
グショウ・シャボン	化粧石鹸		名 身体手足を清め洗ふに用ふる石鹸。
ケース		Case	名 1. 活字を入れておく箱、中に数多の小区劃を設け、区劃ごとに同種の活字を入れる。2. やくけふ(葉英)。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ケースメート		Casemate	名 軍艦にて、六「インチ」以上の副砲及砲手を防護するため、甲板間に設けたる甲装の室。
ケーダンス		Cadance	名 1. 音声の抑揚。音調。2. 歩調。
ケチャップ		Ketchup	名 普通「トマト」を原料として製したる食卓用の調味料。
ケッシュウ・ソーグ	結晶曹達		名 化 洗濯曹達。
ケッチ		Ketch	名 二本橋の小船。
ゲッ・ツー		Get two	名 野球にて、走者二人を連続に「アウト」にすること。
ゲット			名 「ブランケット」の略。(毛布)。
ゲットー			名 「ゲット」の訛。
ゲット・セット		Get set	名 陸上又は水上の競技にて、競走のスタートの「用意」の号令。
ゲーテ・ショウ	一賞		名 一九三二年に「ドイツ」の「ワイマール」にて「ゲーテ」百年祭の行はれし際、「ドイツ」大統領「ヒンデンブルグ」の名によりて、各国に於ける学界の功労者に其記念として贈りし賞品、我国にては文学博士井上哲次郎氏に贈られたり。
ゲート		Gate	名 1. 門。2. 水門。3. 峽(カヒ)。
ゲートル		Gaiter	名 西洋風の脚絆。
カビン		Cabin	名 キャビン。
ケープ		Cape	名 1. 連合羽の一種、男女共に用ふ、防寒用・海水着用等あり。2. (地)みさき。岬角。
ケーブル		Cable	名 1. 電気絶縁物にて被覆したる電線を集めて、更に其上に種々の外装を施したるもの。2. 錨に用ふる鐵鎖、普通の鐵環に短柱を具へたるもの、鐵環は張力強き鍛鐵にて製し、短柱は圧力に強き鑄鐵にて製せらる。
ケーブル・カー		Cable-car	名 用索鉄道上を運転する車両。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ケーブル・グラム		Cablegram	名 海底電信。海外電報。
ケプレル・ノ・ホウソク	ーの法則	Kepler's laws	句 天 遊星の運行に関する法則、「ドイツ」人「ケプレル」の発見にかかるものにして「三則あり、其一は遊星の軌道は楕円に太陽より遊星に至る直線は、等時間に等しき面積を画く、其三は遊星の太陽を一週する時間の…
ゲーペーウー		G.P.U.	名 政 (Gosudarstvennoe, Politicheskoe, Upravlenieの略)「ソビエトロシヤ」に於ける密偵機関なる国家政治保安部、其部員は世界的に網を張りて潜行的活動を続け、「ソビエット」政府に反抗する分子を探索して、捕縛処刑するを目的とす。
ケミスト		Chemist	名 1. 化学者。2. 化学薬品店。
ケミストリー		Chemistry	名 化 化学。
ゲミュート		Gemut	名 情緒。気分。
ゲーム		Game	名 競技。
ゲーム・カウンター		Game counter	名 「ゲーム」取。
ゲーム・セット		Game set	名 競技にて、勝負の終了を表示する語。
ゲーム・トリ	ー取		名 球突場にて、競技者の得点を数ふる役。
ゲラ		Galley	名 活版術にて、「ステッキ」に組み又は頁組にしたる活字版を、載する盆形の架。
ゲラ・スリ	ー刷	Galley-press	名 校正用の活字版印刷物。
ケラチン		Kelatin	名 化 羽・毛・角・蹄等の主成分をなす不溶性の物質、脊椎動物の表皮又は魚類及爬虫類の鱗にも存在す。
ゲラチン		Gelatin	名 ゼラチン。
ゲラチン・バン	ー版		名 「ゼラチン」ばん。
ゲーリュサク・ノ・ホウソク	ーの法則	Gay-Lussac's law	句 理 「シャル」の法則。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ゲルト		Geld	名 金銭。貨幣。
ゲルマン		Germani	名 「アリヤン」人の一支族、「ヨーロッパ」に移動し来り、其中央に部落す、「ドイツ」人は其子孫の代表者なり。
ケルン		Kern	名 1. 核。2. 中心人物。
ゲルンシー		Guernsey	名 水兵などの用ふる毛糸製の厚き「ジャケツ」。
グレイン		Grain	名 グレイン。
クレオソート		Creosote	名 化 クレオソート。
ゲンセイ・チンキ	荳蔻		名 カンタリスチンキ。
ゲンチアナ	健賀亞那	gentiana	名 植 龍膽（リンダウ）科の多年生草本、茎の高さ三四尺、葉は楕円形を呈し、夏秋の候、黄色の花を開く、根は薬用に供せらる。
ケント・シ	紙		名 「イギリス」国「ケント」州より産出する紙、紙質純白精良、図画用として各国に賞用せらる。白色「リンネル」及木綿の片屑を原料とし手漉法により抄出す。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ゴア	臥亞		名 （「インド」の地名Goa,より出づ）昔時、「オランダ」人の創めて簾（モタラ）しし一種の織物。
コイル		Coil	名 理 けんせん（捲線）。
コイン		Coin	名 硬貨。貨幣。
コ・エデュケーション		Coeducatio n	名 男女の共学。
コウカ・ゴム	硬化護膜		名 化 エポナイト。
コウカシアン		Caucasian	名 「カウカシアン」を見よ。
コウクウ・ヘン・シエン ト	航空		名 飛行機が編隊飛行又は高等飛行をなして公衆の観覧に供すること。
コウ・ゴム	硬護膜		名 化 硬質なる「ゴム」。
コウトウ・カクル	喉頭加答兒		名 病 こうとうえん。
コウライ・ホップ	坑内唧筒		名 工 坑内の排水用に設置する諸種唧筒。
コウリウム			名 「カウリウム」を見よ。
コイントロ	胡（草ノ）安	Coriander	名 植 繖形科の一年生、草本、「ヨーロッパ」南部の原産、広く世界の庭園に培養せらる、…夏秋の候、茎頭小白花を（手+賛）簇し、複繖形花序をなす、果実は小ざくして円く、香味料とし、又薬用に供せらる。
コカ	古加	Coca	名 植 古加科の灌木、南「アメリカ」の原産、広く熱帯地方に栽培せらる、…花は小形、初夏に開き、黄緑色にして雌雄異株、小形の核果を結ぶ、葉より「コカイン」を採取す。
コカイン	古加乙淫	Cocaine	名 化 古加の葉の中に含有する「アルカロイド」、斜状の結晶をなし、熱湯又は「アルコール」等に溶解す、局部の麻痺を起す性あるを以て、医師の小手術を行ふに使用せらる。
コカシアン			名 「カウカシアン」を見よ。
コカ・シュ	古加酒		名 古加葉を葡萄酒に浸漬して製したる薬用の酒。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
コカ・ヨウ	古加葉		名 植 古加の葉、乾して「コカイン」を採取する原料となすもの。
コカ・ロウ	古加蠟		名 古加より採りたる蠟。
コクワイ・セキショク・デー	国際赤色デー		名 一九二九年国際共産党によりて決定せられたる反戦主義の記念日即ち八月一日、に十五年前の当日が欧州大戦開始の直前に該当するため、全世界の労働者を一に示威運動に動員して、帝国主義戦争に反対せしめんとせしもの。反戦「デー」。
コークス		Coke	名 化 がいたん（骸炭）。
コークス・ガラ	ーガラ		名 「コークス」のもえがら。（餅塊）。
コクテル		Cocktail	名 数種の洋酒を調合器（Shaker）に入れ、よく振り混ぜて調整する一種の混合酒、調合する酒の種類によりて、「マンハッタン」、「ミリオンドラー」等各種の別あり。カクテル。
コケット		Coquet	名 媚を呈する女。阿娜女。
コケットリー		Coquetry	名 女が媚を呈すること。なまめくこと。べたつくこと。嬌態。
ココア		Cocoa	名 「カカオ」の種子を炒（イ）りて粉末となしたるもの。
コサック	哥薩克	Cossack	名 「ロシア」国の諸部に住する一種の民族、もと鞭紐の浮浪にして衆多の種族がななるを以て、古来「ロシア」国にては、其中より徴集して騎兵を組織し、精銳を以て称せらる。
コサック・ウマ	哥薩克馬		名 動 「ロシア」国の「ウラル」、「ボルガ」、「ドン」河地方に産する馬、体軀強健にして持久力に富み、伶俐なるを以て称せらる。
コサック・キハイ	哥薩克騎兵		名 「コサック」人を以て編制せられたる騎兵、馬上にて巧に槍を使用す。
コーサリチー		Causality	名 哲 因果律。
ゴシック		Gothic	名 1. 線又は画の太さの一樣にして肉太なる活字。2. 「ゴシック」しき。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ゴシック・シキ	ー式	Gothic	名 建 西洋建築の一形式、建築を構成する線條の主として垂直にして、峻烈奇巧の概あるもの。
ゴシップ		Gossip	名 無駄話。漫談。閑話。
コース		Course	名 1. 競走路。競漕路。2. 経路。行程。
コースター		Coaster	名 自転車の惰走制動機。
ゴー・スタン		Go astern	句 汽船等の後進を命ずる号令。
コスチューム		Costume	名 衣装。服装。
コスト		Cost	名 費用。経費。価値。
ゴースト		Ghost	名 幽霊。亡魂。
ゴー・ストップ		Go-stop	名 十字街などにて、交通整理のためにする信号。
ゴスペル		Gospel	名 宗 福音書。
コスメチック		Cosmetic	名 化 白蠟・石鹼等を原料とし香料を加へて製造したる化粧品、頭髮又は口髭などに塗（ヌ）りて其形を調ふるに用ふるもの。
コス・メル	ーめる		動 （「コスメチック」を活用す）「コスメチック」を用ひて頭髮又は口髭の形を綺麗にととのふ。転じて、身のまはりをつくろひ飾る。
コスモス		Cosmos	名 植 菊科の一年生草本、觀賞用として栽培せらる、茎は多く枝を分出し、高さ四五尺に達す、葉は細くして繁茂す、秋季、淡紫色を開く、花は単弁にして、白色又は淡色、中央に黄色の芯ありて花容頗る可憐。
コスモポリタニズム		Cosmopolit anism	名 世界主義。
コスモポリタン		Cosmopolit an	名 一所不在の人。さすらひある人。四海を家とする人。
コーセット		Corset	名 婦人の洋装に用ふる胸衣、絹布又は綿布にて作り堅（タテ）に鯨の軟骨を入れたるもの、胸をふくらし腹をしむるに用ふ。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
コダック		Kodak	名 手提用の軽便なる写真機、手に携へ持ちて撮影をなし得るもの。
コ・タバコ	粉煙草		名 刻煙草の細かく粉となりたるもの。
コーチ		Coach	名 運動競技などの訓練指導。
コーチャー		Coacher	名 運動競技の訓練指導者。
コーチン		Cochin	名 動 くきん。
コック			名 1. [Cock] くわっし(活嘴)。2. [Cook] 料理人。料理番。
コックス		Coxswain	名 舵手。舵取。コクスン。
コッター		Cotter	名 機 機械を組織する二部分を連結するため、横に挿し込む小棒、普通鋼鉄にて作り傾斜を有す。
コテージ		Cottage	名 1. 掘建小屋。2. 登山者を休息せしめ又は宿泊せしむるための小屋。山の家。
ゴット		God	名 宗 神。天帝。
コピィー		Copy	名 複写。
コピィー・シ	一紙	Copying-paper	名 文書を複写するとき幾枚も重ねて使用する薄き紙、和紙の上等なるものにして、雁皮・三桎(ミツマタ)を原料として抄造す。
コップ	洋鐘		名 (「ボルトガル」語Copo) 玻璃製の飲器。
コップ・サウケ	洋鐘酒		名 洋鐘に一杯づつ売る酒、酒屋の店先などにて売るもの。
コート		Coat	名 1. 上着。2. あづま「コート」の略。
コート		Court	名 庭球・籠球・排球の競技区域。
コード		Cord	名 理 電線の一、多数の細き銅線を絹糸又は絹糸若しくは「ゴム」にて捲き、其上を又絹糸・絹糸などにて捲きたるものにして、自由に屈撓す、室内にて電球を吊すなどに用ひらる。(可撓紐線)。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
コトモデー	子供日		名 1. (「デー」は英語Day、即ち日) 特に子供を招来するために演芸などを催す日。
コーナー		Corner	名 角。隅。
コニャク		Cognac	名 (「フランス」国の主産地の名を称す) 洋酒の一種、葡萄を原料として醸造したる火酒にして、樽に熟成し、数年経過後に酒精を溶解し、其野蔵年を経るほど品質は好なり。
ゴノリーア		Gonorrhoea	名 淋病。淋疾。
コハ・イハ	骨涯波		名 植 荳(マメ)科の常緑喬木、南「アメリカ」の原産、幹は高さ二丈許、小葉は互生し、偶数羽状複葉、小葉は卵形にして全縁、平滑にして光沢あり、花は白色四弁にして複総状花序を呈す、莢は圓扁にして一二の種子を蔵す。
コハ・イハ・ハルサム	骨涯波抜兒撒謬		名 「コバイバ」の樹幹に穿孔して採取したる樹脂液、黄褐色の油状を呈し、特異の香気と苛辣なる苦味とを有す、治麻薬として使用せらる。
コバルト		Cobalt, Co=59.0	名 化 「ニッケル」に近似せる金属元素、色澤銀に近くしてすこしく赤色を帯ぶ、金属状としては鉄中に見出さるゝのみならず、化合物としては地上に広く存在す、酸化物は「ガラス」及陶磁器の着色料に供せらる。
コバルト・カ	一華	Cobalt bloom	名 化 「コバルト」の鉱石の変化して生ずる物質、「コバルト」と砒素との水酸化物にして、通例桃色を呈し、真珠光を有す。
コバルト・グリーン		Cobalt green	名 化 美しき緑色の顔料、亜鉛と「コバルト」との酸化物、価の廉ならざるを以て広く用ひられず。
コバルト・ブルー		Cobalt blue	名 化 青色の顔料、酸化「コバルト」と礬土との混合物。
コーヒー	珈琲	Coffee	名 珈琲樹の果実の種子を焙焼して粉となしたるもの、これに砂糖を加へ熱湯に和して飲む。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
コーヒー・シロップ	珈琲ー	Coffee-syrup	名 珈琲に糖分・「ミルク」を調合塩梅したるもの、熱湯を注げば直ちに飲用とすることを得。
コーヒー・チャ	珈琲茶		名 珈琲の煎汁の如き濃黒なる茶。
コーヒー・ノキ	珈琲樹	Coffee arabica	名 植 茜草(アカネ)科の常緑喬木、熱帯地方に産す、幹の高さ数丈、葉は対生し、楕円状卵形にして先端尖る、果実は大いさ胡椒の如き核果にして、二箇の種子を蔵す、この種子は即ち珈琲の原料なり。
コーヒー・ヒキ	珈琲挽		名 熟(イ)りたる珈琲樹の種子を粉末にして挽き砕く用器、其形種々あれど、通常内面に施條する空洞内に螺旋状の把手によりて回転する装置なり。
コーヒー・ワカシ	珈琲沸		名 珈琲を煎出す用器、内外両筒よりなる「ブリキ」製のものにして、内筒の下端に金属網を張り、これに珈琲の粉末を入れ、上より湯を注入す。
コピーイング・プレス		Copying-press	名 機 書翰其他書類の謄写をなすに用ふる器械、其装置種々あり、普通に使用せらるゝは図に示す如き鉄製のもの。
コピー・シ	ー紙	Copying-paper	名 「コピー」紙。
コヒーラー		Coherer	名 理 細き硝子管に細かき金属の粉を入れ、其両端に電極を附したる主要部に達する、電気の抵抗高けれど、電波の利用したるもの。
コピー・ライト		Copyright	名 著作権。版権。
コプト・シオン	一人	Copts	名 「キリスト」教を奉じたる古代「エジプト」人、主としてエジプトに居住する、回教徒の「コプト」人、其文字を「コプト」文字と称す。
コブラ		Cobra	名 動 蛇の一種、体長四五尺、背は褐色又は青黄色、頭部の偏中食蛇、特徴として動物を捕る劇烈なる。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ゴブラン		Gobelins	名 「フランス」国「バリー」にて製出する一種の綴錦、種種の色糸を用ひて平機に織り成したる模様織物、多く壁張りに用ひらる、十五世紀頃に「ゴブラン」と称する家族の創製といふ。
コペック		Copeck	名 「ロシア」の銅貨、一「ルーブル」の百分の一。
コホリ・ラムネ	水ー		名 けづりたる水に「ラムネ」を加へたる飲料。
コホリ・レモン	水檸檬		名 けづりたる水に「レモン」水を加へたるもの。
コミチア		Comitia	名 古代「ローマ」の国民会議。
コミック		Comic	名 滑稽的。喜劇的。
コミック・オペラ		Comic opera	名 滑稽趣味の歌劇。
コミック・ダンス		Comic dance	名 滑稽趣味の「ダンス」。
コミック・ワトリ	一踊		名 滑稽的の踊、源氏節一座の演芸に名づけたるもの。
コミンテルン		Komintern	名 社 (Kommunist, international, の略) 一九一九年「モスコ」に設立せられたる国際共産党、一に第三「インターナショナル」とも称し、各国の共産党を其の支部となす。
ゴム	護膜	Gum	名 1. 熱帯地方に産する護膜植物の樹皮より分泌する液を採取して製造したる物質、粘性護膜と弾性護膜とありて、いづれも工業用・日常用の必須品として広く使用せらる。2. 【植】「ゴム」のき。「一の栽培」。
ゴム・イン	護膜印		名 弾性「ゴム」にて製造したる印、石膏の印型にあてて製造す。
ゴム・ガッパ	護膜合羽		名 「ゴム」布にて製したる合羽。
ゴム・カン	護膜管		名 弾性「ゴム」を以て製造したる管、諸種の用に供せらる。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ゴム・ウシ	護謨樹	名	弾性「ゴム」に多量の硫黄（イオウ）を吸収せしめたるもの即ち「エボナイト」を、細工してつくりたる樹。
ゴム・ウシ	護謨消	名	けし「ゴム」。
ゴム・シツ	護謨質	名	「ゴム」の成分。「ゴム」の性質。
ゴム・シュ	護謨腫	名 病	微毒性腫瘍の一種、通常感染後二三年を経るはゆる第三期微毒症に発す、弾力ある硬度を呈する結節性腫瘍にして、内容は恰も「アラビア」護謨の溶液に似る、身体随所犯さざる所なし。
ゴム・ショウ	護謨漿	名	「アラビアゴム」の溶液、製造其他薬用に供せらる。
ゴム・ショクブツ	護謨植物	名 植	「ゴム」質を含有する植物、其樹幹の分泌液を採取して「ゴム」を製造することを得、種類（甚+少）なからず、最も著明なるを護謨樹となす。
ゴム・タマ	護謨玉	名	弾性「ゴム」にてこしらへたる玉、簪などに用ふ。
ゴム・ニンギョウ	護謨人形	名	1.弾性「ゴム」にてこしらへたる人形。 2.自由になる人。
ゴム・ヌノ	護謨布	名	弾性「ゴム」を表面にひきたる布、防水用の外套などを製する料に供せらる。
ゴム・ノキ	護謨樹	名 植	（い）護謨植物の一、桑科の常緑喬木、赤護謨樹ともいふ、印度の原産、…（ろ）護謨植物の一、大戟（タカトウダイ）科の常緑喬木、「パラゴムのき」といふ、「ブラジル」国「パラ」地方の原産、…現今にては広く熱帯地方に栽培せらる。
ゴム・ノリ	護謨糊	名	「アラビアゴム」を溶（ト）かしたる糊、ものを貼（ハ）るに用ふ。
ゴム・ハンソコウ	護謨絆創膏	名 薬	膏薬の一、種々の有効薬品を混じて調整す、粘着力強く、又随所容易に皮膚より除き得る便利あるを以て實用せらる。
ゴム・ヒキ	護謨引	名	表面に護謨を引きたるもの。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ゴム・マリ	護謨毬	名	弾性「ゴム」にてこしらへたる中の空虚なる毬。
ゴム・ワ	護謨輪	名	車輪の外周に弾性「ゴム」の外輪を装置したるもの。「一の馬車」。
コメット	Comet	名 天	彗星。
コメナシ・デー	米無日	名	米食を廃して他の食料を代へ用ひ、米穀の消費を節約せんとする一定の日。
コーラス	Chorus	名	多くの音声にて歌曲を合はせ唱ふること。又、其歌曲。
コーラン	Koran	名 宗	回教の聖典。
ゴリラ	Gorilla	名 動	猿類の獸、西部「アフリカ」の森林に棲息す、身長七尺に達するものあり、全身黒褐色にして頭部に毛冠を有し、垂れて鼻部に達す、面部は毛なくして黒く、鼻幅く口広く、…多くは雌雄一対にて生活し、性質猛烈にして腕力強し。（大猩猩）。
コール	Call	名 商	コールマネー。
コール・マネー	Call-money	名 商	銀行が何時にても回収すべき約束にて、取引仲買人又は「ビル・ブローカー」等に対し、商業手形又は有価証券を担保として貸付をなす当座貸付金を、借りたる方よりいふ称。
コール・ローン	Call-loan	名 商	「コール・マネー」を貸したる方よりいふ称。
ゴール	Goal	名	決勝線。目標。
ゴール・イン	Goal in	名	1.競走者が決勝点に到達すること。2.蹴球などにて、得点すること。
ゴール・キーパー	Goal keeper	名	蹴球などにて、決勝線を守備する者。
コルク	Cork	名	「コルク」樹の表皮下の外皮、質軽く弾性に富み、液体・気体を透さず、又、熱の不導体なり、広く壺などの栓子として用ひらるゝ外、需要極めて多し。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
コルク・カシハ	一 櫛		名 植 殻斗のさ常緑喬木、地中、海沿の岸のく原産、外すを 幹はに…取高深堅果を結ぶ、す軟樹皮しよ海皮てり海は綿コ厚質「ク呈」
コール・サイン		Call sign	名 「ラヂオ」放送局の 「K」と呼ぶ中央放送局に送る局を「J. O. A. K」
コール・タール		Coal-tar	名 化 石炭を炭質、又「石物ンれを 炭は、蒸焼にのす際物を生ずる半流動体の 質、は、は多の化合を含し原に塗に供せら れ、防ぐ料に供せらるる鉄材等にあり腐蝕
コール・タール・センリョウ	一 染料		名 化 「コール・タール」の諸成分を原料とする 人造染料、其数既に数千種に及ぶ。
コール・テン	一 天		名 「ピロウド」に似たる一種の織物。
ゴールデン・ウェッジ		Golden wedding	名 金婚式。
ゴールデン・エージ		Golden age	名 黄金時代。
コールド		Cold	名 冷たきこと。冷却すること。
コールド・カラー		Cold colours	名 絵画にて、青・緑・藍の如く冷たき感じ のする色。寒色。「ウォーム・カラー」の対。
ゴールド		Gold	名 金。黄金。
コールド・ゲーム		Called game	名 野球に於て、両者の得点に差が、審判に 守球を以て、了りて、合意を、審判に 守球を以て、了りて、合意を、審判に
コルネット		Cornet	名 1. 試みるる留、てて 金のきる、金状な 術よ、金状な にり巻。をる て、き2. な、 金酸る、れ 銀にま製管に 混よま又は縦 合りのは中通 のて原銀央し 延銀形製にた 板分を存吹て三 巻除し奏屈管 き去て楽曲あり たす残器しり

見出し	漢字表記	原語	詞野	語釈
ゴルフ		Golf	名	の円「一て長」る、をれのドたち球か様ンれ穿る分挿ラかをぎに耳ト引穴ら右るッのに左すコ場箇空者称ス技数中技と「競にの演」と、上製、プもふ線「きラ種とい円力置ク…一りは半ルに「をのな又タ部し、棒技上ツの対打球競国線グ定相き
ゴルフ・リンク		Golf-links	名	「ゴルフ」の競技場。「ゴルフ」場。
コレベル・ール・シュギ	-主義	Colgerism	名経	十七世紀に於ける「フランス」国の財政家「コレベル」の主張せし重金主義。
コレボレーション		Corporation	名社	しょくげふだんたい（職業団体）。
コレレスポテンダンス		Correspondence	名商	内外隔地の銀行間にて、約束を締結し、為替の取組、代金の取引等一切を取引を相互に行ふこと。
コレレスポネント		Correspondent	名商	「コレレスポネンス」の当事者。
コレクション		Collection	名	美術骨董品などを蒐収すること。又、其蒐収したる美術骨董品。
コレッジ		College	名	専門学校。単科大学。
コレラ	虎列刺	Cholera	名病	急性の細菌性腸管炎に罹り、嘔吐下痢を起す。コレラの流行は毎年夏秋に多発する。コレラ菌は熱に強く耐え、乾燥に強い。コレラ症は急速に進行し、重症の場合は死に至ることが多い。コレラ予防には清潔な水と衛生が重要である。
コレラ・キン	虎列刺菌		名	「コレラ」の病原菌。コレラ症の原因となる。コレラ菌は桿状で、両端に鞭毛があり、運動能力がある。コレラ菌は酸性環境で生存でき、煮沸による殺滅が必要である。
コレラ・ヒョウ	虎列刺病		名病	コレラ。
コロ	呉羅・呉絡		名	1 「ゴロ」は他のは平織の硬い繊維で、主に靴底などに用いられる。 2 「コロ」は絹織物の一種で、細かく絞った糸からなる。古くから衣類や装飾品に使われていた。 3 「コロ」は綿織物の一種で、柔らかくて吸水性に優れている。主に浴衣やタオルなどに使われる。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
コロ			名 野球にて、匍球。クラウンダー。
コロイド		Colloid	名 化学 蛋白質の化学的配合によりて作られたる膠状物質。
コロウ	呉羅		名 「ゴロ」の転。
コロシオン		Collodion	名 「トローセルロース」の一種。透明の皮用ニ色軟術に。
コロシント	古魯聖篤	Colosynth	名 植物 蒟蒻（ア）の生ずる、...
コロタイプ		Collotype	名 写真版の一種。調製法は、...
コロケ		Croquette	名 西洋料理の名。牛肉をきざみ、...
コルク			名 （英語Corkの訳）コルク。
コルク・ヌキ	一ぬき		名 堀、多、コロップ
コナ	白光	Corona	名 天 太陽の周りを、...
コハ	胡盧巴		名 植物 荳（マメ）の生は、...

見出し	漢字表記	原語	詞 野	語 釈
ゴロフク	呉羅服		名	ゴロフクレン。
ゴロフク・レン	呉羅服連		名	(「オランダ」語Grofgrein,の訛)西洋の毛織物が、今は多きは駱駝の毛製を(マジ)へて織る。フクリン。
コロホックル			名	(「アイヌ」語Koropok-un-guru,)「アイヌ」族以前に北海道のに住むものが、漸次北に移り絶えたりと云ふ。
コロリ			名 病	「コレラ」の説。
コロロホルム	(口+哥) 羅(人+方) 誤	Chloroform	名 化	クロロホルム。
コロソ		Colon	名	重点。「:」。
コロンビウム		Columbium	名 化	金属元素の一、原子量九三・一、比重一二・七。
コロンボ	古倫僕		名 植	防己(ツラ科の多年生草本、「アフリカ」東部の熱帯地方に自生する。葉は単性、花は雄蕊多数、果は蒴果。根は塊根。古くから栽培され、小形の花は白く、大形の花は赤い。)
コロンボ・コン	古倫僕根		名 化	古倫僕の根、多肉にして紡錘状塊形をなし、数多い。供す。
コワイヤ		Choir	名 宗	基督教の教会堂にて歌ふ合唱隊。
コンカー		Conquer	名	打勝つこと。勝利を得ること。
コンキューバイン		Concubine	名	めかけ。かこひ女。
コンクリート	混凝土	Concrete	名 工	「セメント」と砂を混合し、石灰を加えて練り固めたもの。土質の堅さを保つために、鉄筋を入れることもある。
コンクリート・クヒ	混凝土枕		名 工	土質の堅さを保つために、鉄筋を入れる。枕の形状で、道路や橋脚などに用いられる。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
コンクリート・コンワキ	混凝土混和機	Concrete mixer	名 工 築港・橋梁等の建築に於ける如く、多量の混凝土を要する場合に、各材料を煉り合はすために使用する機械。
コンクリート・セン	混凝土船		名 船 世界大戦中に、鉄材の欠乏を補充するため、外周を「コンクリート」にて固め囲ひて造りたる船舶。
コンクリューション		Conclusion	名 結論。断案。
コンクール		Concourse	名 1. 群衆。集会。2. 競技。競争試験。3. 音楽の競演。4. 公園内の広場。
コンゴウ・ガス	混合瓦斯		名 化 「ドーソン」瓦斯。
コンゴウ・タール	混合（父ノ多）見		名 化 「コールタール」四と「ウッドタール」一との割合に混合したる液、電柱の頭部及腕木の切口等に防腐剤として塗布せらる。
コンコルダ		Concordat	名 「ローマ」法王が、教会の主長として特に宗教上の事務に関し、各国との間に締結せる約束、公約に相違なれど国際条約にあらず。
コンサイス		Concise	名 簡約なること。簡潔なること。
コンサート		Concert	名 1. 合奏。演奏。2. 協商。
コンサート・ホール	Concert hall		名 奏楽堂。音楽堂。
コンサンクション		Consumption	名 1. 消費。消耗。2. 【病】肺病。
コンジション		Condition	名 1. 状態。2. 条件。
コンスターチ		Cornstarch	名 化 穀類より製せる一種の澱粉末、糊又はうどん粉の代りとして使用せらる。
コンスタント		Constant	名 絶えざること。常住不断。
コンスチチューション		Constitution	名 1. 構成。組織。2. 体質。体格。3. 憲法。4. 法令。
コンストラクション		Construction	名 構造。組立。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
コンスル		Consul	名 句 古代「ローマ」の共和政時代の最高官、任期は一年なれど、其権勢殆ど帝王と擇ぶ所なかりしが、後次第に減少せられたり。（句は名の誤りか）
コンセプション		Conception	名 1. 【生】受胎。妊娠。2. 【哲】概念。
コンセルチナ		Concertina	名 手風琴に類せる一種の楽器、六角形にして恰も小田原提燈状をなし、蛇腹を確（フイゴ）とし、其屈伸によりて音を発す、手風琴よりも携帯に便なれど、其演奏は比較的困難なり。
コンソル・コウワイ	一公債	Consolidated annuities	名 商 「イギリス」国の公債、永遠公債にして一七五一年の設定に係り、もと三分附なりしが、一九〇三年に二分五厘に減ぜらる。
コンダクトル		Conductor	名 1. 「オルケストラ」又は楽隊の正面に立ち、右手に棒を持ちて調子を取り、全部員を指揮するもの。2. 汽車などの車掌。
コンツェルト		Konzert	名 コンサート。
コンツェルン		Konzern	名 経 銀行・船舶・商事等各種の産業を結合して同一系統となし、内部の統制を行はんとする企業の連合体。財閥。
コンデンサー		Condenser	名 機 (い)ぎょうしゅくき(凝縮器)。(ろ)ちくでんき(蓄電器)。
コンデンス		Condense	名 1. 圧縮すること。2. 簡約すること。
コンデンス・ミルク		Condensed milk	名 牛乳を煮つめて其水分を蒸発せしめ、砂糖を加へて甘味をつけたる滋養品、小児などの飲用に供せらる。ミルク。
コンテンツ		Contents	名 内容。目次。
コント		Conte	名 短篇小説の殊に短小なるもの。小話。
コント・ミニウム		Condominium	名 政 二国又は二国以上が、共同して他の国家の政治を管理すること。共同支配。
ゴンドラ		Gondola	名 1. 「イタリア」国「ベネチア」の川にて盛んに用ひらるゝ特殊の小舟、船体は細長、船首及船尾は楸状に突起し、諸種の装飾を施す、中央に屋形ありて内に乗客席を設け窓を穿つ。…2. 飛行船の吊舟。気球の吊籠。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
コントラスト		Contrast	名 対照。配合。
コントラバス		Contrabass	名 音楽にて、低音部より更に低き音階に属する部分、器楽にては、最低音の楽器に於て、「セロ」の大型なるもの又は大型喇叭の最大なるもの。
コンドル		Condor	名 動 猛禽類の鳥、鳥類中最大なるものの一にして、南「アメリカ」西部の高山に棲む、頭部は羽毛生ぜずして裸出し、頸部を一般に暗黒色の羽毛にて被はる、飛力極めて強く、驚くべき高さに飛揚す、…
コントロール		Control	名 1. 管理。2. 抑制。3. 野球にて、投球のこなし。4. 制球。
コンパクト		Compact	名 粉白粉（コナオシロイ）を固（カタ）めたるもの。転じて、携帯用の化粧用具。
コンパクト・パイロット		Compact pilot	名 女流飛行家。
コンバージョン		Conversion	名 1. 改心。2. 改宗。
コンパス	混 撚 子		名 1. (い) [Compasses,] 製図器械の一、図の長さを測り…三角「コンパス」、懐中「コンパス」等種々あり。(ろ) またの長さ。またぐらを踏み張るひろさ。「一が長い」。2. [Compass,] らしんばん（羅針盤）。
コンバーセーション		Conversati on	名 会話。対話。
コンパニー		Company	名 1. 仲間。連中。2. 会社。商会。
コンビネーション		Combination	名 1. 結合。団結。2. 【化】化合。3. 【数】組合せ。4. 「シャツ」と股引と一つにつづきたる一種の肌着。
コンビーフ		Corned beef	名 牛肉を擦り潰し塩味をつけて缶詰に製したるもの。
コンフェッション		Confession	名 告白。懺悔。
コンフュージョン		Confusion	名 混乱。狼狽。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
コンプラドール	買 弁	Comprador	名 支那にて外国商人の商業を經營するに就き最も必要とせらるる人たしめ、多量に金銀を輸入し、その金銀を輸出して…
コンフリクト		Conflict	名 葛藤。衝突。争議。
コンペイトー	金 米 糖		名 1. (「ポルトガル」語 Comfeitos, の転訛) 菓子の名、氷蜜に饅頭粉を加へたるものに、炒（イ）りたる芥子（ケシ）を種として、攪（カ）きまはして製したるもの。氷掛。2. 麴八等瑞宝の俗称、其金米糖に似たるよりいふ。
コンベンショナリスト		Convention alist	名 因襲家。俗論家。伝統家。
コンベンション		Convention	名 1. 会合。会議。2. 協商。協約。3. 慣例。習俗。
コンポジション		Compositio n	名 1. 組立。構図。2. 綴方。作文。
コンポート		Compote	名 砂糖にて煮つけたる果物、又、砂糖漬の果物。
コンマ		Comma	名 1. 欧文の句読に施す点。又、記数の位取に用ふる点。即ち「,」。2. 普通の位地。又、単位。「一以下の人間」。
コンマ・バチルス		Comma bacillus	名 「コンマ」の状をなす「バチルス」、即ち虎列刺菌。
コンマ・イカ	一 以下		句 1. 「コンマ」の符号を附したる以下の小数。はした。2. 普通に及ばざるもの。もののかずになるぬもの。
コンマ・シャリスム		Commercial ism	名 商業主義。営利主義。
コンマース		Commerce	名 商業。通商。
コンミッション		Commision	名 周旋料。手数料。こうせん。
コンミュニケ		Communique	名 声明書。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
コンミュニズム		Communism	名 社 共産主義。
コンミュン		Commune	名 社 地方的利益の保護及伸張を目的として組織せられ、国家に従属せる一種の団体、「ヨーロッパ」の中世封建制度の下に、広く一般に発生し、共同の財産を有し、又は土地を共有せしものもあり、政治上に勢力を有せしものもあり。
コンメンタリー		Commentary	名 註解。評註。
コンモン		Common	名 1. 普通。尋常。2. 共通。共有。
コンモン・センス		Common sense	名 常識。
コンリウ・バクテリア 根瘤細菌		Bacillus radicicola	名 植 苳（マメ）科植物の根に寄生して根瘤を生ぜしむる顆粒状又は桿状の細菌、常に地中に存在し、根毛より侵入して根組織中に寄生し、其刺戟により植物根瘤を生ず、この細菌は其苳科植物含炭素即ち糖分を受け、...

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
サイエンス		Science	名 くわがく（科学）。
サイクル		Cycle	名 1. 循環。輪廻。2. 【理】電流の一往復。3. 自転車。
サイコロジャー		Psychology	名 心 心理学。
サイコロジスト		Psychologist	名 1. 【心】心理学者。2. 内面の描写に努めて微細の心理にも及ぶ作家。
サイサル・アサ	一 麻	Sisal hemp	名 植 石蒜（マンジュシヤゲ）科の多年生草本、「メキシコ」の原産、熱帯地方に盛んに栽培せらる、茎極めて短く、三十枚乃至四十枚の葉を着生して四出す、葉は無柄剣状、長さ一尺許、幅一寸乃至二寸許、剛直にして厚く、...
サイズ		Size	名 1. 大いさ。寸法。型。2. 紙を漉（ス）くときに原料に交へ又は紙の面に塗りて、紙に「インキ」又は水などのにじまざるやうにする物料、種類多し。
サイダー		Cider	名 林檎より採取したる「アルコール」性飲料。
サイドカー		Side-car	名 自転車・自動自転車などの側面に連結する車両。
サイド・ドラム		Side drum	名 洋楽に用ふる小太鼓、真鍮性円筒状の胴の両側に猿牛の皮を張り、下側の皮の上には羊腸の絃を張る、二本の撥を以て打ち鳴らす、主として軍楽に用ひられ、革紐にて鼓手の首にかけ前につり下げて用ふ。
サイコロジャー	さいのろー		名 （心理学の原語たる「サイコロジー」（Psychology）をもちりていふ）妻にのろきこと。妻のいひなり次第になること。又、其人。
サイホン		Syphon	名 1. 【理】液体を移すに用ふる両脚の長さ異なる曲管、脚端を液体を入れたる入れ、長脚の圧力と液体の圧力とを比べ、大気圧と液体の圧力とを比べ、他の器に液体を流し。2. サイホンラムネ。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
サイホン・ラムネ			名 口に「サイホン」の装置ある壺に入れたる「ラムネ」、普通のものより佳良なり。
サイモンシキ・コギッテ	式小切手	Symon's cheque	名 商 小切手の金額を変造せんとする不正手段を防止する案出し方式、…一位及び各位の十位・一位と順位を設け、金額の最上位をなす数字に…
サイレン		Siren	名 1.【理】発音体の振動数を騒するに用ふる一種の器械、…「フランシス」の動物、体型は鰻状にして長さ約一メートル（メー）に…「アメリ」に産し、…3.号笛。警笛。4.正午を報ずる号笛。午報。
ザイレン	Xylenes		名 化 炭化水素の一種、「コールタール」の成分をなし、其の溜に引火し易き油にして、軽快き芳香あり、染料の製造に供せらる。
サイレンス	Silence		名 静寂。沈黙。
サイレント	Silent		名 1.静かなること。無言なること。2. (Silent, picture の略) 無声映画。
サイン	Sign		名 署名。
サイン	Sine		名 数 正弦。
ザイン	Sein		名 哲 実在。
サウス・ホー	South-pow		名 野球にて、左利の投手。
サウンディング	Sounding		名 海底の深淺其他の状態によりて、航海上必要の推測をなすこと、例へば船舶が濃霧のため自己の位置不明なとき、海底の深淺・地質を探りて其単位を推し、又は大砲・汽笛などの音響を発し、其反響の如何によりて、陸岸・岬角の遠近を推測する等これなり。
サウンド	Sound		名 1.音。音響。2. (Sound, picture, の略) 発声映画。トーキー。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
サーカス		Circus	名 1.曲馬団。2.小屋掛の巡業見世物。
サクサン・アルミニウム	醋酸ー	Aluminium acetate	名 化 硫酸「アルミニウム」に醋酸鉛を作用せしめて得る塩、其水溶液は媒染剤として盛んに使用せらる。
サクサン・カルシウム	醋酸加爾斐	Calcium acetate	名 化 木醋酸より醋酸を分離するとき中間物として得らるゝ白色の結晶物、乾溜して「アセトン」を製するに用ひらる。
サクサン・ソーダ	醋酸曹達		名 化 さくさん「ナトリウム」。
サクサン・ナトリウム	醋酸ー	Sodium acetate	名 化 炭酸曹達を醋酸にて分解するによりて得らるゝ無色透明の結晶、水に溶解し易し、これを熱して結晶水を去れば、吸湿性高き脱水剤となる。
サクション・カス	ー瓦斯	Suction gas	名 化 主成分は酸化炭素及水素にして、更に少量の湿気・炭酸瓦斯・窒素を含有せる燃料瓦斯。
サクホルン		Saxhorn	名 真鍮製の管楽器、湾曲せる喇叭管を有して、其吹口は横側に突出す、幾箇の活塞によりて音調を変化す、其形大小六種あり。
サクセス		Success	名 成功。
サクラメント		Sacrament	名 宗 「キリスト」教にて神恩を賦與する大札、天主教にてはこれを機密と称へ、各七種類に區別す、新教各派にてはただ洗礼・聖餐の儀式あるのみ。
サクリファイス		Sacrifice	名 生費。犠牲。
サクリファイス・ヒット		Sacrifice hit	名 野球にて、犠牲球。犠打。
サークル		Circle	名 1.円周。2.周囲。
サゴ	沙穀	Sago	名 沙穀椰子の樹幹より心にある白色の柔体より採取したる米粒状の白き澱粉、病人の食用に供せられ、又、糊などの料に供せらる。「サゴ」べい。(西国米、沙菰米)。
サゴ・ベイ	沙穀米		名 サゴ。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
サゴ・アシ	沙穀椰子	Sago-palm	名 植 棕櫚(シユロ)科の常緑喬木、馬來半島の原産、熱帯各地に栽培せらる、幹は直立し高さ二丈に達す、葉は羽状複葉にして樹頂に叢生す、小葉は線形にして尖頂に平滑、生後約二十年を経て初め樹頂に開花す、花は微細にして円錐状の肉穂花序をなす、…
サーシ		Serge	名 洋服地の一種。セル。
サーシン		Sardine	名 1.【動】鰯。2.缶詰に製したる鰯。
サゼッション		Suggestion	名 ほのめかし。暗示。提議。
サタイ		Satire	名 あてこすり。風刺。
サタン		Satan	名 悪魔。
サーチ・ライト		Search light	名 理 一箇の反射鏡の焦点に出来得るだけ集中せる光源を置き、これによし発する光線を反射鏡によりて並行に射出せしめて、遠距離を照射する装置、主たる用途は海軍の探照燈に用いられ、又は探照燈、探照燈)
サチリスト		Satirist	名 風刺家。
ソッカー		Socket	名 「ア」式蹴球の別称。
サッカリン		Saccharine	名 化 白色半透明の結晶体、温水に溶け、砂糖より五百倍の甘味を有す、無害なれども消化しがたし、「コールタール」の成分たる「トルエン」を原料として製す。(甘精)。
サック		Sack	名 器具などを入れる、西洋風の袋物。
サック・コート		Sack-coat	名 背広服。
サッサfras	薩沙富拉斯	Sassafras	名 植 樟(クスノキ)科の落葉喬木、北「アメリカ」州東部の原産、幹は高さ数丈、樹皮は黄褐色にして香気あり、小枝は葉と共に粘液を含み、嫩幼のものは…単性に雄雌同株、核果を結ぶ、根は薩沙富拉斯木と称し薬用に供せらる。
サッサfras・ユ	薩沙富拉斯油		名 化 「サッサfras」の根より採取したる揮発性油、薬用又は香料に供す。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
サッパ		Supper	名 ばんさん(晚餐)。
サッフイズム		Sapphism	名 婦人の同性愛。
サッフリメント		Supplement	名 付録。補遺。追加。
サディズム		Sadism	名 変態性慾の一種、其性慾の興奮にあたりては、恰も野獣の如き状態を現はし、相手の異性者に残虐なる処置を加ふるにあらざれば、自ら満足さざるもの。
サード		Third	名 1.第三。2.「サード・ベース」の略。
サード・ベース		Third base	名 野球にて、第三塁。
サドカイ		Sadducaei	名 政 西紀前二世紀頃に「ユダヤ」国民の間に起こりし党派、「パリサイ」教徒に対抗して立てる「ユダヤ」教中の頑強なる政府党。
サドル		Saddle	名 1.鞍。2.自転車にて、腰をおろす台。
サナトリウム		Sanatorium	名 社 海浜又は高原など空気の清らかなる地に建てられたる一種の療養所、患者に規則的な生活をなさしめ、薬品以外に日光浴等の如き自然療法を行ふ、慢性病殊に肺結核患者の治療を目的とす。
サバス・デー		Sabbath day	名 安息日。
サーバント		Servant	名 めしつかひ。家僕、下婢。
サビアニズム		Sabianism	名 宗 (「アラビア」の地名「サバ」に因む)天然崇拜の一種、星辰を崇拜するもの。
サービス		Service	名 1.つとめ。もてなし。奉仕。2.庭球にて、球を打出すこと。
サービス・コート		Service-court	名 庭球にて、「サーブ」を打込む線内。
サービス・ライン		Service-line	名 庭球にて、「サービス・コート」を二等分する線。
サブ		Sub	名 1.補充員。2.野球にて、補欠選手。
サーブ		Serve	名 庭球・卓球等にて、競技を開始するため、規定に従ひて相手方の「コート」に打込む第一球。送球。

見出し	漢字表記	原語	詞野語釈
サファイヤ		Sapphire	名 青玉。碧玉。
サブ・スタンス		Substance	名 1.物質。2.【哲】実体。
サブ・ゼクト		Subject	名 1.しゅだい(主題)。2.しゅくわん(主観)。
サブ・タイトル		Subtitle	名 映画にて、最初に映写する説明字幕。
Suffragette		Suffragette	名 社 婦人参政権運動者。
サフラン 夫藍・番紅花	(口+自) 夫藍・番紅花		名 植 (「オランダ」多語Saffraan)薦尾草(イ)の「ハツラ」年生草本に秋愛小「て有紫」アジク各「地は美陰チの原産せしを薬用織くに供す香す。」と茎を淡し、色柱を
サフラン・モトキ	(口+自) 夫藍擬		名 植 石蒜科の花。マニアックなユリ栽培者にシヤンゲル種を著色した花。科の観水基粉多用の抽出に生用如き紅草とし、頂本で、頂て
サベリアニスム		Saberianism	名 宗 西紀三世紀初頃の「破道単」一門に神馬をし対し「告げ現来せらるり法し区式りれ格的様
サベリウス・派	-派	Sagelians	名 「サベリアニズム」を信奉せる一派の人々。
サーベル	洋剣		名 («オランダ」語Sabel,の説)軍人又は警官の佩帶せる西洋風の刀劍。(洋刃)。
サーベル・セイリタク	洋剣政略		名 陸海軍の出身者によりて行はるゝ武断政治。
サーベル・ナイカウ	洋剣内閣		名 政 主腦者の陸海軍出身にして、武断政略を行ふ内閣。
サボタージュ		Sabotage	名 1.【社】労働者が業務に従事しながら、同盟して怠業を敢り、其業務を妨害することを。2.油を売ること。なまけること。

見出し	漢字表記	原語	詞野語釈
サボテン	仙人掌・霸王樹		名 植 仙然たるな の地に生ずる の多原人、ほ の科方俗い「 掌地…とて森 の帯るにの。
サボトル	ー		動 (「サボター 油を売る。な す) を国語の 動詞にいひ なす。
サボン	石鹼		名 シャボン。
サボンソウ	石鹼草		名 植 石竹(セキ 一ら、石衣、 口のバ…水 、漱類の水汚 、衣類の汚染 を洗う。
ザボン	朱欒・番欒		名 植 (「ボルトガ 、暖地に栽培 、枝に刺す… 狭く末広部白 厚くとす。
サムシク		Something	名 或るもの。若干。
サラサ	更紗		名 サラサ。
サラサ	更紗		名 (「ボルトガ 様を摺込み又 「シヤムより 多く西洋産す 桃など花の紅 。「サラサ」が
サラサウチハ	更紗団扇		名 更紗形の模様ある団扇。
サラサカマ	更紗形		名 更紗にある模様の如き形に染めたる種々の花紋。
サラサカハ	更紗革		名 更紗形を捺染したる革。
サラサカミ	更紗紙		名 更紗形の模様ある紙。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
サラサ・リメ	更紗染		名 更紗形に染めたる布帛。サラサ。
サラサ・ハティ	更紗馬蹄		名 動 腹足類の貝、介殻は重厚にして円錐形、底面殆ど偏平にして螺層多数、種々の條線を有す、…我国にては琉球・台湾の近海に産す、此介殻にて製造したる鈕（ボタン）は、美麗なるを以て一般に實用せらる。
サラシ・カナキン	晒金巾		名 晒して色を白くしたる金巾。
サラセン		Saracens	名 中世紀頃、「ヨーロッパ」人が、「モハメット」教を奉ずる「アラビア」人と呼ばし称。
サラタ		Salad	名 西洋料理の名、冷肉・「ハム」輪切茹玉子などに生菜の葉を添へ、これに「ソース」をかけ、塩・胡椒などを適宜に入れたるもの。
サラリー		Salary	名 俸給。給料。
サラリー・マン		Salary man	名 俸給を受けて勤務する人。げっきふとり。つとめにん。
サリシル・サン	撒里矢爾酸	Salicylic acid	名 化 白色稜針状の結晶又は白色軽鬆の粉末の有機物、冷水に溶解し難けれど、熱湯又は「アルコール」等にはよく溶解す、重要な防腐剤、又、解熱剤・利尿剤としても使用せらる。
サール		Czar	名 旧「ロシア」帝国の元首の称号。
サルサ	撒爾沙・撒兒沙	Sarsa	名 植 百合（ユリ）科の落葉灌木、中央「アメリカ」の原産、茎は蔓生にして堅剛、巻鬚にて多物に纏繞す、葉は互生し、心臟形にして先端全縁、平滑ひして膜質、花は小形にして淡緑色、攢簇して繖形花序をなす、漿果を結ぶ、根は薬用に供される。
サルサ・コン	撒爾沙根		名 薬 撒爾沙の根、圓柱形をなす、薬用に供せられ、利尿・発汗及悪液排除の効あり。
サルセ			名 （「ポルトガル」語 Sarji,）舶来の毛織物。
サルソー	撒曹		名 化 「サリシル」酸。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
サルタン		Sultan	名 回教国の皇帝、主として「トルコ」国。
サルチル・サン	一酸		名 化 「サルシル」酸。
サルパ		Salpa	名 動 被囊類の微細生物、海上に浮遊し、往々樽状をなし、口及排泄門を其両端に一列に連ね、状をなすものとなりて、世代交替をなす。
サルバンルサン		Salvarsan	名 薬 徴毒性注射用として特効ある薬剤、「ドイツ」の「エールリッヒ」博士と、我国の秦博士との協同発見にかかる、六〇六号と称す。
サルビア	撒爾維亞	Salvia	名 植 唇形科の多年生草本、白綿毛を密生す、茎は方形にして直立、高さ二尺、葉は対生し、長楕円形に縮す、六七月頃、葉の裏面に紫白色の小花を咲かす。
サルベーション		Salvation	名 救済。救世。
サルベーション・アーミー		Salvation Army	名 宗 救世軍。
サルーン		Saloon	名 サロン。
サレップ	沙列布	Salep	名 薬 或種の蘭科植物の新塊根を採取して熱湯に投じたる後、これを乾燥したる薬剤、煎剤として胃加答兒の治療に用ひらる。
サロン		Salon	名 1.きやくま。客室。2.名士及文士の文芸的集合。3.美術展覧会。
サロン・マルキスト		Salon-marxist	名 社 しよさいは（書齋派）。
サンイス・シグアイ	三ー時代		名 社 スピード（Speed,）、スポーツ（Sports）、スクリーン（Screen）の、三つのSの字を冠する事実の最も勢力ある時代。
サン・エービー・シー・セイス	三ー政策		名 政 欧州大戦以前に、三大強国の世界に於ける鉄道政策、「アメリカ」合衆国は「アメリカ」（America,）より「アラスカ」（Alaska）を経て「アジア」（Asia）に…「ドイツ」国は…「イギリス」国は…鉄道を敷設せんとする宿望を抱きたりといふ。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
サンエム・セイサク	三 - 政策		名 政 世界政策の三要件、一に人 (Man.)、二に金 (Money.)、三に武器 (Munition) にして、すべて頭に M の字を冠するものなること。
サンカ・アルミニウム	酸化 -	Aluminium oxide	名 化 「アルミニウム」を赤熱して水に投ずる時、水を分解し水素を遊離せしめて生ずる酸化物、天然には鋼玉・「エメリー」等となりて産出。礬土。
サンカ・カルシウム	酸化加爾雙母	Calcium oxide	名 化 石灰石・大理石等を熱するとき、分解して生ずる白色の固体、普通に石灰石と称す。
サンカ・バリウム	酸化 -	Barium oxide	名 化 硝酸「バリウム」を灼熱して生ずる白色の粉末、…高温度にはありては酸素と化合して過酸化「バリウム」となり、又、これを水に投ずれば、熱を発生し烈くハゲしく水に化合して水酸化「バリウム」となる、…
サンカ・マグネシウム	酸化 -	Magnesium oxide	名 化 「マグネシウム」を燃 (モ) やすか、又は其水酸化物或は炭酸塩を熱すると、時に生ずる白色の粉末、…僅かに熱すれば、水と化合して水酸化「マグネシウム」に、又、耐火性に用ひ、又、耐火煉瓦の製造に…苦土。
サンカ・ー・システム		Sanger system	名 産児制限の運動家として有名なる「アメリカ」合衆国人「サンガー」夫人の唱道せる産児制限法。
サンカ・リズム		Sangerism	名 社 産児制限論。
サン・シー	三 -		名 (「イギリス」人「ジョン・モーレー」の言といふ) 頭に C の字を冠する政争 (Contest,) と商議 (Conference) と妥協 (Compromise) とが、代議政治を行ふ要諦といふこと。
サンシ・カリズム		Syndicalism	名 社 労働共産主義。
サンスクリット		Sanskrit	名 ぼんご (梵語)。
サンタ・クロース		Santa Claus	名 「クリスマス」の前夜、煙突より入り来りて、寝に就ける児女の靴又は靴下の中に、種々の贈物を入れおくと伝へる、不思議の老人。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
サンチ	瓏		名 「サンチメートル」の略。
サンチグラム	應	Centigramm el	名 一瓦の百分の一。
サンチム		Centime	名 「フランス」国の貨幣の名目、一「サンチム」は一「フラン」の百分一。
サンチメートル	厘	Centimetre	名 一米突きの百分の一、我国の三分三厘に当たる。センチメートル。
サンデー		Sunday	名 日曜日。
サンデー・セクション		Sunday section	名 新聞にて、日曜日にのみ掲載する特別の「ページ」。日曜欄。
サント・ウイッチ		Sandwich	名 食品の名、麵包を薄く切り、両片間に「ハム」などを挟みたるもの。
サント・ウイッチ・マン		Sandwich man	名 広告を記せる二枚のびらを、身体の前後に分かち掲げて、「サンドウイッチ」の麵包の両片が「ハム」などを包むが如き状をなし、異様の行装にて歩むもの。
サント・スキー		Sand ski	名 丘陵又は砂丘などの砂土の傾斜面を、スキーを穿ちて滑走する遊技。
サント・バス		Sand-bath	名 砂風呂。
サント・ペーパー		Sand paper	名 やすりがみ (鑼紙)。
サントメ	棧留		名 (「インド」の東岸にある San, Tome の地名に因む) 「サントメ」革。又、「サントメ」綿。
サントメ・カハ	棧留革		名 もと「インド」の「サントメ」より渡来せし皺文あるなめしがは、今は我国にても製造す。
サントメ・シマ	棧留綿		名 1. もと「インド」の「サントメ」より渡来せし綿織の綿布。2. 織物の綿柄、堅綿にして、赤又は淡緑 (アサギ) のまじれるもの。
サントメ・バリ	棧留針		名 「ぬひばり」の一種、普通の木綿針より少し長きもの。
サンフル		Sample	名 見本。標本。雛形。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
サンプル・ルーム	Sample room		名 標本陳列室。
サンボテ			名 植 「サボテン」の訛。
サンマー	Summer		名 夏。夏期。
サンマー・スクール	Summer school		名 夏期学校。
サンマー・ハウス	Summer-house		名 高原・海浜等にある夏のみの貸別荘。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
シ ^o アイン/サン・カルシウム	次亜塩素酸加爾叟母	Calcium hypochloride	名 化 一種の臭気を有し、酸に達へば容易に分解して塩素を遊離するもの、漂白・防腐の効ありて、漂白粉の主成分たり。
シ ^o アリユウサン・ソーダ	次亜硫酸曹達	Sodium thiosulphate	名 化 亜硫酸「ナトリウム」の溶液に硫黄華を加へ、これを熱し得る透明の結晶体、不安定にして銀の化合物を溶解する性あり、写真術に使用せらる。
シ ^o アスターゼ		Diastase	名 化 無晶形無味なる澱粉をふくむ糖質、一に糖化、二に麦芽糖を生成する。本有、用して、生ず、
シアター		Theatre	名 劇場。
シ ^o アボロ		Diabolo	名 玩具の名、木製又金属製の輪、二つの紐を以て、二つの手により、これを回す。約二寸、長さ約二尺、中央の紐を以て、二つの手により、これを回す。
シアン	青素	Cyanogen	名 化 「シアン」と化水銀の水溶液にて硫酸銅と青酸加里とを熱すれば、有毒な青色の液体を生ず。燃え、性あり、多量に混合せしむると、赤紫色の固体を生ず。
シアン・カ・カリウム	青素化加（人+留）母		名 化 せいさん「カリ」（青酸加里）。
シアン・カ・スイソサン	青素化水素酸		名 化 せいさん（青酸）。
シアン・カ・フ ^o リ	青素化物	Cyanides	名 化 「シアン」と金属の化合物。
シアン・サン	青素酸	Cyanic acid	名 化 尿素を熱して得る劇毒無色の液体。
シ ^o ウロンフ ^o チ ^o ノ・テイリツ	ーの定律	Dulong-petit's law	句 化 各固体元素の比熱と原子量との相乗積が、皆等（ヒト）しきこと。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
シェー・オー・アイ・ケ		J.O.I.K.	名 札幌放送局の符号。
シェー・オー・イー・ケ		J.O.A.K.	名 東京中央放送局の符号。
シェー・オー・イクス・ケ		J.O.X.K.	名 徳島放送局の符号。
シェー・オー・イチ・ケ		J.O.H.K.	名 仙台放送局符号。
シェー・オー・イス・ケ		J.O.N.K.	名 長野放送局の符号。
シェー・オー・IF・ケ		J.O.F.K.	名 広島放送局の符号。
シェー・オー・IF・シ		J.O.F.G.	名 福井放送局の符号。
シェー・オー・イル・ケ		J.O.L.K.	名 福岡放送局の符号。
シェー・オー・ケー・ケ		J.O.K.K.	名 岡山放送局の符号。
シェー・オー・シェー・ケ		J.O.J.K.	名 金沢放送局の符号。
シェー・オー・シー・ケ		J.O.C.K.	名 名古屋放送局の符号。
シェー・オー・シー・ケ		J.O.G.K.	名 熊本放送局の符号。
シェー・オー・デー・ケ		J.O.D.K.	名 京城放送局の符号。
シェー・オー・デー・シ		J.O.D.G.	名 浜松放送局の符号。
シェー・オー・ヒー・ケ		J.O.B.K.	名 大阪放送局の符号。
シェー・オー・ヒー・ケ		J.O.P.K.	名 静岡放送局の符号。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
シェーカー		Shaker	名 「コクテール」を調合する金属製の用器。
ジェスイット・ハ	一派	Jesuits	名 宗 「ローマ」教会の一人「ヨラ」の「ローマ」法王の認可を受け創設せし所、…一時「ヨーロッパ」に於ける新教伝播の勢威に沮抑し、余勢は伸びて極東に波及せり、我々の昔時、切る支丹宗と称せられしもの…
ジェスチュア		Gesture	名 身振り。表情。
シェード		Shade	名 日覆ひ。光よけ。
シェリー		Sherry	名 セリー。
ジェリー		Jelly	名 ゼリー。
シェル		Shell	名 競漕用の極めて軽き一種の「ボート」。
ディレキ・シヨウスウ	ー 常数	Dielectric constant	名 理 二つの導体の間に或絶縁物を入れたときの電気容量と、其絶縁体を入れざるとききの電気容量との比。
ジエニズム		Zionism	名 社 世界に散在せる猶太民族を、「パレスチナ」の故地に復帰せしめんとする運動。
ジオラマ		Diorama	名 絵画を幻視せしむる一装置、薄き綿布の一面に明るき画を描き裏面に其画の影をけたりを框に張りこれを天井に設置して、暗室内に於て望観するもの、自然の景致に接するが如き感あらしむ。
シガー		Cigar	名 葉巻煙草。
シガレット		Cigarette	名 紙巻煙草。
シガレット・ライター		Cigarette lighter	名 巻煙草の点火器。
ディギタリス	実(草/支) 答里斯	Digitalis	名 植 玄参(コマノハグサ)科の二年生草本、西部「ヨーロッパ」の原産、広く庭園に栽培せらる、…夏日、基頭密集して懸垂状花序をなし紫紅花を(草/朔)果を結ぶ、葉は薬用に供せらる。

見出し	漢字表記	原語	詞野	語釈
ジキタリス・ヨウ	突(草)支 答里斯葉		名 薬	陰乾にしたるも「に」の基ジリタリス「の」探取ス「る」たる薬品の野、生其 陰開に花せ心臓病「の」に基ジリタリス「の」探取ス「る」たる薬品の野、生其 浸剤は心臓病「の」に基ジリタリス「の」探取ス「る」たる薬品の野、生其
シク		Sikhs	名 宗	印度に於ける一教派を中下シハジはギ服…度メツブ教スぜし「ト」的地家治「」的のて…
シーク		Chic	名	シック。
ジクザグ		Zigzag	名	電光形なること。
ジクタフォン		Dictaphone	名	要件を蓄音機吹込みおき、随時これを復音せしめて用務を并ずる装置。
ジクトグラフ		Dictograph	名	高声電話機。
シクナル		Signal	名	1. 信号。2. 記号。3. 信号器。
シクナル・ランプ		Signal-lamp	名	鉄道等にて、信号に用ふる「ランプ」。
シクラメン		Cyclamen	名 植	櫻草(サクラサム)科の多年生草本、温帯 植室「フレイ」として利用せらる。草の え、切花と。ちゅう。
シクレット		Secret	名	秘密。機密。秘訣。
ジコマ			名	(嘗て「フレンス」国偵探小説の主人公、 聞漢に連載せられし悪名、此著漢に在る)「ジゴマ」なる動詞に動する。新国自 聞漢に連載せられし悪名、此著漢に在る)「ジゴマ」なる動詞に動する。新国自
ジコマール	ー		動	(「ジゴマ」なる動詞に動する。新国自 「ジゴマ」なる動詞に動する。新国自
ジゴコン		Deacon	名 宗	「キゼ」リ「ス」ト「」教會にて、或職務の補助を掌 命を異にす。る教會にて、或職務の補助を掌

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
シー・ジー・エス・スキ・タ ンイ	- 式単位		名 理 「シー・ジー・エス」法による単位。
シー・ジー・エス・ホウ	- 法		名 理 物理学上、長さの単位に於ては「メートル」を以て標準とする。その中に「センチメートル」、「ミリメートル」等がある。このうち「センチメートル」は「シー・ジー・エス」法の単位である。
シース		Sheath	名 万年筆・鉛筆等を挿込む装置の紙入。
ジ・スカス		Discus	名 円盤。
ジ・スカス・スローイング		Discus throwing	名 陸上競技にて、円盤投。
シスター		Sister	名 姉妹。
システムチック		Systematic	名 組織的。系統的。
システム		System	名 1. 組立。組織。2. 制度。規律。3. 系統。体系。4. 次第。順序。
ジ・ステンパー		Distemper	名 病 犬猫の伝染病。多量に嘔吐下痢を伴う。死に至ることもある。
ジ・ストマ		Distoma	名 動 吸虫類の内臓寄生動物。主に魚類に寄生する。成体になると扁平な形状になる。
ジ・スム		Theism	名 宗 広義には、神の存在を認める思想。狭義には、特定の神を信仰する思想。
シーズン		Season	名 季節。時期。「野球の一」。
ゼン・ガス	自然瓦斯		名 てんねん「ガス」。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
シーソー		Seesaw	名 遊戯の名、地物上又は台上に長き材木の中央を載せ、二人各其両端に相對して跨り、交互に力を込めて其材木を圧するとき、一方の上り他方の下るもの。
シーソー・ゲーム		Seesaw game	名 競技にて、追ひつ追はれつの大接戦。
シーソールフ		Dissolve	名 映画にて、一場面が他の場面に溶（ト）けて重なること。
シーソールフ・アウト		Dissolve out	名 映画にて、場面をぼかし消すこと。
シーソールフ・イン		Dissolve in	名 映画にて、場面をぼかし出すこと。
シチュー		Stew	名 西洋料理の名、牛肉・鶏肉又は豚肉に「バタ」其他の香辛料を加へ、刻みたる馬鈴薯・胡蘿蔔・玉葱などを入れ、とろ火にかけて煮詰めたるもの。
シート		Sheet	名 しきふ（敷布）。
シック		Chic	名 粋なること。瀟洒。
シック		Sick	名 やまひ。病氣。
シツ・ドック	湿船渠	Wet dock	名 工 船渠の一種、主要なる潜灣設備の一に属し、水陸運搬の連絡を図るを目的とす、地人を以て外海の風波を塞ぎ、又は陸地を掘鑿して水面を作り、繫船岸を繞らし、埠頭又は棧橋を備へ、潮位・風波の如く何に拘らず、船舶の入りて貨物の積み卸をなし得る…
シップ		Ship	名 船 三本の樺を有し各樺皆横帆の装置をなし得る船。
シデロスタット		Siderostat	名 理 天体より来る光線を任意の一定方向に反射せしむる装置、「フランス」人「フーコー」の発明、太陽写真又は分光器的観測に使用せらる。
シート		Seat	名 席。座席。
シート・ノック		Seat knock	名 野球にて、守備の練習として、本塁より一人が各守備者に球を打ち送ること。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
シトウ・ヒアノ	自動-		名 自動的弾奏装置を取付たる「ピアノ」。
シトウ・シャ・ボンフ	自動車唧筒		名 自動車台上に装置したる消化用蒸気唧筒。
シトロン		Citron	名 佛手柑より取りたる香料を加へて製したる一種の清涼飲料水。
シナ・カバン	支那鞆		名 外側を多くは白色の革又は紙等にて貼（ハ）りたる櫃形の「カバン」、もと支那より渡来したるよりいふ。
シナゴーク		Synagogue	名 宗 「ユダヤ」教の教会堂。
シナリオ		Scenario	名 映画劇の脚本。映画の筋書。ストーリー。
シナリオ・ライター		Scenario writer	名 映画の筋書を書下す人。筋書作家。
ジーニアス		Genius	名 天才。
シニカル		Cynical	名 皮肉なること。冷笑的。
シニク・カクハ	一学派	Cynics	名 哲 古代「ギリシア」の「アテネ」人「アンチステネス」の創唱せし学派、「アンチステネス」は「ソクラテス」に師事し、其知徳合一論を遵奉して、我に徳だにあらば外物により福を求むる要なしとの確信を起し、…
シネコダック		Cine-kodak	名 「アメリカ」合衆国「イーストマン」会社にて製造せる代表的の十六「ミリ」映写機械。
シネラリア		Cineraria	名 植 しろたへぎく。
シノニム		Synonym	名 語形異なりて意義の同一なる語、「さくら」と「あだなぐさ」との如し。
シバリチズム		Sybaritism	名 1.淫樂にすさむこと。遊蕩にふけること。2.遊蕩文学。淫蕩文学。
シバパン	襦袢		名 「ジュパン」の訛。
シビルイゼーション		Civilization	名 文明。開化。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
シ ^フ フィリス		Syphilis	名 病 梅毒。
シ ^フ グシー		Gypsies	名 1. 白人種に属する一民族、「ヨーロッパ」の放浪者。2. 放浪者。3. 放浪者の生活。
シ ^フ リマニア		Dipsomania	名 飲酒狂。
シ ^フ テリア	突布的里亞	Diphtheria	名 病 小児に多き一種の伝染病、「ジフテリア」菌の侵入による。喉の炎症、呼吸困難、死に至る。
シ ^フ テリア・キン	突布的里亞 菌		名 病 「ジフテリア」の病原菌、桿状菌、「ジフテリア」の毒素。
シ ^フ テリア・セイ・ケツ マクイン	突布的里亞 性結膜炎		名 病 伝染性の結膜炎、最も恐るべき眼病の一種。結膜の炎症、眼の腫れ、失明に至る。
シ ^フ ロマシー		Diplomacy	名 外交。外交術。外交家。
シ ^フ ロメート		Diplomate	名 外交官。外交家。
シムソン・セン	一線	Simson's line	名 数 三角形の外接円の周上の一点より、三つの辺又は其延長線に引ける垂線の足を連ねる一直線。
シムーン		Simoon	名 地 西部「アジア」及北部「アフリカ」の砂漠中に発生する熱風、酷熱で乾燥した砂塵を巻き上げる。
シ ^フ メンション		Dimension	名 理 或量の単位を基本単位より形成するべき累割時、例へば速度は長さの単位で表わされ、時間単位は長さの単位で表わされ、面積は長さの二乗で表わされ、体積は長さの三乗で表わされる。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
シモニー		Simony	名 宗 俗界の品を以て、神聖なる物を買収すること、主に金銭を以て、僧官・僧領を買ひ又は僧位の昇進を求むること。
シモフ・ラシャ	霜降羅紗		名 霜降の模様ある羅紗。
シ ^フ ヤアント		Giant	名 巨人。大男。
シャイネストーク・カター 型		Cheyne-Stokes Phenomenon	名 病 委しくは「シャイネストーク」氏（「ダブリン」の大教授）の呼吸器の病的に定まる呼吸の現象、呼吸の深さが徐々に浅くなり、呼吸が止まる。
ジャカ・イモ	ー いも		名 植 「ジャガタラ」いも。
ジャカ・カラ・イモ	馬鈴薯・瓜 哇芋・陽芋		名 (南洋諸島中のJacatra,より渡来せしが故に此名あり) 茄(ナス)科の多年生草本、南「アメリカ」の原産、今では世界にも伝来して久しく年所経たり、茎は澱粉に富み食用に供せらる。
ジャカ・カラ・シマ	ー じま		名 古昔、「ジャガタラ」島より渡来せりといふ織物。
ジャカ・カラ・ミカン	ー みかん		名 ザボン。(京都の方言)。
ジャカート		Jacquard	名 機 「フランス」人「ジャカル」の発明せし紋織用の機械。
ジャカル		Jaguar	名 動 肉食類の猛獣、豹に似たる美麗なる斑紋を有し、背上の黒斑は豹と等しく環状あり、…狼・鹿・猪及魚類・亀類を捕食す、「アメリカ」の中部に産し、森林に棲息す。
ジャケット			名 ジャケット。
ジャケット		Jacket	名 洋服の上衣の短かくして僅かに腰部に及ぶもの。(短衫)。
ジャコウ・ダンス	社交ー	Social dance	名 社交の目的は娯楽なりとして、男女相擁し音楽にあはせて行ふ「ダンス」。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ジャコビニスム		Jacobinism	名 社 何事によらず常に政府に反抗せんとする急激なる破壊主義。
ジャズ		Jazz	名 黒人の音楽に基きたる喧騒なる一種の「ダンス」用合奏、魔酈的にして「エロ」的なる気分の時好に投じ、現今世界に流行す。
ジャズ・ソング		Jazz song	名 「ジャズ」に用ふる卑俗の歌。
ジャズ・ダンス		Jazz dance	名 「ジャズ」に合はせて踊る一種の狂騒的「ダンス」、「チャールストン・ダンス」の如きもの。
ジャズ・パーティー		Jazz-party	名 「ジャズ」の舞踏会。
ジャズ・バンド		Jazz-band	名 「ジャズ」を演奏する一種の「オルケストラ」。
ジャズ・マニア		Jazz-mania	名 「ジャズ」に熱中すること。又、其人。「ジャズ」狂。
ジャズ・ル	ー		動 (「ジャズ」を動詞に活用す) 1. 「ジャズ」に合はせて踊る。2. 騒々しく生活す。
シャツ		Shirts	名 西洋風の筒袖の襦袢。(襯衣)。
ジャッカル		Jackal	名 動 犬の一種、多少狼に類すれど、これに比して体小に尾短し、体長約二尺余、…印度地方又は北部「アフリカ」に産す、鮮肉・腐肉及植物の果実及種子を食し、群居を好む、日中眠りて夜間活動し、其声喧騒を極む。
ジャッキ		Jack	名 きりん。
ジャック		Jack	名 1. 水兵。2. 「トランプ」の骨牌にて、兵士を画けるもの。
ジャック・ナイフ		Jack-knife	名 1. 大型の折りたたみ式「ナイフ」。2. 水泳にて、跳込競技の一種、踏切りてより海老のやうなる型をなして跳込むもの。
シャッター		Shutter	名 機 写真器械の付属具、鏡玉に随意時間の露出を與へ得る装置にして、通常これに付属せる保護管の端末なる球を撮(ツマ)めば、鏡玉は直ちに開閉せらる。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
シャット・アウト		Shut-out	名 社 工場内の職工が「ストライキ」を起こしたるとき、休業して其鎮撫を待つ経営者の自衛策。工場閉鎖。
シャツ	洋帽		名 (「フランス」語Chapeau、の訛) 西洋風のかぶりもの。ぼうし。
シャツ・ノ・グアイ	洋帽台		名 (洋帽を被る台の義) 首の称。
シャツ		Jap	名 「アメリカ」人が、我日本人を罵り呼ぶ称。
シャツ	洋帽		名 「シャツ」の訛。
シャツ・カブリ	洋帽被		名 欧米人を真似て洋帽をかぶる我国人。
ジャーナリスト		Journalist	名 新聞雑誌の記者。
ジャーナリズム		Journalism	名 1. 新聞雑誌の営業。2. 読者の愛読を芸術価値の標準とし、読者を喜ばすことを唯一の目的とする新聞雑誌向の主義。
ジャーナル		Journal	名 新聞紙。雑誌。
シャープ		Sharp	名 1. 鋭きこと。尖鋭。2. 音楽にて、嬰記号、即ち「 \sharp 」。
シャープ・ペンシル		Ever-sharp pencil	名 心の繰出装置なる鉛筆。
シャベル			名 「シャベル」の訛。
ジャベリン		Javelin	名 投槍。
ジャベリン・スローイング		Javelin throwing	名 陸上競技にて、槍投。
シャベル		Shovel	名 土砂などを抄(スク)ふに用ふる工具、火斗(ジフノウ)に似て大形なり。
シャボテン			名 植 「サボテン」の訛。
シャボン	石鹸		名 化 (「スペイン」語Jabon、餼水は灰汁(アク)なり、山東地方の土人これに粉麩を和して塊として蓄へ、衣を濯(アラ)ふべき料とし、名づけて石鹸といふに據りて、石鹸の二字を充つ) 苛性亞爾加里と脂肪又は油類とを原料とし、…

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
シャボン・クマ	石鹸玉		名 1. 石鹸を水に溶(ト)き、其滴(シヅク)を細口の方の映じて遊ぶもの。2. 忽ち現はれ、忽ち消えぬもの。3. ふはふはして遊ぶもの。
シャボン			名 植 ザボン。
シャマニズム		Shamanism	名 宗 精霊崇拝の一種、神降(カミオロシ)又は口寄などの如き神怪を信ずるもの。
ジャミ			名 「ジャム」の訛。
ジャミ・パン	一 麴麴		名 薄く切りて「ジャム」を塗り付けたる麴麴。又、中に「ジャム」を包み込みたる麴麴。
ジャム		Jam	名 皮を剥(ム)きたる果実に砂糖を加へ、火にかけ煮詰めて製したる餡、西洋風の菓子に用ふ。
シャム・ガハ	暹羅革		名 昔時、「シャム」国より渡来したる革、主に足袋などに用ひたり。
シャム・ソメ	暹羅染		名 「サラサ」ぞめ。
シャリヘリ	舍利別		名 化 (「ラテン」語Sirupus,) 砂糖又は砂糖分を煮詰めたる濃厚の液。
シャル・ノ・ホウリク	ーの法則	Charles' law	名 理 気体の膨張に関する法則、「フランス」人「シャル」の発見に係り、気体は其種類の如何を問はず、一定の圧力の下に其膨張係数の相等しといふこと、この法則は其後「フランス」人「ゲーリュサク」の亦独立して発見せし所なり。
シャルマン		Charmant	名 婀娜なること。魅力のあること。
シャルムーズ		Charmeuse	名 仏国「リヨン」に産する一種の婦人用服地、光沢ありて「コート」又は「ショール」地として用ひらる。二重織襪子。
シャワー		Shower	名 1. 驟雨。2. (Shower-bath, の略) 高所より如露にて、頭上に水を浴ぶする装置のもの。濯水浴。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
シャ	青素	Cyanogen	名 化 シアン。
シャ			名 (Schon, の訛) 美人。別嬪。
ジャンク	戎克	Junk	名 船 支那人が沿海又は河川等にて、乗客又は荷物の運送に使用する船、船体狭長にして、舷高く水上に出で、帆又は櫓にて繰(アヤツ)るもの。
ジャンツェ		Schanze	名 「スキー」にて跳躍・滑走に用ふる台。「ジャンプ」台。
ジャンデリア		Chandelier	名 天井より吊り下げたる花形又は枝形の蠟燭立或は電燈若しくは瓦斯燈。
シャント		Shunt	名 理 電路の中央に作りたる岐路、本電路を通ずる電流強きに失して、電流計の感ずる所強きに過ぐるか又は他に通せしめざるために取付くるもの。
ジャンパー		Jumper	名 1. 水夫用のゆるく作りたる「ジャケツ」。2. 婦人用の一種の短き上衣。3. 跳ぶ人。跳躍競技者。
シャンパン	三鞭酒	Champagne	名 「フランス」国「シャンパン」より製出する美酒、白葡萄酒に適量の糖分を加へ、瓶詰として更に発酵せしめたる果実酒、にして、多量に炭酸瓦斯を包含し、高価な爽快なる香味を有す、洋酒中最も高価なるものなり、種類多し。
ジャンプ		Jump	名 跳ねとぶこと。をどりあがること。
ジャンプ・タビ	ー台		名 「スキー」の跳躍場の踏切地点に構へたる台。
シャンプー		Shampoo	名 頭髪を揉み洗ふこと。
シャンペン	三鞭酒		名 シャンパン。
シャンペン・サイダー		Champagne cider	名 「シャンパン」の製法に模して製造したる「サイダー」。
ジャンボリー		Jamboree	名 1. 少年団の志気を鼓舞し、且一般公衆に対して其目的を了解せしむるため、各地より参加せる少年団を一隊として行ふ運動。2. 底抜けさわぎ。

見出し	漢字表記	原語	詞野	語釈
ジャンル		Genre	名	浮世絵。風俗画。
ジュー		Jew	名	1. 猶太人の賤称。2. 貪欲なる高利貸。
シュウカ・カリ	臭化加里		名 化	臭化「カリウム」。
シュウカ・カリウム	臭化ー	Potassium bromide	名 化	水酸化「カリウム」の溶液に、臭素を添加し、その結晶を得たもの。 又、写真用のもので、感光性がある。
シュークリーム		Chou à la creme	名	「クリーム」を中心に包みたる一種の西洋菓子。
シュウ・クローム・サン・カリ	重格魯謨酸加里		名 化	ちゅう「クローム」さん「カリウム」。
シュウ・クローム・サン・カリウム	重格魯謨酸加(人+留)謨	Potassium bichromate	名 化	赤色を帯びたる結晶物、「クローム」酸「カリウム」に硝酸を加ふればこれを、広く染料に用ひる。
シュウゴウ・レンズ	集合ー	Converging lens	名 理	通したる光線をして軸の方へ近寄らしむる「レンズ」、中央厚く周囲に至るに従ひて薄くなるもの。
シュウリ・カリウム	臭素加(人+留)母		名 化	しうくわ「カリウム」。
シュウ・ソー	重曹		名 化	重碳酸曹達。
シュウタンサン・ソーダ	重炭酸曹達	Bicarbonat e of soda	名 化	白色にして細粒状をなす結晶体、医薬に供せられ健胃剤を使用せらる、即ち酸性炭酸「ナトリウム」の異称。
シュウナン・オブ・ラート	柔軟ー		名 医	「オブラート」の一種、半透明にして質軟かく弾性あり、水・湯等を用ひずそのまま散薬を包みて燕下し得るもの。
シュレン・レンズ	収斂ー	Convergent lens	名 理	凸「レンズ」の異称、凸「レンズ」は光を一点に集合せしむる故にいふ。
デュエット		Duetto	名	音楽にて、二部曲又は二部合奏曲。
シュコン・アマ	宿根亞麻		名 植	亚麻科の多年生草本、「ヨローツバ」の原産、觀賞として庭園に栽培せる、葉の茎の高さ一丈、葉は狭長形の花を開く。

見出し	漢字表記	原語	詞 野	語 釈
シューチー		Duty	名	義務。本務。
ジュニア		Junior	名	年少者。
スーパー・スペシャル		Super special	名	映画にて、巨額の撮影費を投じて製したるもの、即ち超特作品。
スーパー・ドレッドノート		Superdread naught	名	超弩級戦艦。
スーパー・ナチュラル		Supernatural	名	不可思議なること。超自然的。
ギバオン	襴袢		名	(「ポルトガル」語Gibao,) 直接に肌(ハダヘ)につくる衣、多くは丈短きもの。肌膚着。
ジュピター		Jupiter	名	古代「ローマ」の神話及宗教に於ける至上最高の神。ユビテル。
ジュラキ	侏羅紀	Jurassic period	名 地	中生代の中部に属する地質時代、本時代中生代の中にウイッスルアに類等
ジュライ	侏羅系	Jurassic system	名 地	侏羅紀赤色砂岩と砂岩
ジュラルミン		Juralumin	名 化	「アルミニウム合金にガン金を用いる」
ジュリアン・レキ	一 暦		名	「ユリウス」暦。
ジュール・ノ・ハウク	一の法則		句 理	「イルギ物ネ、おかしな事、全、く

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
シュール・レアリスム		Sur-realis me	名 一九二〇年頃より「フランス」に起こりたる芸術思想、現実を美的欲求への過程として作品に表現するもの。超現実主義。
ショー		Show	名 見世物。寄席。
ショー・ウィンドー		Show-window	名 商品の陳列窓。
ショウカヨウ・ショウキ・ホーン	消化用蒸気 唧筒		名 機 消火に使用する蒸気唧筒、鉄製の丈夫なる馬車台又は自動車台に汽罐及蒸気機関と押上唧筒とを自据付けたるものにして、出火の際は直ちに現場に向けて馳走せしむ、汽罐は通常直立式を用ひ、其汽筒より出づる連桿は唧筒の活塞に連絡す、…
ショウキ・タービン	蒸気ー	Steam turbine	名 機 蒸気機関の一、蒸気の流動速度及方向を漸次変換せしむるために生ずる動力を以て回転を起こす装置。
ショウキ・ホーン	蒸気唧筒		名 機 消化用蒸気唧筒。
ショウサン・カリ	硝酸加里		名 化 せうさん「カリウム」。
ショウサン・カリウム	硝酸加（人 + 留）母	Potassium nitrate	名 化 せうせき（硝石）。
ショウサン・ナトリウム	硝酸ー	Sodium nitrate	名 化 「ソーダ」せうせき（曹達硝石）。
ショウノウ・チンキ	樟脳丁機		名 化 カンフルチンキ。
ショウビニズム		Chauvinism	名 政 国家の必要のためには、如何なる手段をも厭はず利用せんとする盲目的なる愛国主義。転じて、攘夷主義。
ショール		Shawl	名 肩掛。
ショーカー		Joker	名 「トランプ」にて、道化者を画きたる番外最上の切札。
ショク・パン	食麴麴		名 飯に代へて食する麴麴。
ショッキ		Jug	名 麦酒を盛る把手つきの大洋盃。
ショック		Shock	名 1. 衝動。衝撃。2. 動揺。混乱。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ショップ・ガール		Shop-girl	名 女店員。
ショート・ケーキ		Shortcake	名 茶請用の洋菓子、「バター」を用ひて軽焼にしたる一種の「パン」。
ショートホーン		Shorthorn	名 「イギリス」国原産の牛、体格良好、早熟にして肥満し易し、肉用としてのみならず乳用又は役用にも適す。
ジョブ		Job	名 手間仕事。
ジョブ・プリンター		Job-printer	名 端物の印刷屋。
ジョーファー		Chauffeur	名 自動車運転手。
ショール		Shawl	名 かたかけ。
ショルト		Jolt	名 拳闘の体突。
ジョン・ブルイズム		John-Bullism	名 「イギリス」人気質。
ジョンブル		John Bull	名 「イギリス」人の汎称。
シラフ		Giraffe	名 動 きりん（麒麟）（二）。
シラブル		Syllable	名 英語などの、一音又は数音の集合より成る言語の最小節。
シリ・シーズン		Silly season	名 新聞種のすくなき時節。
シリーズ		Series	名 叢書。文庫。
シリリング	志	Shilling	名 シルリング。
シリリング		Cylinder	名 機 機械中に装置せる円柱体。
シール		Seal	名 封。封印。封緘。
シルエット		Silhouette	名 黒色の画像、我国の影画の如きもの、十八世紀の後半に於ける「フランス」国大蔵大臣「シルエット」が、極端なる動儉主義を鼓吹し、肖像画の如きものを取りて時流行せしより、ために其名を取らず。

見出し	漢字表記	原語	詞野	語釈
シルク		Silk	名	1. 生糸 2. 絹糸。3. 絹布。
シルク・ハット		Silk hat	名	現平のき心 今か前帽に 各に後子張 国しににり をて伸しつ 通角びてけ じたて、た てち左「る 用、右プも ひ筒にラの らの揚ッ。 る中リシ 「央迫」 「礼稱り天 帽祭たを 、りの麻 上、丈布 面縁高の
シルケット		Silket	名	絹糸の如き光沢ある糸。
ジルコニウム		Zirconium, Zr=90.6	名 化	稀有元素の一、天然には粉末状の結晶に於ける。多量に含有するものは、白色の粉である。酸化すると黒色の化合物となる。
ジルコン		Zircon	名	「ジルコニア」の結晶性シリカと二酸化チタンからなる鉱物。透明なものを「ジュエリーグレード」と呼ぶ。半導体材料として利用される。
ジルト		Jilt	名	男たらし。ばくれんもの。
シルバー		Silver	名	1. 銀。2. 銀貨。3. 銀製。
シルバー・ウェディング		Silver wedding	名	銀婚式。
シルバー・カップ		Silver-cup	名	銀杯。
シルリア・キ	志留利亞紀	Silurian period	名 地	古生代の一、石炭紀の前、岩石化の初期、海洋生物の繁栄した時代。現在では大規模な氷河期が知られている。
シルリア・ケイ	志留利亞系	Silurian sysytem	名 地	「シルリア」紀に形成された地層。主に砂岩、泥岩、頁岩などからなり、植物化石や動物化石が発見されている。
シルリング	志	Shiling	名	「イギリス」国銀貨の一、「ポンド」の二十分の一。
ディレタント		Dilettante	名	好事家。素人学者。
シレナイク・ガウハ	-学派	Cyrenaics	名 哲	「ギリシア」の幸福論者。快楽主義の一派で、物質的な豊かさよりも精神的な満足を目指す。ストア学派とは対照的。

見出し	漢字表記	原語	詞 野	語 釈
ジレンマ		Dilemma	名	1. 進退のきはまること。いたばさみ。窮境。2. 【論】りゃうたうろんばふ（両刀論法）。
シロ・サントメ	白 棧 留		名	純白の「サントメ」がは。
シロスカット		Coelostat	名 機	天体より来る光線を一定方面に反射せしむる器械、天体物理学の観測又は写真に使用せらる。
シロップ		Syrup	名	果物より製したる糖蜜、即ち「ジャム」を煮て製するとき生ずる汁、主として清涼飲料の香味として用ひらる。
ジン		Gin	名	無色透明にして、「アルコール」の成分極めて多量なる一種の洋酒。和蘭焼酎。
シーン		Scene	名	場面。光景。
ジーン		Dean	名 宗	「キリスト」教会にて、大会堂に於ける付礼拝祈禱の儀式を指揮し、其大会堂に於ける僧侶を監督する職、権ある僧職。
シンガー		Singer	名	うたひめ。げいしゃ。
シン・カント・セツ	新 韓 図 説	Neo-Kantianism	名 哲	十九世紀の後半に「ドイツ」に起りし哲学上の一傾向として、哲学はべきこととを主張せるもの。
シンクィー		Singie	名	発声映画にて、歌劇役者の唄（ウタ）だけを吹き込みたるもの。
シンクィング・フレイム		Singing flames	名 理	細管の先端より瓦斯を噴出せしめて点火し、これを他の稍太き直立の管中に法より挿入すると、其炎の振動して妙な音を発する装置。
シンク・パン	一 版		名	亜鉛版。
シングル		Single	名	1. 一箇。単一。2. 一人用。単独用。3. 庭球の単試合。4. (Single, hitの略) 野球にて、一塁打。単打。5. [Shingle,] 女子の断髪にて、後を刈り上げたもの。
シングル・シート		Single-seater	名	一人乗の飛行機。一人乗の自動車。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
シングル・ベッド		Single bed	名 一人用の寝台。
シングルス		Singles	名 1.二人の対戦。2.庭球の単試合。「ダブルス」の対。
シンゴ		Dingo	名 動 犬の一種、「オーストラリア」に産するもの、体肥えて肢は寧ろ短く、尾は頗る大なり、毛は沙色を呈す、他種間に雑種繁殖す。
シンゴイイズム		Jingoism	名 政 他國を侵略して領土を拡張せんとする主義。理非を論ぜず國勢を張らんとする主義。
シンジカリズム		Syndicalism	名 社 サンジカリズム。
シンジケート		Syndicate	名 経 共同一致の行動をなすことを目的とする組合、其中最も広く行はるは、債権募集引受組合・事業引受組合及企業連合等の三とす、甲は政府・自治体乃至会社等が巨額の公債・株券・社債等を募集せんとするに当り、幾多の銀行が組合を組織し...
シンジャー		Ginger	名 植 はじかみ。生薑。
シンジャー・エール		Ginger-ale	名 生薑を混じたる無酒精の「ビール」。
シンジャー・ビアー			名 (Ginger-beer, の訛) 生薑を原料として醸(カモ)したる清涼飲料。
シンセリチー		Sincerity	名 誠意。真摯。
シンパ			名 「シンパサイザー」の略。
シンパサイザー		Sympathize	名 社 共産主義運動にて、實際行動には携らず、陰(ヒソ)かに金銭物品を給与してこれが後援となる同情者。
シンパシー		Sympathy	名 同情。同感。共鳴。
シン・パナマ	新		名 台湾「パナマ」を更に加工し、精製して色白くしたるもの。
シンフル		Simple	名 単純。簡単。
シンフル・ライフ		Simple life	名 単純生活。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
シンホニー		Symphony	名 西洋の管弦楽にて、演奏する長大なる器楽の曲。
シンボライズ		Symbolize	名 象徴化すること。
シンボリズム		Symbolism	名 象徴主義。
シンボル		Symbol	名 象徴。表象。記号。
シン・マルサス・シュキ	新	Neo-Malthusianism	名 社 人工増加の圧迫より必然に於て、人口を増加せしむるに困難を救済する方として、以て「イギリス」八二二年に創唱せしもの。
シンメトリー		Symmetry	名 釣合。調和。
シン・メリンス	しん		名 「メリンス」に擬して質を薄く柔かく織り成したる綿織物。
シンメンタル		Simmenthal	名 動 牛の一品種、「スウィス」の原産、乳用・肉用・役用に適す。
シン・ローマンシュキ	新	Neo-romanticism	名 客観的描写に努力せし自然主義に反対し、主観的描寫を文學上の一傾向として、系統的に伝承せしもの、且科学の洗練を経験を乗じ(へ)、より新しき洗練を加へ、...

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
スイキン・クウキポンプ	水銀空気嚢筒	Mercury air pump	名 理 水銀を使用して、器内の空気を排除する装置の「ポンプ」、に「スプレnger」メーカ「銀空気嚢筒」の硝子管の上部に、長さを調節し、其の下部に枝管を接続したるものを、…
スイサンカ・カリウム	水酸化ー	Potassium hydroxide	名 化 無定形の白色塊、湿気及無水炭酸を引き、潮解して炭酸カリウムに変わると、酸性の溶液は、植物の生長を促進するが、…
スイサンカ・カルシウム	水酸化ー	Calcium hydroxide	名 化 白色の粉末、酸化「カルシウム」に水を加えて製す、酸に達して吸収し、炭酸カルシウムに変ず、僅かに水に溶解す、消石灰又は水化石灰といふ。
スイサンカ・ナトリウム	水酸化ー	Sodium hydroxide	名 化 白色無定形の塊（モロ）き固体、大気中より湿気を引き取り、潮解し、無水の苛性ソーダとなる、劇性の塩基に苛性ソーダといふ。
スイセイ・ガス	水成瓦斯	Water gas	名 化 灼熱せる炭素燃料により水蒸気を分解せしめて得る瓦斯、主として水素と酸化炭素とより成るを以て、これに点火すれば青色の焰を放つ。
スイッチ		Switch	名 1.【理】（い）かいへいき（開閉器）。（ろ）てんくわんき（転換器）。（は）てんてつき（転輸器）。2. 電線の交通壕。
スイート		Sweet	名 1. やさしきこと。かはゆらしきこと。2. 香よきこと。かうばしきこと。
スイート・ハート		Sweetheart	名 意中の人。恋人。愛人。
スイート・ピー		Sweet-pea	名 植 苳（マメ）科の一年生栽培草本、「シシリー」島の原産、茎は蔓生にして巻髭を有し、葉は二個の小葉より成る羽状複葉、初夏、梢上葉腋に花軸を抽（ヌ）き、較的大形の花を咲かせる、一に馨香豌豆と称す。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
スイート・ホーム		Sweet home	名 楽しき家庭。新婚の家庭。
スイート・ポタト		Sweet-potato	名 植 1. さつまいも。甘藷。2. 甘藷を原料とせる一種の菓子。
スイマー		Swimmer	名 水泳家。
スイング		Swing	名 1. 「ゴルフ」にて、「クラブ」の一振り。2. 野球にて、投手が投球する際の手振り身振り。3. 映画撮影にて、撮影機の方角を転換すること。
スウィッチ		Switch	名 スイッチ。
スィーター		Sweater	名 1. はだぎ。あせとり。2. 「シャツ」形をなせる一種の服。
スエッチング・システム		Sweating system	名 社 下請負制度のもとに行はるゝ手工業的屋内労働の搾取制度。
スカイ		Sky	名 青空。天空。
スカイ・サイン		Sky-sign	名 電灯又は「ネオン・サイン」等にて、高層建築の屋上又は塔上に文字を現はす装置の広告。
スカイ・スクレイパー		Sky-scrapers	名 摩天楼。
スカイ・ブルー		Sky-blue	名 空色。濃青色。
スカイ・ライン		Sky-line	名 山嶺等の天空を劃する輪郭。
スカッシュ		Squash	名 果実を潰（ツブ）して作りたる液汁。
スカッパ		Scupper	名 船舶の甲板上に流るゝ水の排出孔、甲板の両舷側の諸所に設けたる小孔これなり。
スカップ		Scab	名 社 労働争議の際、争議に加盟せざるもの。
スカート		Skirt	名 婦人の洋装の袴。
スカーフ		Scarf	名 襟巻。
スカホ・リット		Scapolite	名 礦 正方晶系に結晶する珪酸鉱物、玻璃光若しくは真珠光を有し、無色・白色乃至緑色・赤色等あり。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
スカラシップ	Scholarship	名	1. 学識。2. 給費。
スカル	Scull	名 船	端艇の一種、狭長にして一人乗なるもの、左右両側の櫓(カイ)を操り動かして漕ぐ。
スカーレット	Scarlet	名	1. 深紅色。猩々緋。2. (化) 緋色の染料。
スカンク	Skunk	名 動	食肉類の小獣、体長約一尺五寸許、四肢短く鋭爪を具す、顔白くして眼小さく毛短し、…尾根に近き肛門際より猛烈に臭き悪液を分泌す、北「アメリカ」に産し、林藪又は河岸に穴居す、夜間出でて食を求む。
スキー	Skees	名	靴又は藁靴に締着して氷雪の上を滑り行く用具、…其他「スキー」の乗用として、「スキー」の長さ(等しき杖と上着の袖を覆ふ長さ毛套(デブクロ)とを要す、氷雪地面を覆ふ場所、如何なる地形なりとも、「スキー」を用ふれば…(雪靴)。
スキーム	Scheme	名	計画。企図。
スキーヤー	Skier	名	「スキー」をする人。
スクイズ・プレー	Squeeze play	名	野球にて、走者が三塁にゐる場合、打者との信号によりて、走者は投手の投球と同時に本塁に殺到し、打者は投せられたる球の種類に如何に拘らず、軽く打ちて一塁に走り「アウト」となりて、走者を本塁に生かす法。
スクエアー	Square	名	1. 【数】平方。自乗。2. 道路の交叉点等にて、広く方形をなしたる広場。
スクーナー	Schooner	名 船	櫓の二本又は三本若しくは四本ある縦帆装置の帆走船。
スクラップ	Scruff	名	「ラグビー」にて、敵手の「ボール」をとるため、其首を臂の下にしめること。
スクラップ・ブック	Scrap-book	名	新聞・雑誌の切抜などを貼(ハ)り込む帳簿。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
スクラム	Scrum	名	「ラグビー」にて、両軍の競技者が地上に在る球の周囲に密集して押合ふこと。
スクリーン	Screen	名	1. 屏風。衝立。2. 映写幕。銀幕。3. 活動写真。
スクール	School	名	1. 学校。2. 校舎。教室。3. 学風。学派。
スクール・ガール	Schoolgirl	名	女生徒。女学生。
スクール・デー	School day	名	1. 学校時代。学生時代。2. 授業日数。
スクール・ボーイ	Schoolboy	名	1. 学生。生徒。2. 学僕。
スクール・マスター	Schoolmaster	名	1. 校長。校主。2. 先生。教師。
スクール・メイト	School mate	名	学友。同窓。
スクリュー	Screw	名	らせんすゐしんき(螺旋推進器)。
スケジュール	Schedule	名	1. 時間表。2. 目録。
スケーティング	Skating	名	「スケート」を着けて行ふ氷の上の滑走。こほりすべり。
スケッチ	Sketch	名	1. 小景の図画。2. 小品文。
スケート	Skate	名	1. 靴を穿ちたるまま着けて氷上を滑走する鉄製の用具。氷靴。2. 転じて、こほりすべり。3. (漁) 漁具の名、延縄(ハヘナハ)をたぐりまとめていれおく容器。
スケプティシズム	Scepticism	名 哲	懐疑論。
スケプティック	Sceptic	名	懐疑的。
スケール	Scale	名	1. 割合。規模。2. 比例尺。尺度。3. 音階。
スケルツォ	Scherzo	名	音楽にて、諧謔曲。
スコア	Score	名	1. 得点数。2. 総楽譜表。
スコア・ブック	Score-book	名	運動競技にて、採点を記入する帳面。
スコア・ボード	Score-board	名	運動競技にて、得点を掲示する特殊の黒板。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
スコッチ		Schotch	名 「イギリス」国「スコットランド」より出づる毛糸及毛織物。
スコットランド・テツカ "ク	蘇格蘭哲学	Scottish philosophy	名 哲 第十八世紀の後半に、「スコットランド」に起こりし哲学、哲学は吾人の直接意識即ち常識に反省して万人に共通せし究境の事実を発見し、これを根本原理として知識及道德の基礎を立てざるべからずとなすもの。
スコラ・テツカク	一 哲学	Scholastic ism	名 哲 はんさてつがく（煩瑣哲学）。
スター		Star	名 1. ほし（星）。2. はながた。3. おほだてもの。
スタイル		Style	名 すがた。ていさい。
スタウト		Stout	名 酒精含有量多き一種の黒色「ビール」。
スタジアム		Stadium	名 周囲に「スタンド」を有する運動競技場。
スタジオ		Studio	名 1. 製作室。2. 撮影室。
スタチュ		Statue	名 1. 銅像。2. 彫刻。
スタッフ		Stuff	名 1. 材料。原料。2. 幹部。要素。3. 映画にて、監督・撮影技師等映画制作の技術員の総称。
スタート		Start	名 出発。出発点。
スタビリティ		Stability	名 安定。
スタメント	経糸		名 （「オランダ」語Stamment）経（タテ）に麻を用ひ緯（ヨコ）に羊毛を用ひたる布。
スタンダード		Standard	名 模範。標準。
スタンド		Stand	名 1. 直立。停立。2. おきだい。物置台。3. [Lamp, standの略] 電灯の台。4. さじき。観覧席。
スタンプ		Stamp	名 1. 印判。2. 消印。3. 印紙。切手。
スタンプ・アクト		Stamp Act	名 政 「イギリス」政府が「アメリカ」植民地に施行せんとせし一種の徴税法、一切の要式文書は政府の押印ある一定の用紙に記入するを要し、其印紙売却より生ずる収入は、すべて植民地の国防費に充てんとするものなりしが、...

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
スティック・ラック		Stick-lac	名 「コックス、ラッカ」と称する小虫の刺蟻塊、中に多数の小房ありて、有し、染料に供せらる、殊に其塊中にある小虫は、一種の紅色素を含有し、紅色の染料として用ひらる、...
スチーム		Steam	名 1. 【理】水を煮沸して発生せしめたる蒸気。ゆげ。2. スチーム・パイプ。
スチーム・エンジン		Steam engine	名 機 じょうききくわん（蒸気機関）。
スチーム・パイプ		Steam pipe	名 1. 蒸気の通ずる管。2. 蒸気を通じて室内をあたたむる装置の管。
スチーム・ハンマー		Steam hammer	名 工 きづち（汽槌）。
スチューデント		Student	名 学生。大学生。
スチル		Still	名 1. 無音。沈黙。2. 蒸溜器3. 「スチル・ピクチュア」の略。
スチル・ピクチュア		Still-pict ure	名 映画中の或場面のみを撮りたる宣伝用の写真。
スチール		Steal	名 野球にて、走者が塁を奪取すること。盗塁。
スチール		Steel	名 はがね。鋼鉄。
スーツ		Suit	名 衣服の一揃。
スーツ・ケース		Suitcase	名 旅行用衣服籠。
スチック			名 （「オランダ」語Doekの転か）黄麻（ツナソ）の繊維の太然糸にて平織にしたる織地、多く「インド」より産出す、敷物・上被其他広く諸種の用に供せらる。
ストーム・ウント・ドラング		Sturm und Drang	名 第十八世紀末葉より独逸に起こりたる一種の文学革命運動、独逸浪漫主義以後の文芸上の標語にして因襲と伝統との破壊を企てしもの。大暴風時代。
ステアリン		Stearin	名 化 「ステアリン」酸の「グリセリル・エステル」。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ステアリン・サン	— 酸	Stearic acid	名 化 脂肪の含有する白色の結晶体、蠟燭又は石鹼の製造原料に用ひらる。
ステアリン・ロウソク	— 蠟燭		名 「ステアリン」酸を主原料とし、心に綿糸を用ひてつくりたる蠟燭。
ステージ		Stage	名 1. 舞台。2. 階級。
ステージ・エフェクト		Stage-effect	名 舞台効果。
ステージ・マネージャー		Stage-manager	名 舞台監督。
ステーション		Station	名 鉄道の停車場。
ステッキ		Stick	名 1. 西洋風の杖（ツエ）。2. 活字を組むに、文選（ブンセン）したる活字を入れてならぶる用具。
ステップ		Step	名 1. 歩調。2. 階段。
ステップ		Steppe	名 地 砂漠の如く甚しき不毛にあらずして、或時期には雑草を生ずることあれど、作物を栽培するを得ず、全く産物を生ぜざる荒地。
ステーツマン		Statesman	名 政治家。経世家。
ステートメント		Statement	名 陳述。声明書。
ステレオタイプ		Stereotype	名 えんばん（鉛版）。
ステロ			名 「ステレオタイプ」の略。
ステロ・ハイン	— 版		名 ステレオタイプ。
ステンショ			名 「ステーション」の訛。
ステンシル		Stencil	名 すりこみ型。型紙。
ステント・ウ・ラス		Stained glass	名 種々の色を焼付けたる硝子の小片を組合せて、様々の模様を表はしたる装飾用の硝子板。
ストア		Store	名 販売店。商店。
ストア・カール	— 学派	Stoic school	名 哲 「ストア」主義を奉ずる学派。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ストア・シュキ	— 主義	Stoicism	名 哲 西紀前四世紀に「アテネ」に起り、後に「ローマ」に伝はるる哲学、其「ストア」の徒を集めしより、「ストア」の称起る、…
ストック		Stock	名 1. 在庫品。2. 公債証券。株券。株式。
ストップ		Stop	名 停止。中止。
ストップ・ウォッチ		Stop-watch	名 秒より更に細かき単位を計り得る特殊の時計、主として競技者の競技に要せる時間を計るに用ふ。
ストーブ		Stove	名 燃料を焚きて室内を暖め、暖気をとる器具又は装置。暖炉。
ストーム		Storm	名 1. 暴風雨。2. 学校の寄宿舎にて、寄宿生の共同して乱暴を行ふこと。
ストライキ		Strike	名 1. 【社】資本家又は企業家に対し、…団結して職業を休止すること。同盟罷職。2. 雇人・生徒若しくは配下のものなど、団結して業をやすむこと。3. 「ベースボール」にて、投手の投（ナ）げる玉が本塁の上を通し、…本塁に立つ権利一点を失ふこと。
ストライク・ブレーカー		Strike-breaker	名 社 （い）同盟罷工の際、臨時雇入の職工。（ろ）同盟罷工に参加せず作業に従事する職工。
ストラック・アウト		Struck-out	名 野球にて、三振のこと。
ストーリー		Story	名 1. 話。物語。2. 映画の脚本。シナリオ。
ストリキニン		Strychnine	名 化 白色結晶状の有毒物、「アルカロイド」の一種にして、番木（マチン）の子実中に存在し、これを酒精に浸出せしめて採取す、少量は神経刺激剤として用ひらるれど、多量に用ふときは、甚しき毒性を呈して痙攣を起こさしむ。
ストリート		Street	名 まち。ちまた。街路。
ストリート・ガール		Street-girl	名 1 繁華なる街に出没して、往來の男子を誘惑する一種の売笑婦。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ストレート		Straight	名 まっすぐ。一直線。
ストレート・コース		Straight course	名 直線競走路。
ストレンジャー		Stranger	名 1. 異国人。2. 旅人。遊子。3. 門外漢。
ストローク		Stroke	名 1. 水泳にて、手の一掻き。2. 「ボート」にて、一漕。
ストロー・ハット		Straw hat	名 麦稈帽。
ストローベリー		Strawberry	名 植 くさいちご。
ストロンチウム		Strontium, Sr=87.6	名 化 黄色の光沢を有する金属元素、「アルカリ」土類の一にして、天然には天青石及「ストロンチウム」鉱として存在す、…水に触るれば水素を遊離して水酸化「ストロンチウム」を生ず、其塩化物及硝酸塩は、熱すると赤色の焰（ホノホ）を放つ…
ストロンチウム・コウ	一 鑛	Strontianite	名 鑛 「ストロンチウム」の鑛石、斜方晶系に属し、通例白色を呈し、霰石に類似す。
ストーン・ウェア	(火 + 石) 器	Stoneware	名 陶器の一種、素地（ソヂ）密にして不透明、水を吸はず。
スナイデル		Snider	名 しでうじゅう（施條銃）。
スナップ		Snap	名 1. 写真の早取。2. 釦代りに用ふる一種の装置。はちんどめ。
スナップ・ショット		Snap-shot	名 1. 早取写真。2. 映画にて、一場面中に於ける小風景。
スパイ		Spy	名 まはしもの。いぬ。間諜。
スパイク		Spike	名 じ（スベ）ることを防ぐため、底に特殊の釘を打ちつけたる運動靴又其釘。
スパーク		Spark	名 ひばな（火花）。
スパッツ		Spats	名 短靴の甲に着くる短かき羅紗製の「ゲートル」。
スパート		Spurt	名 漕艇又は水泳にて、急激に努力を加へて、敵の機先を制すること。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
スパルタ・キョウイク	一 教育		名 教 古代「ギリシア」の「スパルタ」に行はわれし如く、体育を重んじ気節を尚び、義勇奉公の士風を発揚せんとする極端の国家主義教育。
スパルタクス		Spartacus	名 (古代「ローマ」の奴隷反乱の巨魁の名に因む) 欧州大戦の際、「ドイツ」に勃興せし過激なる革命主義の団体、共産党の樹立によりて解消す。
スビアク・ポンプ	吸上唧筒	Suction pump	名 機 「ポンプ」の一種、円筒ありて其下底及活弁に上方にのみ開く弁あり、筒下に連なる管を水中に入れ、把手（トツテ）にて活弁を上下して水を汲み上ぐるもの、活弁を上ぐるときは、活弁の弁閉ぢて筒底の弁開き、外気の圧力によりて水上来り、…
スピーカー		Speaker	名 1. 話し手。発言者。2. 弁士。演説者。3. ラウド・スピーカー。
スピーキング・アーク		Speaking arc	名 機 話の声の変化に応じ弧光の強さの変化して音を発し、電話の受話器の代用となる装置。
スピーチ		Speech	名 談話。演説。
スピーチ・メーカー		Speechmaker	名 演説家。能弁家。
スピット・ボール		Spitball	名 野球にて、「カーブ」を出すとき、球と空気面との摩擦部に一部の差異をつくるため、特に唾又は油をつけてする投球。唾球。
スピード		Speed	名 はやさ。速力。
スピード・アップ		Speed up	名 1. 速力増進。2. 生産速度の増進。
スピード・ラッパ	一 時代		名 1. 速力を標準として物事の価値を定むる時代。2. 速力を尊重する時代。
スピード・メーター		Speed metre Speedometer	名 自動車にて、速力を計る一種の器械。速力計。
スピネル		Spinel	名 鑛 礬土苦土の酸化物、八面体に結晶し、赤・緑・青・黒など種々あり。宝石として用ふ。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
スピリチュアル		Spiritual	名 1. 精神的。2. 形而上的。
スピリット		Spirit	名 1. 精神。靈魂。2. アルコール。酒精。
スピール		Spill	名 キー（三）。
スフィンクス		Sphinx	名 1. 上古「エジプト」及「アッシリア」等にて、王宮・神殿・墳墓等の入口に裝飾のために設けし人面獅身の像。2. など。疑問。
スープ		Soup	名 肉類の滋養分を煎じ出したる液汁。
スプラッシャー		Splasher	名 自動車・自転車等の泥除。
スプラッシュ		Splash	名 1. 水・泥等のはね。2. 「ボート」を漕ぐとき、「オール」を水に入れ損ひて、沫を立つること。
スプリング		Spring	名 1. 春。2. 泉。3. ばね。發條。
スプリンター		Sprinter	名 短距離競走者。
スプリント		Sprint	名 陸上競技にて、短距離競走。
スプーン		Spoon	名 匙（サジ）。
スプーン・レース		Spoon-race	名 匙に鞍を載せ、これを落さぬやうにして走る競走。
スペイン・カゼ	西班牙感冒		名 世界感冒。
スペキュレーション		Speculation	名 1. 【哲】思索。冥想。2. 【商】投機。空相場。
スペクトル		Spectrum	名 理 光が「プリズム」などを通過するとき、屈折率に応じ単純なる成分に分散して、映する現象、この現象を研究するには分光器を用ふ。
スペクトル・フンセキ	分析	Spectrum analysis	名 理 種々の元素は、これを高熱の気体となすとき、其元素特有の「スペクトル」を生ずるが故に、予め分光器によりて其蒸気より発する「スペクトル」を研究し、必要の物質を火炎に入れ熱して「スペクトル」を発せしめ、...
スペース		Space	名 1. 空間。場所。2. 活版術にて、植字するとき、文字の間隔を生ぜしむるため、間にはさむ金属片。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
スペシャル		Special	名 特別。特殊。
スペシャル・アーティクル		Special article	名 特殊記事。特別論説。とくだね。
スペシャル・ルーム		Special room	名 特別に設けたる室。
スパード		Spade	名 西洋骨牌の札の名、国色の心臓形を描（エガ）きたるもの。
スペリング		Spelling	名 文字を綴ること。綴字。
スペリング・ブック		Spelling-book	名 綴字の教科書。
スペル		Spell	名 1. 綴り。2. 呪文。呪符。
スプイト			名 医 （「オランダ」語Spuit,）薬液を注射して傷創などの患部を洗浄するに用ふる医療器。
スポイル		Spoil	名 1. 掠奪すること。2. 損ねること。だめにする。
スロウ・ウ			名 （「オランダ」語Drop,zoet,houtの説）昔時、「オランダ」国より舶来したる痰の薬、甘草の汁を製したるものといふ。たんきり。（甘草膏）。
スポーツ		Sport	名 競技。運動。
スポーツ・シヨウカ	浄化		名 「スポーツ」の発達と共に、これに伴ひて生じたる種々の弊害を除去して、真個の向上を図ること。
スポーツマン		Sportsman	名 運動競技の選手。
スポーツマン・シップ		Sportsmanship	名 運動競技選手の具有すべき正々堂々たる振舞の気質。
スポーツマン・スピリット		Sportsman spirit	名 スポーツマンシップ。
スポット・ライト		Spot-light	名 演劇にて、舞台上の或箇所を観客に示さんがため、局部的に集注する光線。注光。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
スポンジ		Sponge	名 1.【動】かいめん（海綿）。2.海綿状「ゴム」製のあかすり。3.スポンジ・ボール。
スポンジ・ボール		Sponge-ball	名 表面に疣（イボ）状の突起ある「ゴム」まり。
スマート		Smart	名 1.俊敏なること。2.当世風なること。
スモッキング		Smoking	名 喫煙。
スモッキング・ルーム		Smoking-room	名 喫煙室。
スモクラ	蘇門答刺		名 六種香の一、初め東「インド」諸島中の「スマトラ」より渡来したるものといふ。
スライディング		Sliding	名 野球にて、塁へ滑り込むこと。滑り込み。
スライディング・スケール		Slidings keel	名 経 賃金支払の一法、労働者の生産せる貨物の価格を標準として、賃金の高低を定むること、即ち予定の価格より高きも増給し、これに応じて規定の賃金より低きも減給すること。
スラフ		Slave	名 「ヨーロッパ」の東部及北部に住する民族、「ブルガリア」人・「ポーランド」人・「セルビア」人・「ロシア」人等これに属す、中に就きて此民族を代表するものは「ロシア」人なりとす。
スラング・ステーン			名 （「オランダ」語Slangensteen）昔時、「オランダ」人の瘡（モタラ）しし薬、毒蛇の脳にありといふ石、毒・蟻などを吸ひ取る効のあるもの。吸毒石。
スラング		Slang	名 訛語。俗語。
スランプ		Slump	名 1.沼地。2.【商】相場にて、気崩れ。暴落。3.運動競技にて、本調子の出ぬ状態。不振。
スリ・ガラス	磨硝子		名 つやけしガラス。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
スリッパ		Slipper	名 爪革のある西洋風の上草履。
スリー・ベース・ヒット		Three base hit	名 野球にて、三塁打。
スルタン		Sultan	名 「トルコ」帝国の元首の称号。
スルー・トレイン		Through train	名 普通列車。
スレート		Slate	名 瓦に代用して屋根を葺く料となす石盤。
スレート・フキ	一 葺		名 「スレート」にて屋根をふくこと。又、其ふきたる屋根。
スレーブ		Slave	名 奴隸。
スロー		Slow	名 遅きこと。速力ののろきこと。
スロー・ボール		Slow ball	名 野球にて、球の極めて緩徐なる一種の投球。緩球。
スロー・モーション		Slow motion	名 1.映画にて、「スクリーン」に映写する動作を遅延ならしむるやう、撮影のとき「カメラ」を急速に回転すること。2.野球にて、投手の遅延なる投球動作。
スローガン		Slogan	名 団体などの意志を簡単に示す一種の合言葉。綱領。標語。
スロース		Drawers	名 婦人の穿く一種の下股引。
スロット		Slot	名 公衆電話などの料金の入口。
スロープ		Slope	名 1.傾斜。勾配。2.坂。
スワラジ・シュキ	スワラジ主義		名 （印度語Swaraj「完全なる自治」の義）「ガンジー」の提唱せる印度独立運動の主張。
スワン		Swan	名 動 白鳥。鵠。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
セイカ・カリ	青化加里		名 化 青酸加里。
セイザン・カリ	青酸加里	Potassium cyanide	名 化 白色板状の潮解し易き結晶物、劇毒を有し、よく水に溶解して反応を呈す、化学工業・冶金等に融剤及還元剤として用ひらる、黄血塩を強熱すれば分解して生ず。
セイミ	舍密		名 化 (「オランダ」語 Chemie,) くわがく (化学)。
セイミ・ガク	舍密学		名 前條に同じ。
セイヨウ・カルタ	西洋骨牌		名 トランプ。
セイヨウ・タバコ	西洋煙草		名 西洋の葉煙草を原料として製したるもの又は西洋より渡来したる巻煙草又は刻煙草。
セイラス			名 「オランダ」人の膚(モタラ)しし一種の絹織の絹。
セイル・ボート		Sail-boat	名 帆走船。
セオリ		Theory	名 理論。学説。
セカント		Second	名 1.一分時の六十分一。2.第二。3.再度。4.時計の秒針。5.懐中時計。6.野球の第二塁。7.第二婦人。8.介添。
セカント・サイト		Second sight	名 千里眼。
セカント・ハント		Second-hand	名 1.ふるて。中ふる。2.時計の秒針。
セカント・ラン		Second run	名 封切映画が、次週他の映画館にて興行上映せらるゝこと。
セカント・ワイフ		Second wife	名 1.第二夫人。めかけ。2.のちぞひ。後妻。
セキショク・インターナショナル	赤色 - ヨナル		名 社 第三「インターナショナル」。
セキショク・テロル	赤色 -		名 社 暴動・示威運動などによる無産階級の武装闘争。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
セキタン・ガス	石炭瓦斯	Coal gas	名 化 (い) 石炭を空気に触れしめずして燃するときに発する可燃性の気体、燃料・燈用等に供せらる。(ろ) 石炭油の灯火より立ちのぼる黒き気体。
セキタン・タール	石炭(父/多)児	Coal-tar	名 化 コールタール。
セキ1・エーテル	石油 -	Petroleum ether	名 化 ガソリン。
セキ1・エンジン	石油 -	Petrol engine	名 機 せきゆきくわん(石油機関)。
セキ1・ベンゼン	石油 -	Petroleum benzene	名 化 原油を蒸溜する際に溜出せらるゝ無色透明なる一種の揮発油、点火し易く特異の臭気を有す、医療上及工業上に使用せらる。
セキ1・ランプ	石油洋燈		名 理 灯火用石油を適當なる容器に盛り、これに心を装置して油を吸収せしめ、其端しやめに点火し、適當なる通風を與へ燃焼する。石油の成分たる炭素は、空気中の酸素と化合して炭酸瓦斯となり、...
セクション・ペーパー		Section-paper	名 方眼紙。
セクスタント		Sextant	名 ろくぶんぎ(六分儀)。
セコント		Second	名 セカンド。
セシウム		Caesium, Cs =132.8	名 化 稍稀有なる金属元素、軟(ヤハラ)かにして銀色を呈し、空気に触れば燃(モ)ゆ、鉍泉及土壤中に普く存在すれど極めて微量なり、其化合物の性質は「カリウム」の化合物に類す。
セスイット		Jesuit	名 宗 ジェスイット派。
セスチア		Gesture	名 みぶり。しぐさ。
セセクション		Seccession	名 建築・家具其他造形美術に於ける一種の様式、西紀一八八九年、オーストリアの「ウィーン」に於て、新進作家の団結し、旧来の美術展覧会より分離して新に起したる第一回展覧会に於て発表せし様式に濫觴し、此一派の「セセクション」...

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
セーター		Sweater	名 スエーター。
セダン		Sedan	名 箱型の自動車。
セックス		Sex	名 男女雌雄の種別。性。
セックス・エデュケーション		Sex-education	名 教 性教育。
セックス・クライム		Sex-crime	名 法 性的犯罪。
セッター		Setter	名 動 猟犬の一種、形状は「ポインター」に類似すれど、吻端角張らず毛長し、専ら雉・鶉・鴉等の諸鳥を猟り出すに用ひらる。
セット		Set	名 1. 映画撮影場の内部に設備したる撮影用の大道具。2. 演劇にて、舞台装置。3. 庭球にて、一勝負。4. 家具其他の諸道具にて、組合せとなりたる一揃。
セトルメント		Settlement	名 1. 落着。清算。2. 移住地。植民地。3. 【社】下層社会の生活上の向上発展を目的として、建設せられたる一種の社会施設。
セニウス		Genius	名 天才。
セネガ	攝涅瓦	Senega	名 植 遠志（ヒメハギ）科の多年生草本、北「アフリカ」東部に産す、茎の高さ一尺余、葉は互生し披針形又は長卵形、花は細小にして白色又は結白色を帯び、穂状花序に排列す、根は攝涅瓦根と称し、黄色乃至褐色を呈し薬用に供せらる。
セネート		Senate	名 元老院。上院。
セネラル		General	名 1. 普通。一般。2. 将軍。総監。
セネラル・ストライキ		General strike	名 地方全体又は産業全体の同盟罷業、略して「ゼネスト」。
セネレーション		Generation	名 時代。世代。
セピア		Sepia	名 化 黒褐色の絵具、烏賊の墨汁囊を日光に乾かして粉末となしたるを、薬品を用ひ処理して製したるもの、主として水彩画に用ふ。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
セーフ		Safe	名 1. 安全。2. 野球にて、攻手が完全に「ベース」を奪ひ又は保持すること。3. 金庫。
セーフ・イン		Safe in	名 1. 庭球にて、球が無事に敵陣線内に打込まれたること。2. 野球にて、走者が無事本塁を奪取したること。
セーフ・ヒット		Safe hit	名 あんだ（安打）。
セーフティー・ゾーン		Safety zone	名 安全地帯。
セーフティー・バルブ		Safety valve	名 安全弁。
セーフティー・バント		Safety bunt	名 野球にて、「バント」の一種、打者が敵の處をつき、軽く「バット」を球にあてて自ら一塁に生きたる場合をいふ。
セーフティー・ファースト		Safety-first	名 安全第一。
セーブル		Sevres	名 「フランス」国中央北部の都会「セーブル」より産出する一種の磁器。
セミナリー		Seminary	名 1. 研究科。練習所。2. 神学校。
セミファイナル・ラウンド		Semifinal round	名 準決勝戦。
セム・シオン	一人	Semites	名 白色人種の一民族、「エブライ」人・「アラビア」人及これと同種族にして「アジア」西南部及「アフリカ」北部に住するもの。
セメン			名 1. セメンシナ。2. セメント。
セメンシナ	施綿矢那		名 植 （「ラテン」語 Semencinae）菊科の多年生草本、中央「アジア」の原産、全体に白色の絨毛を密生す、茎は半灌木状を呈し、葉は互生して羽状に分裂す、花は細微にして頭状花序をなす、花を乾燥して回虫駆除薬に供せらる。
セメンテーション		Cementation	名 工 製鋼の一法、鍛鉄を木炭と共に密閉せる容器に容れ、断続的に光熱を與ふれば、鍛鉄は漸次木炭より炭素を吸収して遂に鋼鉄と変ず。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
セメント		Cement	名 建築材料として使用する接合剤、通常粘土と石灰石との混合物を焼きて粉碎したるもの、水にて練れば速かに凝結し、乾きたる後堅硬にして水に侵害せられず。
セメント・コンクリート		Cement concrete	名 「コンクリート」の一種、「セメント」・砂・砂利等に水を混じて作りたるもの。
セメント・モルタル		Cement mortar	名 「モルタル」の一種、「セメント」及砂に水を混じて作りたるもの。
セラー		Cellar	名 穴蔵。地下室。
セーラー		Sailor	名 水兵。海員。
セーラー・パンツ		Sailor pants	名 水兵の穿(ハ)ける如き太き「ズボン」。
ゼラチン		Gelatin	名 化 獣皮・魚皮等の類を、其脂肪分を去りて晒したる後、これを水と共に煮て製したる透明無色の精良なる膠質、熱湯に溶解し易けれど、其溶液を冷却すれば粘質となる、化学組成は一の栄養素にして、諸種の用途に使用せらる。
ゼラチン・パン	一版	Gelatin process	名 印刷版の一種、「ゼラチン」の薄膜を作り陰画の下にて焼き附けて製造したるもの、印刷器械にかけて印刷するを得るのみならず、印刷の良好なるを以て広く使用せらる。
ゼラニウム		Geranium	名 植 げんのしょうこ。
ゼリー		Sherry	名 西洋酒の一種、「スペイン」より産出す、葡萄酒・酒精・苦扁桃油・乾葡萄等を原料とし、これ等のものを適量に混和せしめたるもの。
ゼリー		Jelly	名 料理の名、「ゼラチン」に「シロップ」即ち果実より製したる糖蜜の味を附けて、一定の型に流し込みて冷したるもの。
ゼリー・ビーンズ		Jelly beans	名 「ゼリー」を豆粒大に固めたる菓子。
セリウム		Cerium, Ce=140.2	名 化 稀有なる鉄色の金属元素、空中にて燃焼するときには、「ナグネシウム」の如く燃焼す、又、酸類に容易に溶解す。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
セル			名 セルジ。「一の単衣」。「一の袴」。
セール		Sail	名 1.帆。2.帆船。
セール		Sale	名 売出し。販売。
セルジ		Serge	名 紡毛糸又は梳毛糸を用ひて織りたる毛織物、地薄くしておもに夏衣に仕立つ。セル。
ゼールシー		Jersey	名 「イギリス」原産の乳用牛、乳質濃厚にして量も亦多し、我國にも盛んに飼養せらる。
セールスマン		Salesman	名 店員。販売係。
セルフ		Self	名 自己。自我。
セルフ・アサーション		Self-assertion	名 独断。自己肯定。
セルフ・ガバナーメント		Self-government	名 法 自治制。
セルフ・コンシャスネス		Self-consciousness	名 自覚。自意識。
セルフ・コンテンプト		Self-contempt	名 自己輕蔑。自己否定。
セルフ・コントロール		Self-control	名 克己。自制。
セルフ・サクリファイス		Self-sacrifice	名 献身。自己犠牲。
セルフ・サジェスション		Self-suggestion	名 自己暗示。
セルフ・サービス		Self-service	名 1.自ら給仕して食事をとること。2.自給制度の食堂。カフェーテリア。
セルフ・ディフェンス		Self-defense	名 法 自衛。正当防衛。
セルフ・ヘルプ		Self-help	名 自助。
セルフ・メードマン		Self-made man	名 独学者。独立成功者。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
セルフィッシュ		Selfish	名 我俁。自己本位。
セルロイト		Celluloid	名 化 「ニトロ、セルローズ」に樟脳を混じり、 押して製した半透明の物質、を稍高き温 度にては柔軟となり任意の形を與ふべく 冷却すれば堅硬にして「アメリカ」人 「ハイアット」の発明にかかる。
セルローズ		Cellulose	名 化 植物の細胞膜及繊維の最も主要な成分の 白色無定形の炭水化物にして、多くのア ルカリにも溶解せず、酸化銅と「アセチ ン」液に溶解し、…強硫酸と「セルロイド」 の原料たる「ニトロセルローズ」を生ず 。
セレクション		Selection	名 えりぬくこと。精選。
セレナーデ		Serenade	名 夜間戸外にて奏する楽曲。小夜曲。
セレンウム		Selenium, Se=79.2	名 化 稀有元素の一、天然に存在すること極めて 少なく、硫黄中に少量を含む、性質は 硫黄に類し、種々の異形を呈し、非常な 悪臭を放す。
セレモニー		Ceremony	名 儀式。典礼。
セレン			名 化 セレンウム。
ゼロ			名 「ピオロンセロ」の略称。
ゼロ		Zero	名 むなしきこと。なきこと。零。
ゼロ・ゲーム		Zero game	名 零敗。
セロリ		Celery	名 植 「オランダ」みつば。
センサス		Census	名 戸口調査。国勢調査。
センシビリティ		Sensibility	名 感受性。
センシブル		Sensible	名 さときこと。敏感なること。
センシュアリスム		Sensualism	名 1. 性慾主義。2. 肉感主義。3. 【哲】感覚 論。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
センシュアル		Sensual	名 肉感的。感覚的。官能的。
センス		Sense	名 官能。感覚。
センセーション		Sensation	名 1. 感動。感覚。2. 評判。人気。
センター		Center	名 1. 中心。中央。2. 「センター・フィー ルド」又は「センター・フィールド」の 略。
センター・フィールド		Center-field	名 野球にて、中堅手。
センター・フィールド		Center field	名 野球にて、外野の中堅。
センタク・シャボン	洗濯石鹸		名 化 おもに衣服などの洗濯に用ふる石鹸。
センタク・ソーダ	洗濯曹達		名 化 曹達灰を湯に溶（ト）かして其まま放 冷するとき生ずる無色の結晶体、水に溶 け易く、衣服の洗濯に用ひらる。たん さん「ナトリウム」。
センタン・ガール		Top-girl	名 おもひきって時好の尖端を行く娘。
センチ		Centi	名 1. 百分の一。2. センチグラム。又、セン チメートル。
センチ・グラム	題	Centigramme	名 一「グラム」の百分一。
センチ・メートル	題	Centimetre	名 一「メートル」の百分一。
センチ・ガール		Senti-girl	名 涙もろき娘。
センチメンタリスト		Sentimentalist	名 感情的なる人。感傷家。
センチメンタリズム		Sentimentalism	名 鋭敏微細にして多情多感のやる瀬なさを 強く文芸上に表現せんとする傾向、確 実なる智的根拠を欠くと共に悲哀に傾く特 質あり。
センチメンタル		Sentimental	名 感傷的。
センチメント		Sentiment	名 1. 感傷。2. 情緒。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
センチュリー		Century	名 一世紀。一百年。
センテンス		Sentence	名 1.文章。2.【法】判決。
セント	仙	Cent	名 「アメリカ」合衆国の青銅貨、一弗の百分一。
セント		Saint	名 聖者。聖人。
セントラリズム		Centralism	名 政 中央集権主義。中央集権制度。
セントラリゼーション		Centralization	名 1.集中。2.中央集権。
セントル		Gentle	名 温和。優雅。上品。
セントル・ウーマン		Gentlewoman	名 貴婦人。淑女。
セントルマン		Gentleman	名 紳士。君子。
セントルマン・シップ		Gentleman-ship	名 紳士道。紳士的態度。
センナ	旂那		名 植 苳（マメ）科の小灌木、「アフリカ」の熱帯地方に産す、葉は偶数羽状複葉にし、互生し、小葉は広披針形、花は黄色にして不整齊の蝶形花冠をなし総状花序に排列す、莢を結ぶ、葉は旂那葉と称し下剤に使用せらる。
セン・ペスト	腺黒死病		名 病 黒死病の一種、「ペスト」菌の皮膚又は創傷より入りて淋巴腺を侵し、其は股腺・鼠蹊腺なりとす、最も好く侵さるゝは突然悪寒・戦慄し、病勢進めば心臓麻痺によりて斃る。

見出し	漢字表記	原語	詞 野 語 釈
ソクラテス・カフ	ー 学派	Socratic schools	名 古代「ギリシア」の哲人「ソクラテス」の死後、師説を承継して一家をなした学派、「メガラ」学派・「シレナイック」学派等これなり。
スクラテス・ホウホウ	ー 方法		名 教 「ソクラテス」が其昔人に教ふるに用ひし方法に依る教授法、め、生徒に問ひて去るし、答へをなし、虚偽の観念を去るに正しき思想を發展せしめるもの。
ソケット		Socket	名 1.凹（アナ）。承（ウ）け口。2.蠟燭差。3.電燈の付属具、即ち電球受け。
ソサイチー		Society	名 1.社会。世間。2.社交界。
ソサイチー・ガール		Society-girl	名 好んで社交界に出づる娘。でしゃばり娘。
ソシアリスト		Socialist	名 社 社会主義を執る人。社会主義者。
ソシアリズム		Socialism	名 社 社会主義。
ソシアル		Social	名 社会的。
ソシアル・ダンス		Social dance	名 社交ダンス。
ソヂウム		Sodium	名 化 ナトリウム。
ソシオロジー		Sociology	名 社 社会学。
ソース		Sauce	名 西洋料理に用ふる掛汁、酸味を帯びて鹹味を有するもの普通なれど、其他にも種類多し。
ソース・パン		Saucepan	名 長き把手ある一種の手鍋。
ソーセージ		Sausage	名 ちやうづめ。
ソーダ	曹達	Soda	名 化 苛性曹達の別称にもいへど、普通には炭酸「ナトリウム」の通称に、今は食塩とふり、海草の灰より製したれど、衣類等を洗うに用ひたるより、一に洗濯曹達の名あり。